

令和 5 年度

「第 3 期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」
事業進捗状況調査報告書 4 ページ～161 ページ

令和 5 年度

「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する
基本計画（DV 防止基本計画）」進捗状況調査報告書
162 ページ～186 ページ

令和 6 年 7 月

第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）計画の体系

基 本 目 標	施策の方向	施策
Ⅰ 男女平等の意識を育む	(1) 学校・園における男女平等教育の推進	①男女平等教育の推進 ②一人ひとりの自立・職業意識を育む教育の推進 ③教職員・保育士等の男女平等意識の向上 ④家庭での男女平等・男女共同参画の推進
	(2) 地域における男女平等学習の推進	⑤多様な選択を可能にする学習機会の提供 ⑥女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実
	(3) 男性にとっての男女共同参画の推進	⑦家庭・地域への男性の参加・参画の推進
	※女性活躍推進計画 (4) 男女平等意識の浸透	⑧固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ ⑨市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上 ⑩性に捉われない人権の尊重 ⑪男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供
	(5) 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	⑫市の刊行物等の表現の配慮 ⑬メディア・リテラシーの向上
Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する	(6) 意思決定の場への女性の参画推進	⑭ポジティブ・アクション（積極的改善措置）の考え方の推進 ⑮審議会等への女性の参画の推進 ⑯女性職員・女性教員の管理職への登用 ⑰事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進 ⑱女性の人材育成
	(7) 男女共同参画で進める就労支援	⑲男女が共に働きやすい職場づくりのための支援 ⑳女性の就労支援
	(8) 男女共同参画で進める地域づくり	㉑性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援 ㉒男女共同参画の視点に立った防災体制の整備 ㉓高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり
	※女性活躍推進計画 ※女性活躍推進計画	

基 本 標 目	施策の方向	施策
目 自立を支えあうまちをつくる	(9) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	㉔ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進 ㉕ 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備
	※女性活躍推進計画	
	(10) 自立した暮らしのための支援	㉖ ひとり親家庭への支援 ㉗ 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援
	(11) 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	㉘ 生涯を通じた心身の健康保持・増進
ロ 人権が尊重される環境をつくる	(12) あらゆる暴力の根絶	㉙ 暴力を容認しない社会風土の醸成 ㉚ 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知 ㉛ セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進
	(13) 安心して相談できる相談体制の充実	㉜ 相談・支援体制の充実 ㉝ 相談員の研修の充実 ㉞ 人権侵害の相談・救済の充実
	(14) DV防止基本計画の推進	㉟ DV防止対策の推進

和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV 防止基本計画）の体系

施策の方向

(1) DVについての正しい理解の普及

(2) 安心して相談できる体制の充実

(3) 一時保護支援と自立支援の充実

(4) 関係機関との連携・協力体制の強化

令和5年度「第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)」推進状況調査報告書

1. 調査の概要

第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)の施策体系に基づき作成した「施策評価シート」により、令和5年度の推進状況を取りまとめるとともに、関係課(室)自ら評価を行い事業の改善点や今後の方向性について整理をするために調査を行いました。

2. 評価項目

下記の項目について関係各課(室)自ら調査を行いました。

◆事業実施状況

1～3を選択し評価

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

◆施策の進捗度

1～4を選択し評価

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

◆達成・未達成

活動指標の達成・未達成で評価

◆今後の方向性

1～5を選択し評価

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

3. 第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)令和5年度の進捗状況

(事業実施状況の集計結果)

基本目標Ⅰ 男女平等の意識を育む

◆事業実施度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	83	97%	81	94%	△ 2	△ 3
2.実施していない	2	2%	4	5%	2	3
3.予定していたが、実施できなかった	1	1%	1	1%	0	0
合計	86	100%	86	100%	0	0

◆施策の進捗度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	15	17%	28	33%	13	16
2. やや進んだ	24	28%	7	8%	△ 17	△ 20
3. 現状維持	44	52%	49	57%	5	5
4. 進まなかった	3	3%	2	2%	△ 1	△ 1
合計	86	100%	86	100%	0	0

◆達成・未達成

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	11	13%	61	71%	50	58
未達成	16	19%	23	27%	7	8
その他	59	68%	2	2%	△ 57	△ 66
合計	86	100%	86	100%	0	0

◆今後の方向性

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	12	14%	5	6%	△ 7	△ 8
2. 継続	66	77%	64	74%	△ 2	△ 3
3. 改善・見直し	8	9%	17	20%	9	11
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	86	100%	86	100%	0	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	61

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	3
2. 継続	58
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	61

◆未達成

	事業数
未達成	23

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	1
2. 継続	5
3. 改善・見直し	17
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	23

◆その他

	事業数
その他	2

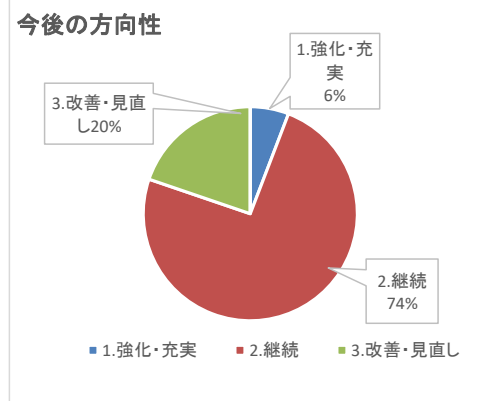
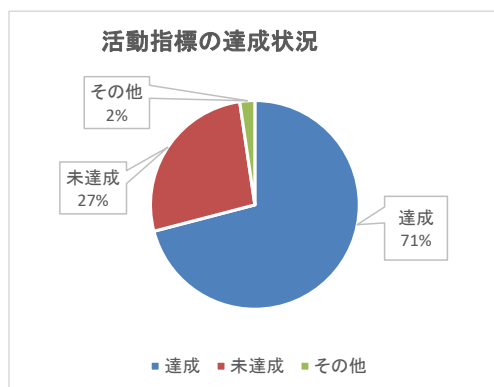
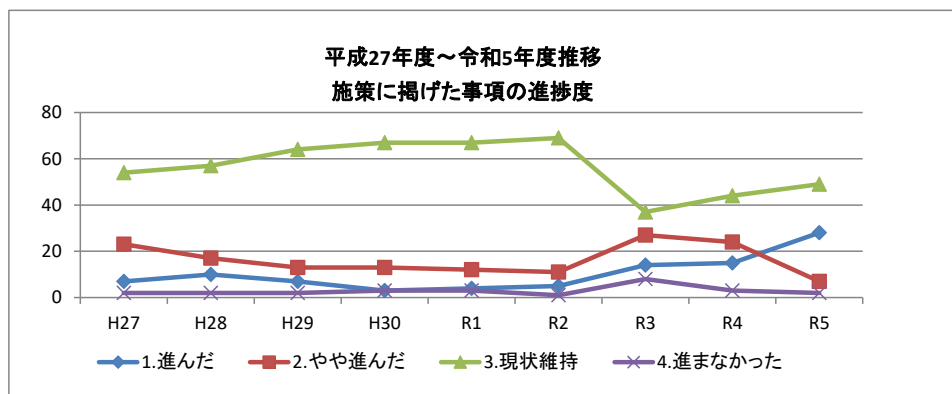
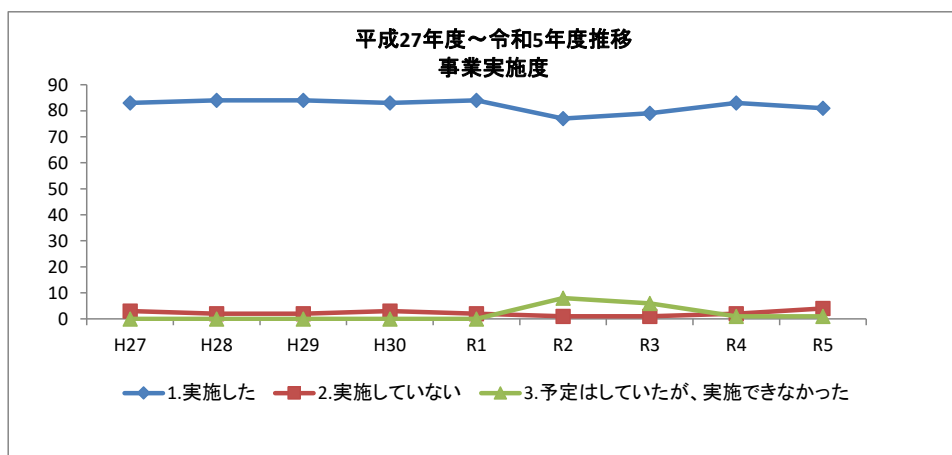
◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	1
2. 継続	1
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	2

計画の構成



基本目標Ⅰ 男女平等の意識を育む



基本目標Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する

◆事業実施度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	68	94%	64	93%	△ 4	△ 1
2.実施していない	2	3%	4	6%	2	3
3.予定していたが、実施できなかった	2	3%	1	1%	△ 1	△ 2
合計	72	100%	69	100%	△ 3	0

※3事業廃止

◆施策の進捗度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	15	21%	10	14%	△ 5	△ 7
2. やや進んだ	12	17%	13	19%	1	2
3. 現状維持	40	56%	41	60%	1	4
4. 進まなかった	5	6%	5	7%	0	1
合計	72	100%	69	100%	△ 3	0

◆達成・未達成

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	14	19%	42	61%	28	42
未達成	19	26%	26	38%	7	11
その他	39	54%	1	1%	△ 38	△ 53
合計	72	100%	69	100%	△ 3	0

◆今後の方向性

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	12	17%	8	12%	△ 4	△ 5
2. 継続	48	66%	41	59%	△ 7	△ 7
3. 改善・見直し	9	13%	20	29%	11	16
4. 縮小	2	3%	0	0%	△ 2	△ 3
5. 廃止	1	1%	0	0%	△ 1	△ 1
合計	72	100%	69	100%	△ 3	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	42

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	4
2. 継続	37
3. 改善・見直し	1
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	42

◆未達成

	事業数
未達成	26

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	4
2. 継続	4
3. 改善・見直し	18
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	26

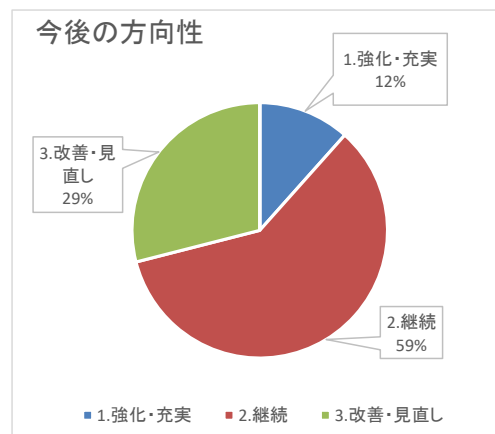
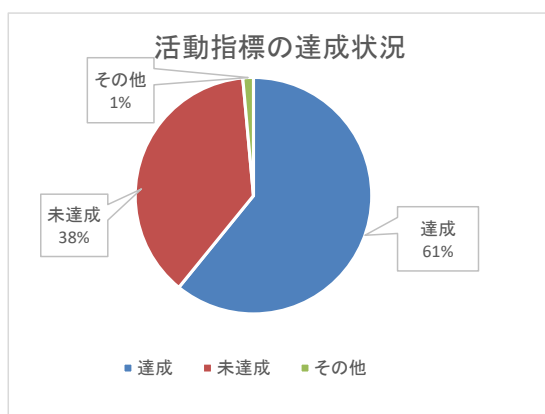
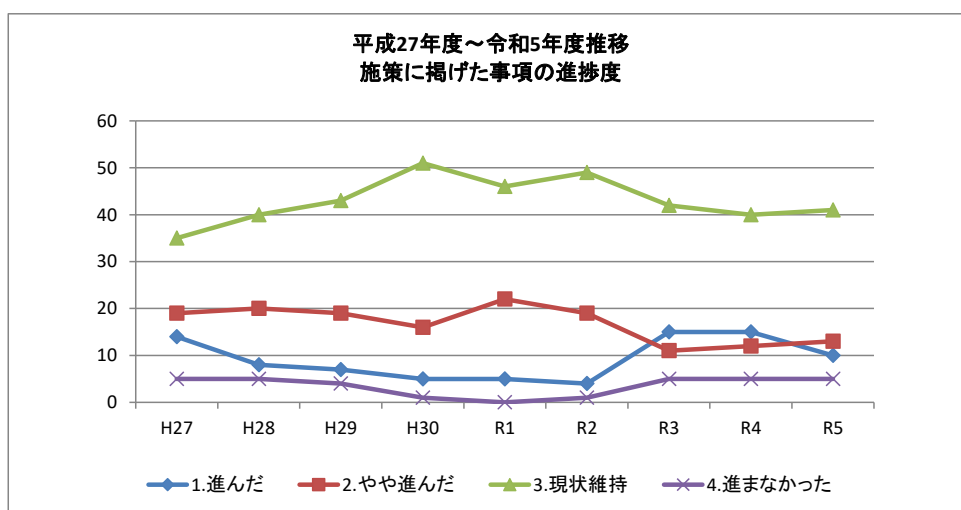
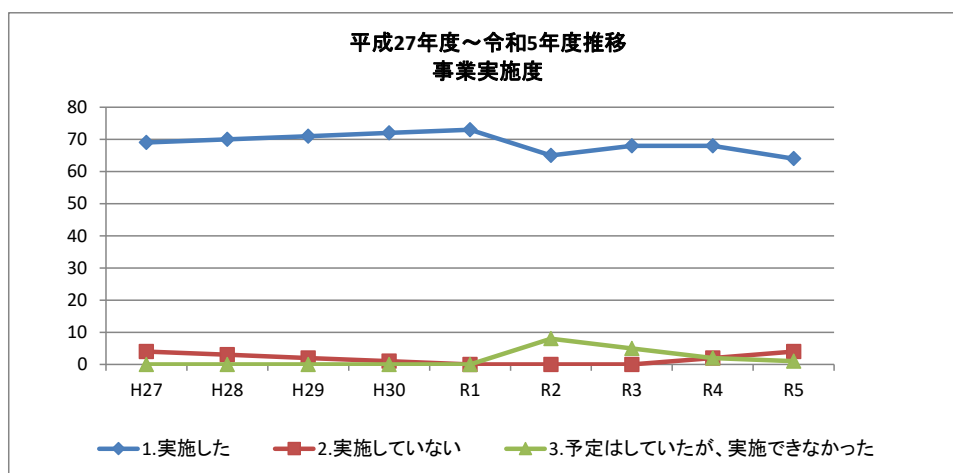
◆その他

	事業数
その他	1

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	0
3. 改善・見直し	1
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	1

基本目標Ⅱ 男女平等の参加・参画で社会を活性化する



基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる

◆事業実施度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	46	98%	46	98%	0	0
2.実施していない	0	0%	1	2%	1	2
3.予定していたが、実施できなかった	1	2%	0	0%	△ 1	△ 2
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆施策の進捗度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	2	4%	5	11%	3	7
2. やや進んだ	11	23%	6	13%	△ 5	△ 10
3. 現状維持	33	71%	36	76%	3	5
4. 進まなかった	1	2%	0	0%	△ 1	△ 2
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆達成・未達成

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	6	13%	31	66%	25	53
未達成	7	15%	16	34%	9	19
その他	34	72%	0	0%	△ 34	△ 72
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆今後の方向性

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	5	11%	3	6%	△ 2	△ 5
2. 継続	36	76%	34	72%	△ 2	△ 4
3. 改善・見直し	6	13%	10	21%	4	9
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	31

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	31
3. 改善・見直し	0
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	31

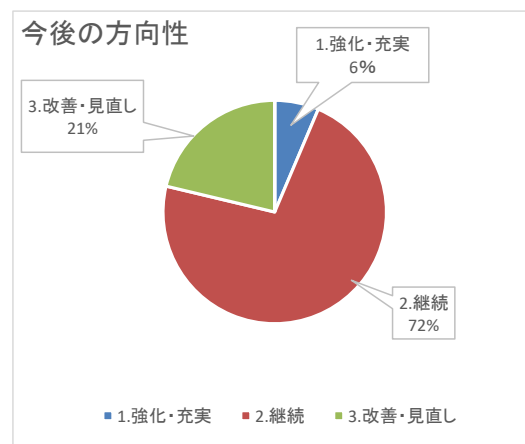
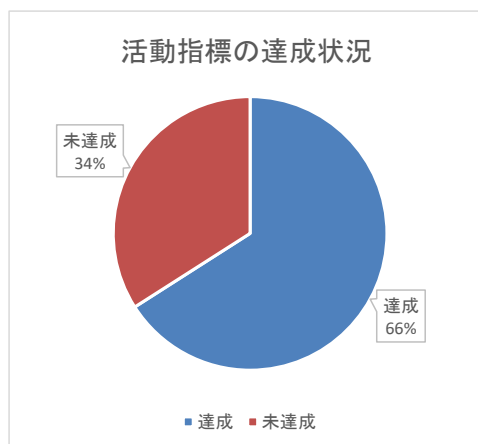
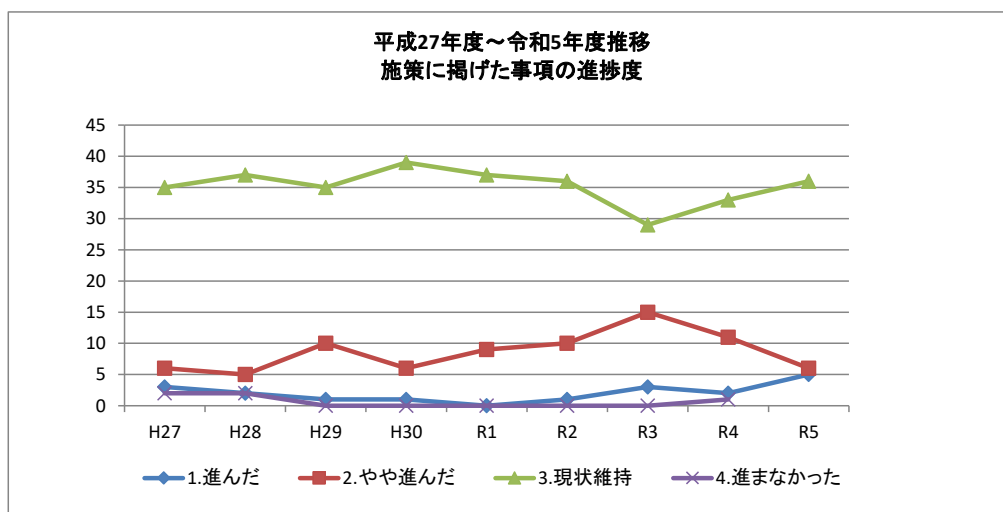
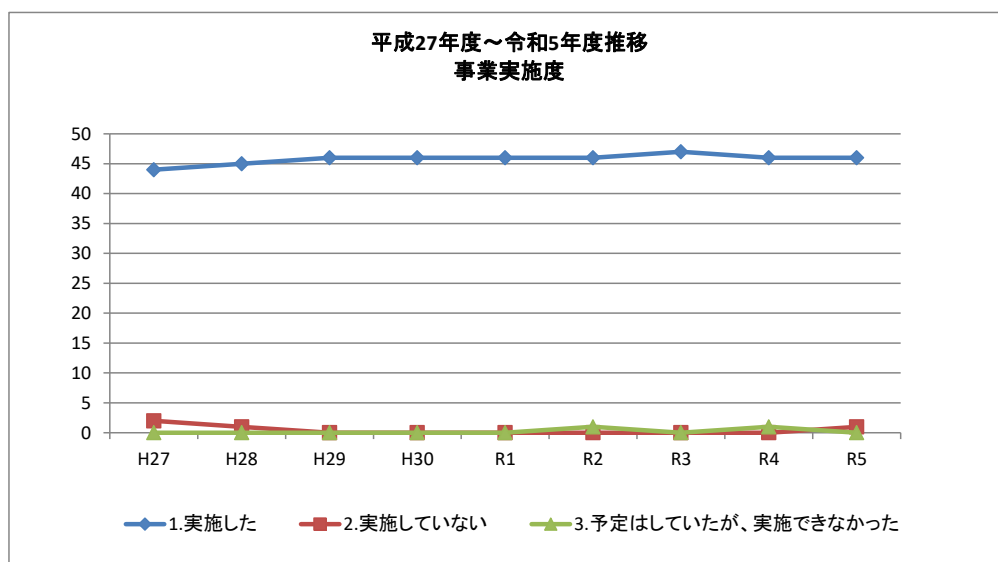
◆未達成

	事業数
未達成	16

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	3
2. 継続	3
3. 改善・見直し	10
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	16

基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる



基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる

◆事業実施度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1.実施した	45	96%	46	98%	1	2
2.実施していない	0	0%	1	2%	1	2
3.予定していたが、実施できなかった	2	4%	0	0%	△ 2	△ 4
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆施策の進捗度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	8	17%	6	13%	△ 2	△ 4
2. やや進んだ	12	26%	10	21%	△ 2	△ 5
3. 現状維持	25	53%	30	64%	5	11
4. 進まなかった	2	4%	1	2%	△ 1	△ 2
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆達成・未達成

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
達成	5	11%	33	70%	28	59
未達成	6	13%	14	30%	8	17
その他	36	76%	0	0%	△ 36	△ 76
合計	47	100%	47	100%	0	0

◆今後の方向性

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	6	13%	0	0%	△ 6	△ 13
2. 継続	41	87%	35	74%	△ 6	△ 13
3. 改善・見直し	0	0%	12	26%	12	26
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	47	100%	47	100%	0	0

活動指標の目標達成・未達成に対する今後の方向性について

◆達成

	事業数
達成	33

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	32
3. 改善・見直し	1
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	33

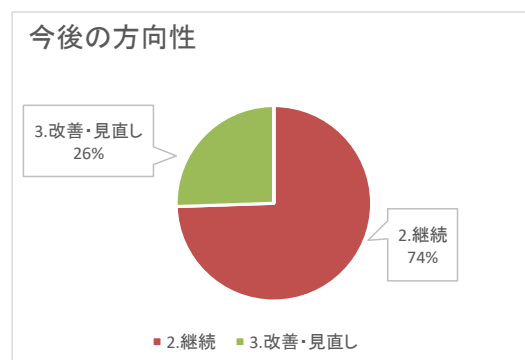
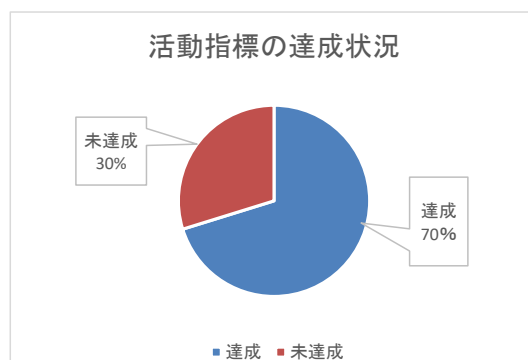
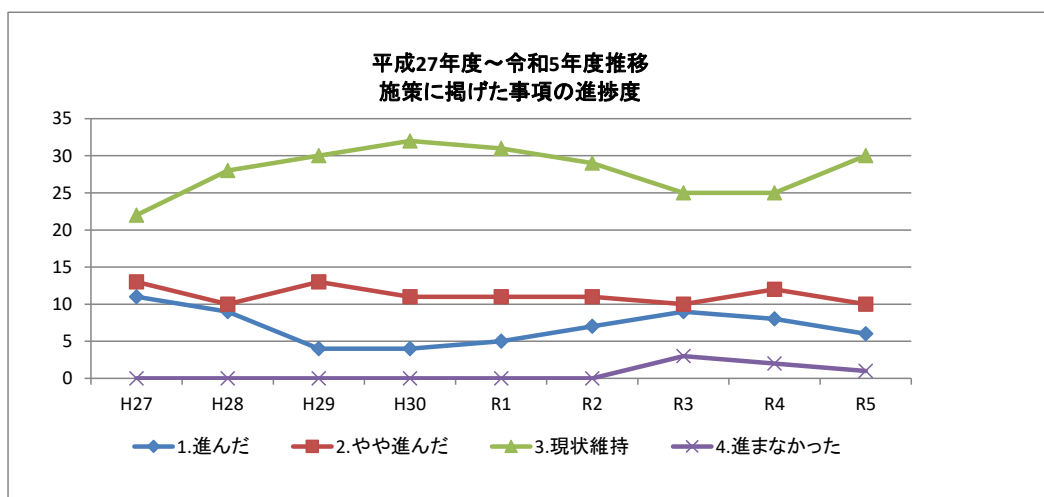
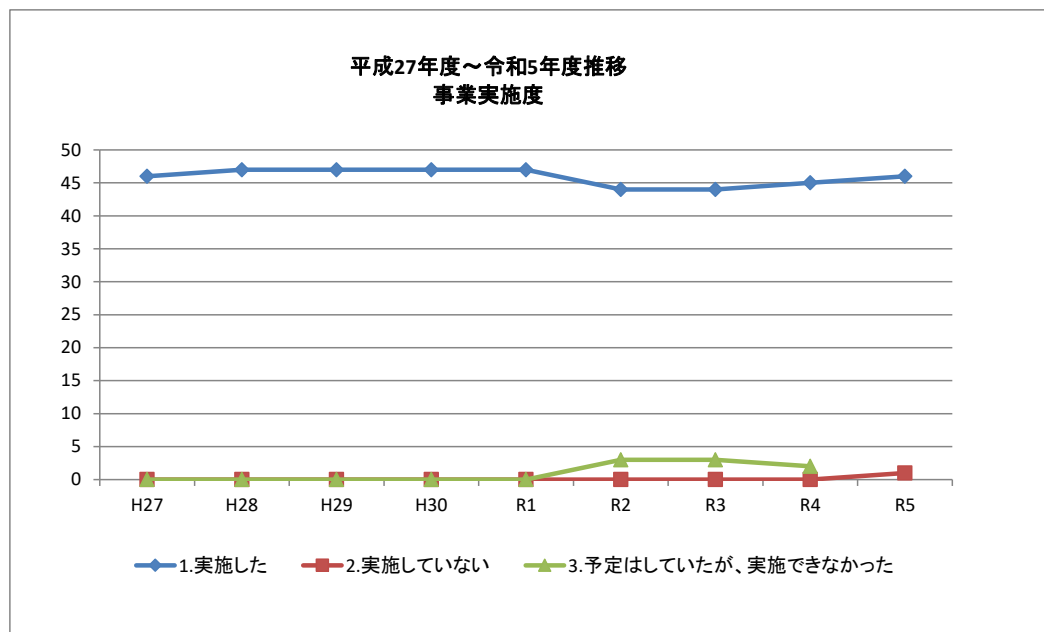
◆未達成

	事業数
未達成	14

◆今後の方向性

	事業数
1. 強化・充実	0
2. 継続	3
3. 改善・見直し	11
4. 縮小	0
5. 廃止	0
合計	14

基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる



令和 6 年度 男女共同参画行動計画(オアシスプラン)活動指標一覧

基本目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	1	こども未 来室	保育計画に基づく 人権の視点からの 男女平等教育の実 践と共有	男女平等教育の 推進		推進	推進	推進
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	1	学校教育 室	人権教育推進計画 に基づく教育活動 の取組とその評価・ 公表	人権教育推進計 画を策定し取組を 推進している学校 数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	1	学校園管 理室	学校施設維持管理 事業 大規模改造整備事 業	学校施設のトイレ 洋式化推進		実施	実施	洋式化推進
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	2	学校教育 室	モデル校の実践の 発信	市教育委員会が 周知を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	3	学校教育 室	教職員、保護者、子 どもなど対象者に 応じて選択し、大阪 府から提供のポス ター、パンフレット 、データを提供	市教育委員会が 周知を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	3	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実施 (女性に対する暴力 をなくす啓発事業)	定員に対する参 加率	90.0%	100.0%	60.9%	100.0%
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	4	学校教育 室	学校に向けて文部 科学省等からの情 報を提供	市教育委員会が 情報提供を行っ た学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	4	人権・男 女参画室	男女共同参画セン ターの図書コーナー 等での啓発	性的マイノリティ 関連図書やDVD の貸出の実施		実施	実施	図書やDVD の貸出の充 実
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	5	学校教育 室	保健体育や総合的 な時間を利用して性 教育を実施	取組をしている学 校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	5	学校教育 室	小中生活指導協議 会での啓発文書の 作成	児童生徒への啓 発文書の配付数		市内全児童 生徒数分	市内全児童 生徒数分	市内全児童 生徒数分
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	学校教育 室	教職員に対し、人 が本来持っている生 きる力を引き出す研 修の実施	市教育委員会が 情報提供を行っ た学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標 1	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	学校教育 室	子ども対象の「犯罪 防止教室」の実施	犯罪防止教室等 学習を実施してい る学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	学校教育 室	「被害者救済シス テム」の周知	市教育委員会が 周知を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	こども未 来室	保育所・幼稚園にお ける「不審者侵入対 処訓練」の実施	不審者侵入対処 訓練の実施回数	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回	(保) 年12回 (幼) 年12回
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	1 男女平 等教育の 推進	6	こども未 来室	保育所・幼稚園にお ける「こどもたちに 伝える5つの約束」 の徹底	「5つの約束」の 周知		周知	周知	周知
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	7	学校教育 室	キャリア教育担当 者の研修の実施	キャリア教育担 当者研修の実施の 有無		有	有	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	8	学校教育 室	中学校区における 「キャリア教育」の推 進	取組みが行われ た学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	8	学校教育 室	中学校への職場体 験学習実施のため の情報提供	市教育委員会が 指示、情報提供 を行った学校数		10校/10校	10校/10校	全中学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	9	学校教育 室	支援学校や障がい 者施設との連携の 充実	市教育委員会が 周知を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	9	障がい福 祉課	日中活動系事業所 の情報提供	相談支援体制の 質の向上		向上	向上	向上
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	人事課	インターンシップ事 業	インターンシッ プ参加人数	7名	5名	4名	5名
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	人権・男 女参画室	学生の要望に応じ て積極的に受け入 れ	インターンシッ プ受け入れの実施		実施	未実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	2 一人ひ とりの自 立・職業 意識を育 む教育の 推進	10	生涯学習 推進室	桃山学院大学生イ ンターンシップの受 け入れ	受け入れの有無		実施	未実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	11	学校教育 室	校内推進体制確立 のための校長会 での意識づけ	市教育委員会が 指示を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	11	こども未 来室	乳幼児人権教育研 究会による研修の 実施	人権についての 研修の実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	12	学校教育 室	各校に男女平等教 育の担当教員の配 置	市内小中学校数 に対する男女平 等教育担当教員 の配置校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	12	学校教育 室	男女平等教育実践 事例や指導事例集 (府)を活用した校 内研修	市内小中学校数 に対する男女平 等教育に関する 研修を行った学 校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	3 教職員・ 保育士等 の男女平 等意識の 向上	13	学校教育 室	各校の管理職・担 当職員へのセクシ ュアル・ハラスメント防 止や今日的課題に 関する研修の実施	市内小中学校数 に対するセクシ ュアル・ハラスメント 防止研修を行っ た学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	4 家庭で の男女平 等・男女 共同参画 の推進	14	学校教育 室	モデル校(園)の実 践の発信	市内小中学校で 学習会が行われ た学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	4 家庭で の男女平 等・男女 共同参画 の推進	14	こども未 来室	保護者に対し、保 育所・幼稚園にお ける男女平等・男 女共同参画推進 のための保育の 取組について積 極的に情報提供 を実施	男女共同参画推 進について保育 の取組内容の情 報提供		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	4 家庭で の男女平 等・男女 共同参画 の推進	14	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実 施(子育て応援講 座・子どもサイエ ンスキャンパス)	定員に対する参 加率	86.7%	100.0%	75.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	1 学校・園 における 男女平等 教育の推 進	4 家庭で の男女平 等・男女 共同参画 の推進	15	学校教育 室	スクールカウンセ ラーやスクールソ シアルワーカーの 活用	スクールソーシャ ルワーカーとス クールカウンセ ラーが共に配置さ れている学校		9校	9校	10校
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実 施(アドバイザー 養成講座)	定員に対する参 加率	94.0%	100.0%	111.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	人権・男 女参画室	校区別人権研修 会	各校区の人権研 修の実施		実施	実施	各校区への 人権啓発
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	生涯学習 推進室	市民カレッジ(指 定管理者が実施)	定員に対する参 加率		80.0%	70.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	生涯学習 推進室	成人教室(琴、茶 道、華道)	定員に対する参 加率		70.0%	60.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	生涯学習 推進室	青少年男女共同 参画事業	定員に対する参 加率	85.0%	100.0%	77.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	2 地域に おける男 女平等学 習の推進	5 多様な 選択を可 能にする 学習機会 の提供	16	広報・協 働推進室	出前講座	出前講座実施数		1回	1回	1回

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	生涯学習推進室	広報いずみやホームページ等での周知の充実	実施の有無		実施	実施	実施
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	人権・男女参画室	シティプラザ通信の発行、モアイずみやHPでの周知の充実	イベントや講座情報の提供の実施		実施	実施	実施
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	17	広報・協働推進室	市政情報発信事業	いずみメール登録者数	11,300人	12,000人	11,581人	12,000人
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	18	くらしサポート課	消費者生活出前講座	出前講座開催回数		17回	23回	20回
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	5 多様な選択を可能にする学習機会の提供	18	くらしサポート課	消費者月間事業	市公式SNS等の活用による市民への周知活動		実施	実施	実施
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	19	人権・男女参画室	和泉市男女共同参画センターの図書コーナーの充実	図書コーナーの年間貸出冊数	536冊	550冊	477冊	600冊
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	20	人権・男女参画室	「女と男のフォーラム」の開催	「モアイずみフォーラム」参加率		100.0%	100.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	2 地域における男女平等学習の推進	6 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実	21	人権・男女参画室	・いきいきライフ講座 ・いずみワクワク講座の開催	各講座の定員に対する参加率	88.8%	100.0%	88.6%	100.0%
基本目標Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	生涯学習推進室	親学習講座	定員に対する参加率		50.0%	50.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	子育て支援室	エンゼルハウス運営事業	地域子育て支援事業の利用者数		27000人	29,980人	27,000人
基本目標Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	こども未来室	行事や半日保育参加への呼びかけ	行事、参観の日程や内容の工夫		工夫した	工夫した	工夫した
基本目標Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	22	人権・男女参画室	・「子育て応援講座」 ・「男性学講座」の開催	各講座の定員に対する参加率	70.7%	100.0%	65.9%	100.0%
基本目標Ⅰ	3 男性にとつての男女共同参画の推進	7 家庭・地域への男性の参加・参画の推進	23	人権・男女参画室	男性学講座	定員に対する参加率	58.0%	100.0%	55.0%	100.0%
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	広報・協働推進室	市政情報発信事業	情報発信の有無		有	有	有

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	人権・男女参画室	・「男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)」 ・「モアいずみフォーラム」	「女と男のフォーラム」「男女共同参画週間事業」の定員に対する参加率	79.0%	100.0%	33.1%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	人権・男女参画室	男女共同参画週間に合わせた資料展示	男女共同参画週間等の周知		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	生涯学習推進室	市こども会育成連絡協議会や青少年問題協議会への啓発紙の配布	実施の有無		有	無	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	生涯学習推進室	男女共同参画等に関する資料展示	実施の有無		有	有	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	こども未来室	男女平等の意識を育む	保護者に向けて啓発活動を行う。		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	学校教育室	中学校区における人権研修会や講演会等の地域への啓発活動の実施	市教育委員会が指示を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	24	高齢介護室	広報・ホームページ	広報いずみへの掲載		1件	1件	年1件
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	25	生涯学習推進室	出前講座での広報の工夫	実施の有無		有	有	実施する
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	25	人権・男女参画室	男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施	助成金事業応募団体数	5団体	10団体	6団体	15団体
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	26	人権・男女参画室	啓発冊子作成業務	啓発物品の配布		実施	実施	男女共同参画への認識、理解
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	8 固定的な性別役割分担意識を解消するための市民への働きかけ	27	人権・男女参画室	モアいずみフォーラム」「男女共同参画週間事業ミニフォーラム」の開催	定員に対する参加率	79.0%	100.0%	33.1%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	人事課	男女共同参画研修	新採研修受講率	81.0%	100.0%	81.8%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	人権・男女参画室	男女共同参画施策推進員の研修の実施	定員に対する参加率	71.0%	100.0%	87.2%	100.0%

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	28	こども未来室	留守家庭児童会支援員研修の実施	研修実施回数		11回	11回	11回
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	9 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上	29	人権・男女参画室	和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の開催	和泉市男女共同参画施策推進本部の開催		実施	未実施	第3期オアシスプランの進捗管理
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	10 性に捉われない人権の尊重	30	人権・男女参画室	モアいずみ通信の発行・図書コーナー等で人権啓発ビデオの貸し出し	モアいずみ通信等による啓発の実施		実施	実施	啓発に繋がるモアいずみ通信作成
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	10 性に捉われない人権の尊重	30	学校教育室	性的マイノリティへの理解を深めるための取組を推進	市教育委員会が指示を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	31	人権・男女参画室	男女共同参画に関する市民意識調査(10年に1回)	意識調査の実施				実行性のある行動計画策定
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	32	総務管財室	統計いずみにおける男女別データの公表	実施の有無		有	有	有
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	32	人権・男女参画室	いずみデータブックの作成	データブック作成の実施		実施	実施	啓発に繋がるデータブックの作成
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	生涯学習推進室	男女共同参画に関する資料収集	シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料購入点数	24点	20点	50点	20点
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	生涯学習推進室	男女共同参画に関する資料提供	シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料貸出し点数	675点	700点	未集計	800点
基本目標Ⅰ	4 男女平等意識の浸透	11 男女共同参画にかかる資料等の充実と積極的提供	33	人権・男女参画室	図書館における男女共同参画に関する資料の収集	図書コーナーの年間貸し出し冊数	536冊	500冊	477冊	図書コーナーの利用増
基本目標Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	広報・協働推進室	市政情報発信事業	情報発信の有無		有	有	適切な情報発信
基本目標Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	総務管財室	掲示適正な表現であるかの確認	デジタルサイネージコンテンツの確認率		100%	100%	100%
基本目標Ⅰ	5 人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立	12 市の刊行物等の表現の配慮	34	人権・男女参画室	庁内の掲示ポスター、広報紙、ホームページ等を男女共同参画の視点で点検	点検及び必要時担当課と協議の実施		実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方 向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	12 市の刊 行物等の 表現の配 慮	34	子育て支 援室	広報紙、刊行物、ポ スター、チラシ等の 作成	実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	12 市の刊 行物等の 表現の配 慮	34	学校教育 室	発信する刊行物等 を男女共同参画の 視点で製作・点検	実施の有無		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	12 市の刊 行物等の 表現の配 慮	34	高齢介護 室	広報・ホームページ (1-4-8-24再掲)	広報誌やホーム ページ等での情 報提供		1件	1件	年1件
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	学校教育 室	学校における「情報 モラル教育」の実施	情報モラルにか かわる学習を実 施した学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	生涯学習 推進室	メディア・リテラシー に関する資料展示	実施の有無		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	35	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくり講座の実施 (アドバイザー養成 講座)	定員に対する参 加率	83.0%	100.0%	48.0%	100.0%
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	36	生涯学習 推進室	全小学校区での定 期的な巡回パトロー ルの実施	巡回パトロール	13校区	全21校区	全21校区	全21校区
基本 目標 Ⅰ	5 人権尊 重、男女平 等に立った メディアの 確立	13 メディ ア・リテラ シーの向 上	36	生涯学習 推進室	「青少年の非行・被 害防止に取り組む 全国強化月間」の 取組	市民大会の参加 者数		120人	50人	200人
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクシ ョン(積極 的改善措 置)の考 え方の 推進	37	人事課	女性職員の職務内 容の見直しと職域 の拡大	和泉市の女性管 理職の割合	20.7%	20.0%	19.0%	20.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクシ ョン(積極 的改善措 置)の考 え方の 推進	37	くらしサ ポート課	ポジティブ・アクシ ョン(積極的改善措 置)の周知	女性活躍推進法 や男女雇用機会 均等法等につい て市ホームペー ジ掲載やチラシ 配布等による周 知		周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクシ ョン(積極 的改善措 置)の考 え方の 推進	37	人権・男 女参画室	ポジティブ・アクシ ョン(積極的改善措 置)の考え方につ いての啓発	「ポジティブ・アク ション」啓発の実 施		実施	実施	女性の政策 方針決定の 場への参画
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクシ ョン(積極 的改善措 置)の考 え方の 推進	37	広報・協 働推進室	町会等への働きか け	オアシスプランに 指定されるイベ ント(「モアいずみ フォーラム」等)の 周知協力の有無		1回	1回	1回
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	14 ポジティ ブ・アクシ ョン(積極 的改善措 置)の考 え方の 推進	37	生涯学習 推進室	地域の各種団体の 長等を選出する際 において、女性役員 の登用を積極的 に行うよう啓発し ます。	役員における女 性比率		30.0%	27.0%	40.0%

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	38	人権・男女参画室	女性委員の参画率	関係各課と連携して早期目標値の達成に努める(達成率)	32.3%	35.0%	32.4%	40.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	39	人権・男女参画室	事前協議の強化	女性委員がいない審議会等の解消	2件	0件	1件	0件
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	40	人権・男女参画室	先行市の取組研究	女性委員の登用促進		35.0%	32.4%	40.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	41	人権・男女参画室	人権教育推進計画に基づく教育活動の取組みとその評価・公表	和泉市審議会等への女性委員の参画率	32.3%	35.0%	32.4%	40.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	15 審議会等への女性の参画の推進	42	人権・男女参画室	市民啓発	和泉市審議会等への女性委員の参画率	32.3%	35.0%	32.4%	40.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	人事課	女性職員の職務内容の見直しと職域の拡大	和泉市の女性管理職の割合(再掲Ⅱ-6-14-37)	20.7%	20.0%	19.0%	20.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	人事課	残業の見直し、サポート体制の整備	H26年度比20%以上の時間外削減	20.3%	20%以上	20.8%	20%以上
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	43	学校教育室	人材育成、管理職候補者の育成についてヒアリングを行う。	市教育委員会がヒアリングを行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	44	人事課	女性リーダー養成のための研修	職階別研修の女性職員参加者数	51人	30人	34人	30人
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	44	学校教育室	学校におけるミドルリーダー研修の実施	ミドルリーダー研修における女性教職員の参加率	17.0%	25.0%	39.0%	55.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	45	人事課	女性職員の管理職登用	和泉市の女性管理職の割合	20.7%	20.0%	19.0%	20.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	16 女性職員・女性教員の管理職への登用	45	学校教育室	女性教職員の管理職任用の積極的な推進	小中学校の教職員における女性の管理職率	19.0%	22.0%	24.0%	30.0%
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	46	くらしサポート課	ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の周知	女性の採用・管理職の登用等をパンフレット等で周知		周知	周知	周知
基本目標Ⅱ	6 意思決定の場への女性の参画推進	17 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進	46	人権・男女参画室	事業者への積極的な情報提供	事業者への積極的な情報提供		実施	実施	事業者への積極的な情報提供

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	17 事業所 や地域にお ける意思決 定の場への 女性の参画 促進	47	広報・協 働推進室	町会等への働きか け	町会連合会に属 する町会数の性 別割合	11.0%	10.0%	10.0%	10.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	17 事業所 や地域にお ける意思決 定の場への 女性の参画 促進	47	高齢介護 室	老人クラブ連合会 への働きかけ	女性役員数		4～5	4	上昇
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	17 事業所 や地域にお ける意思決 定の場への 女性の参画 促進	47	生涯学習 推進室	地域の各種団体の 長等を選出する際 において、女性役員 の登用を積極的に 行うよう啓発	役員における女 性比率		30.0%	27.0%	40.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	18 女性の 人材育成	48	人権・男 女参画室	男女共同参画社会 づくりアドバイザー 養成講座の実施	修了生	94人	50人	111人	120人
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	18 女性の 人材育成	49	人権・男 女参画室	モアいずみ(男女共 同参画センター)で 講座・講演会等の 実施	講座実施における 参加率		70.0%	54.2%	100.0%
基本 目標 Ⅱ	6 意思決 定の場へ の女性の 参画推進	18 女性の 人材育成	50	人権・男 女参画室	審議会等への市民 委員への応募の働 きかけ	働きかけの実施		実施	実施	審議会等の 市民委員へ の応募促進
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	51	人権・男 女参画室	事業者向け研修会 の実施	企業への講師派遣 事業の実施		実施	未実施	推進事業の 充実
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	52	人権・男 女参画室	事業者向け研修会 の実施	企業への講師派遣 事業の実施		実施	未実施	推進事業の 充実
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	53	くらしサ ポート課	法律や制度に関す る情報の周知	男女雇用機会均等 法や労働基準法、 労働に関する法律 や制度について、 パンフレット等で周 知		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	53	人権・男 女参画室	事業者への積極的 な情報提供	情報提供の実施		周知	周知	周知
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	54	くらしサ ポート課	セクシュアル・ハラ スメント、パワー・ハ ラスメント等防止研 修会の実施	関係機関等が実施 するセクシュアル・ ハラスメント、パ ワー・ハラスメント 等防止研修会の情 報を企業・団体等 へ提供		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	54	人権・男 女参画室	セクシュアル・ハラ スメント等のDVDの 貸出	貸出数		2	30	貸出数の増 加
基本 目標 Ⅱ	7 男女共 同参画で 進める就 労支援	19 男女が 共に働きや すい職場づ くりのため の支援	55	くらしサ ポート課	「男女雇用機会均 等月間」等の周知	男女雇用機会均等 法等について、市 ホームページ掲載 やチラシ配架により 周知		周知	周知	周知

基本目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	55	人権・男女参画室	男女雇用機会均等法等についての周知	情報提供の実施		実施	実施	情報提供の充実
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	19 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援	56	人権・男女参画室	女性の就労継続のための情報提供	情報提供の実施		実施	実施	情報提供の充実
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	57	くらしサポート課	若者支援セミナー・職業能力開発事業	女性の参加率	35.7%	50.0%	33.3%	50.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	57	人権・男女参画室	再就職チャレンジ支援講座の実施	定員に対する参加率	97.0%	100.0%	42.0%	100.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	58	くらしサポート課	和泉市無料職業紹介センター事業	女性の就職率	37.8%	50.0%	31.0%	50.0%
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	59	くらしサポート課	就職情報フェア事業	参加者数	185人	100人	123人	300人
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	くらしサポート課	大阪地域職業訓練センター等、相談窓口の情報提供(令和2年度から) 若者支援セミナー(令和元年度まで)	大阪地域職業訓練センター等が実施する起業に役立つセミナーや相談窓口の情報の周知		周知	周知	周知
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	産業振興室	和泉市産業振興プラザ事業の情報提供・セミナーの実施	相談件数		維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	60	人権・男女参画室	セミナーや相談窓口の情報提供	情報提供の実施		実施	実施	情報提供の充実
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	61	産業振興室	和泉市産業振興プラザ事業の情報提供・セミナーの実施	相談件数		維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	61	産業振興室	女性就労のため相談・指導・情報提供	女性の相談件数		維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	62	産業振興室	農業経営担い手育成事業	女性の参加率		維持	維持	上昇
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	63	くらしサポート課	求人開拓事業	求人受理件数	1002件	950件	989件	950件
基本目標Ⅱ	7 男女共同参画で進める就労支援	20 女性の就労支援	63	高齢介護室	シルバー人材センター運営補助事業の実施	シルバー人材センターの女性会員数の増加	1,740人(うち女性567人)	1856件(うち女性上昇)	1759人(うち女性586人)	1,942人(うち女性上昇)

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	64	広報・協働推進室	和泉ボランティア・市民活動センターアイ・あいロビー管理運営事業	市民活動の推進のために開催した講座や交流会等参加者数	1,839人	800人	772人	800人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	64	生涯学習推進室	成人教室の情報提供の工夫	定員に対する参加率		70%	60.0%	100%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	65	広報・協働推進室	市民活動推進支援事業	制度参加団体数	33団体	38団体	41団体	55団体
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	65	人権・男女参画室	男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施	助成金事業の応募団体数	5団体	10団体	6団体	15団体
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	広報・協働推進室	和泉ボランティア・市民活動センターアイ・あいロビー管理運営事業	アイ・あいロビー登録ボランティア男性比率 男性÷全登録人数×100	30.0%	30%	26.0%	50%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	生涯学習推進室	和泉市PTA協議会・こども会育成連絡協議会への情報提供	実施の有無		有	無	実施する
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	21 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援	66	福祉総務課	和泉市地域福祉推進事業	協議の場(地域懇談会)の開催小学校区数	11校区/21校区	21校区/21校区	21校区/21校区	全校区
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	67	危機管理課	市民防災啓発事業	出前講座の参加人数	523人	1,200人	754人	1,200人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	68	危機管理課	市民防災啓発事業	出前講座の参加人数	523人	1,200人	754人	1,200人
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	68	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施	定員に対する参加率	51.3%	100.0%	未実施	100.0%
基本目標Ⅱ	8 男女共同参画で進める地域づくり	22 男女共同参画の視点に立った防災体制の整備	69	消防予防課	和泉市女性消防クラブ連合会視察研修会	普及啓発の実施		実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	22 男女共 同参画の視 点に立った 防災体制の 整備	69	消防予防 課	市民防災育成事業	普及啓発の実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	22 男女共 同参画の視 点に立った 防災体制の 整備	69	危機管理 課	和泉市ブロック別防 災訓練	自立防災組織設 立数	85団体	95団体	87団体	109団体
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	71	高齢介護 室	街かどデイハウス	街かどデイハウ ス利用者数	11,501人	12,052人	8,785人	10,000人
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	71	高齢介護 室	老人クラブ活動補 助事業	老人クラブの女 性会員数の増加	11,507人(う ち、女性 6,764人)	13,100人 (うち女性上 昇)	10,953人 (うち女性 4,541人)	16,566人 (うち女性上 昇)
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	72	高齢介護 室	地域包括支援セン ターの実施	相談件数		5,000件	6,047件	5,000件
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	72	障がい福 祉課	障がい者基幹相談 支援センター等での 情報提供	相談支援体制の 質の向上		向上	向上	向上
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	72	福祉総務 課	和泉市地域福祉総 合相談員配置促進 事業	相談案件の解決 割合	47.0%	50%	48.0%	60%
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	73	建築住宅 室	市営住宅建替事業	バリアフリー化戸 数	0戸 市営住宅の 集約建替えに 係る基本計画 を策定	0戸 施設設計要 領の策定を検 討	0戸 施設設計要 領を策定し、 要求水準書を 公表	0戸
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	73	都市整備 室	新規事業、改修時 における公園施設 (園路、トイレ等)の バリアフリー化	整備・改修にあわ せて実施		継続整備・ 改修	整備改修の 実施	整備改修に あわせて実 施
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	73	都市整備 室	交通安全施設整備 事業	整備路線数	1路線整備 完了	1路線整備 予定	1路線整備 完了	8路線
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	74	生涯学習 推進室	日本語サロン	実施の有無		実施	実施	継続実施
基本 目標 Ⅱ	8 男女共 同参画で 進める地 域づくり	23 高齢者、 障がい者、外 国人等が安 心して暮ら せるまちづくり	75	生涯学習 推進室	外国人情報コー ナー及び多言語版 和泉市生活ガイド 整備事業	ウェブページ更新 回数		1回	1回	継続実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ラ イフ・バラ ンス(仕事と 生活の調 和)実現の ための支援	24 ワーク・ ライフ・バラ ンス(仕事と 生活の調 和)という考 え方の推進	76	くらしサ ポート課	和泉市企業人権協 議会等への情報提 供	和泉市企業人権 協議会等に対し、 ワーク・ライフ・バ ランスについての 情報提供		実施	実施	実施

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(ワーク・ライフ・バランスに関する講座)	定員に対する参加率	69.0%	100.0%	42.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	広報紙、モアいずみ通信での情報提供	情報提供の実施		実施	実施	情報提供の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	76	人権・男女参画室	事業者向け研修会の実施	企業における自社研修会実施数		3件	0件	市内事業者自社研修会の実施
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	77	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施	定員に対する参加率	84.6%	100.0%	78.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	24 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進	77	人権・男女参画室	男性学講座の実施	定員に対する参加率	58.3%	100.0%	55.0%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	78	子育て支援室	次世代育成支援対策推進法における事業所行動計画策定にかかる助言	相談があった場合の情報提供実施及び支援体制		実施	実施	支援体制の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	78	人権・男女参画室	事業者に向けての情報提供及び支援	相談があった場合の情報提供実施及び支援体制		実施	実施	支援体制の充実
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	子育て支援室	病児・病後児保育事業	実施箇所		2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	こども未来室	一時預かり、障がい児保育、延長保育、休日保育、夜間保育	保育所等運営事業所数	88ヶ所	88ヶ所	91ヶ所	74ヶ所
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	健康づくり推進室	母子健康手帳交付、乳幼児健康診査	受診率		維持	維持	維持
基本 目標 Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	79	こども未来室	留守家庭児童会の充実	クラスの保育環境の整備		整備の実施	整備の実施	整備の実施

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	80	くらしサポート課	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知		周知	周知	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	80	人権・男女参画室	事業者に向けての情報提供及び支援	制度等の周知		実施	実施	周知
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	81	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(子育て応援講座)	定員に対する参加率	86.7%	100.0%	55.0%	100.0%
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	81	こども未来室	半日保育参加の呼びかけ	保護者との関係構築を図る。		できた	できた	できた
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	82	高齢介護室	地域出張型在宅医療介護セミナー(H27年度まで入退院支援家族教室)	地域出張型在宅医療介護セミナー開催数(H27年度まで 入退院支援家族教室)平成30年度より第7期介護保険計画に合わせて目標値を開催数から受講者数に変更(平成28年からののべ数)	936人	1,594人	1,068人	785人
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	25 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備	83	人事課	職員が子育てや介護しやすい勤務環境を整備する	男性の育児休暇取得率	29.4%	10.0%	60.9%	10%
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	84	子育て支援室	父子自立支援員による相談業務	相談件数		300件	367件	実施
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	85	子育て支援室	ひとり親家庭自立支援給付金事業	自立に向けた支援を実施		実施	15件	実施
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	86	子育て支援室	ひとり親家庭等就労支援事業	就労支援を実施		実施	33件	実施
基本目標Ⅲ	9 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援	26 ひとり親家庭への支援	87	子育て支援室	児童扶養手当支給事業、ひとり親家庭医療助成事業	児童扶養手当支給、ひとり親家庭医療助成の実施		実施	実施	実施
基本目標Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活するための支援	88	高齢介護室	シルバー人材センター運営補助事業の実施	シルバー人材センターの登録者数	1,740人	1,856人	1759人	1,942人
基本目標Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活するための支援	88	障がい福祉課	一般就労や福祉的就労に向けた訓練等の機会の提供	相談支援体制の質の向上		向上	向上	向上

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	89	高齢介護室	介護予防普及啓発事業	おためしいきいき いずみ体操参加者数		40人	31人	60人(予定) (会場の制限が緩和されていることを見越して、定員の8割を目標値とする)
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	和泉市高齢者福祉サービス	市民への周知啓発		2回	3回	2回
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	和泉市高齢者福祉サービス	配食件数		270人	311人	必要なサービス量を見直す
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	高齢介護室	成年後見審判市長申立事業	市民への周知啓発回数		12回	13回	12回
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	障がい者基幹相談支援センター事業の実施	相談支援体制の質の向上		向上	向上	向上
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	成年後見審判申立事業の実施	制度についての助言・周知の徹底		周知	周知	周知
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	障がい福祉課	日常生活自立支援事業の情報提供	相談支援体制の質の向上		向上	向上	向上
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	福祉総務課	和泉市地域福祉総合相談員配置促進事業	相談案件の解決割合	47%	50.0%	48.0%	60%
基本 目標 Ⅲ	10 自立した暮らしのための支援	27 困難を抱える人々が安定して生活できるための支援	90	くらしサポート課	生活困窮者自立支援	自立支援計画策定件数	160件	160件	157件	180件
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	91	健康づくり推進室	両親教室(妊婦教室)	受講者数		増加	減少	増加

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	91	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性の健康保持に関する講座)	定員に対する参加率	70.0%	100.0%	91.7%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	92	健康づくり推進室	両親教室(妊婦教室)	受講者数		増加	減少	増加
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	92	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性の健康保持に関する講座) (再掲Ⅲ-11-28-91)	定員に対する参加率	70.0%	100.0%	91.7%	100.0%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	92	学校教育室	健康教育におけるリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方の普及	市教育委員会が情報提供を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	93	健康づくり推進室	各種検診(健診)、健康教育・相談事業	①乳がん検診受診率 ②子宮がん検診受診率	①27.8%(1.2%減少) ②30.6%(0.6%増加)	①,②上昇	①28.0%(0.2%増加) ②30.6%(維持)	①40%②35%
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	94	学校教育室	「薬物乱用防止教室」の実施	薬物乱用防止教室を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	94	学校教育室	各校で学校保健委員会の開催	学校保健委員会を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	95	健康づくり推進室	自殺予防対策事業	人口10万人おける自殺による死亡者数	15.3人	減少	16.6人	減少
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	96	健康づくり推進室	両親教室(妊婦教室)	受講者数		増加	減少	増加
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	96	健康づくり推進室	妊婦健康診査	受診率		維持	維持	維持
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	96	健康づくり推進室	母子健康相談事業	母子保健指導数		維持	維持	実施
基本 目標 Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	97	健康づくり推進室	HIV/エイズ等ポスター掲示等による普及活動	啓発実施の有無		維持	維持	実施

基本目標番号	施策の方向	施策	事業番号	担当課	原課(室)における事業名	活動指標名	4年度実績	5年度目標予定	5年度実績	令和8年度目標
基本目標Ⅲ	11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援	28 生涯を通じた心身の健康保持・増進	98	健康づくり推進室	健康相談事業	健康相談数		維持	維持	維持
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	99	人権・男女参画室	キャンペーンの実施	啓発活動実施		実施	実施	実施
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	99	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性に対する暴力をなくす啓発事業)	定員に対する参加率	90.3%	100.0%	60.9%	100.0%
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	100	人権・男女参画室	男女共同参画週間事業の実施	定員に対する参加率	89.0%	100.0%	31.0%	100.0%
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	100	人権・男女参画室	「いのち・愛・人権」市民の集い、人権啓発講座、他	定員に対する参加率		100%	30.7%	100%
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	人権・男女参画室	男女共同参画社会づくり講座の実施(女性に対する暴力をなくす啓発事業)	定員に対する参加率	90.3%	100.0%	60.9%	100.0%
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	学校教育室	暴力によらない解決ブックレットの活用	ブックレットを活用した学習を実施している学校数	30校/30校	30校/30校	30校/30校	全学校
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	学校教育室	スクールカウンセラーの効果的な活用による生徒指導	スクールカウンセラーが講師となつて行う教職員研修の実施回数		20回	17回	30回(全学校)
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	29 暴力を容認しない社会風土の醸成	101	こども未来室	保育所や幼稚園での集会や日常の保育、教育の場で保育(教育)計画に基づいた指導	人権を尊重した保育を実施		実施	実施	実施
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	102	子育て支援室	暴力等DVの相談業務	相談件数		実施	実施	実施
基本目標Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	30 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知	102	高齢介護室	高齢者権利擁護推進事業	高齢者虐待防止に関する研修回数		7回	6回	10回

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	102	人権・男 女参画室	相談窓口の周知	相談窓口の掲載		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	103	人権・男 女参画室	相談窓口の周知	相談窓口の掲載		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	104	危機管理 課	地域防犯対策事業	性犯罪・ひったくり・ 路上強盗・自動車 関連犯罪の件数(2 8年度までは街頭 犯罪7手口・強制わ いせつの件数となる。)	552件	250件	164件	300件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	105	危機管理 課	地域防犯対策事業	防犯キャンペーン 実施回数	新型コロナ ウイルス感 染症拡大防 止のため未 実施	25回	10回	22回
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	105	危機管理 課	地域防犯対策事業	防犯教室開催回 数	新型コロナ ウイルス感 染症拡大防 止のため未 実施	15回	16回	14回
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	105	学校教育 室	スクールカウンセ ラーやスクールソー シャルワーカーの活 用、関係機関との連 携	市教育委員会が 周知を行った学 校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	30 性犯罪 等の防止対策 及び暴力に 対応する 相談窓口や 支援機関の 周知	105	人権・男 女参画室	特別相談の実施	特別相談開催に よる利用率		50.0%	350.0%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	31 セクシュ アル・ハラ スメント等 防止対策の 推進	106	くらしサ ポート課	労働相談の周知	セクシュアル・ハ ラスメント等につ いて、労働局の 相談窓口や市が 実施する社会保 険労務士による 労働相談窓口案 内をホームページ や市情報誌で 周知		周知	周知	周知
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	31 セクシュ アル・ハラ スメント等 防止対策の 推進	106	人権・男 女参画室	女性の相談窓口の 周知	相談窓口周知の 実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	31 セクシュ アル・ハラ スメント等 防止対策の 推進	106	人事課	セクハラ防止対策 相談窓口の周知	セクハラ事案の 発生件数	0件	0件	0件	0件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる 暴力の 根絶	31 セクシュ アル・ハラ スメント等 防止対策の 推進	107	くらしサ ポート課	和泉市企業人権協 議会等を通じた周 知	和泉市企業人権 協議会が実施す る事業等で、セク シュアル・ハラ スメント等を防止 するために講じな ければならない措 置の周知		周知	周知	周知

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	107	人権・男女参画室	セクシュアル・ハラスメント等を防止するための情報提供	セクシュアルハラスメント等についての情報周知の実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	学校教育室	各校にセクシャル・ハラスメント対策担当者を設置	市教育委員会が指示を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	人事課	セクハラ防止研修	セクハラ事案の発生件数	0件	0件	0件	0件
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	消防総務課	研修等への参加促進	研修等への参加率	35.0%	100%	35.0%	100%
基本 目標 Ⅳ	12 あらゆる暴力の根絶	31 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	108	上下水道部経営総務課	職員研修への参加促進	職員研修への参加率	50.0%	50%	50.0%	50%以上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	くらしサポート課	関係担当課や関係機関との情報共有	生活困窮者支援会議開催回数		5回	0回	5回
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	生活福祉課	生活保護等事業	生活保護担当職員の相談支援技術の向上に資する課内学習機会の確保		3回	3回	維持
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	高齢介護室	高齢者権利擁護推進事業	関係者との会議開催		1回	1回	年1回
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	障がい福祉課	基幹相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施	障がい者地域自立支援協議会を中心としたネットワーク強化や質の向上の推進		3回	3回	向上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	くらしサポート課	市民相談事業	相談件数		139件	133件	240件
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	子育て支援室	いずみ子育てなんでも相談センター	子ども家庭相談受理件数		805件	762件	前年度比100%以上
基本 目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	32 相談・支援体制の充実	109	学校教育室	教育センター相談事業	市教育委員会が周知を行った学校数		30校/30校	30校/30校	全学校

基本 目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	生涯学習 推進室	青少年相談業務	相談、支援の有 無		有	無	相談内容に よって適切 に案内す る。
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	人権・男 女参画室	和泉市配偶者から の暴力対策連絡会 議	定員に対する参 加率		100.0%	135.0%	100.0%
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	人権・男 女参画室	人権相談	相談、支援実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	109	人権・男 女参画室	総合生活相談事業	相談支援の周知		実施	実施	相談支援の 充実
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	政策企画 室	外国人への相談事 業	音声翻訳機の導 入台数維持		8台	8台	8台
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	人権・男 女参画室	総合生活相談事業	相談支援の周知		実施	実施	相談支援体 制の充実
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	32 相談・支 援体制の充 実	110	人権・男 女参画室	女性問題総合相談 事業の実施	支援体制の実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	こども未 来室	保護者支援のため の研修の充実	保護者支援の研 修を実施する		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	高齢介護 室	高齢者権利擁護推 進事業 (再掲Ⅳ-12-30-1 02)	高齢者虐待防止 に関する研修回 数		7回	6回	10回
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	人権・男 女参画室	研修の実施	担当者の資質向 上のため研修会 の回数を増やす。		7回	13回	研修回数増
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	33 相談員 の研修の充 実	111	人権・男 女参画室	研修の実施	研修会の実施		実施	実施	実施
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	34 人権侵 害の相談・ 救済の充実	112	人権・男 女参画室	法律相談	予約枠に対する 利用率		89.0%	86.0%	95.0%
基本 目標 Ⅳ	13安心して 相談で きる相談 体制の充 実	34 人権侵 害の相談・ 救済の充実	112	人権・男 女参画室	人権相談	人権相談支援		実施	実施	相談支援の 充実

基本目標 番号	施策の方向	施策	事業 番号	担当課	原課(室)における 事業名	活動指標名	4年度 実績	5年度目標 予定	5年度 実績	令和8年度 目標
基本目標 Ⅳ	13安心して相談できる相談体制の充実	35 DV防止対策の推進	113	人権・男女参画室	-	DV被害者の支援		実施	実施	DV被害者支援の充実

令和5年度 第3期和泉市男女共同参画行動計画(オアシスプラン)施策及び実績報告

基本目標Ⅰ男女平等の意識を育む 施策の方向 (1) 学校・園における男女平等教育の推進

施策① 男女平等教育の推進

事業番号		事業	
1		各幼稚園・学校や保育所で、男女平等教育推進計画並びに保育計画を策定し、園や学校、保育活動での取組、教職員等の研修、保護者への働きかけ等を積極的に推進し、教育・保育環境を整備します。 ◆保育計画に基づく人権の視点からの男女平等教育の実践と共有 ◆人権教育推進計画に基づく教育活動の取組とその評価・公表 ◆学校の施設について男女共同参画の視点から、整備・改善を行う	

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗率	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課				
・環境(色・玩具等)や色々な遊びにおいて、男女による区別がないように取り組み、子どもたちが思いのまま感じられるよう保育活動や環境を整えた。(色の選択、遊びの選択、順番決定時、劇遊びの配役等) ・生活の中で、男女を区別するような発言がある場合は、子どもたちと一緒に、「自分らしく」考える場を持ち、子どもたちが自身が男女平等ということに気づけるようした。	・環境(色・玩具等)や色々な遊びにおいて、男女による区別がないように取り組み、子どもたちが思いのまま感じられるよう保育活動や環境を整えた。(色の選択、遊びの選択、順番決定時、劇遊びの配役等) ・生活の中で、男女を区別するような発言がある場合は、子どもたちと一緒に、「自分らしく」考える場を持ち、一人一人が大切にされる存在であるということに気づけるようした。	1	3	達成	2	保育計画立案の際に男女平等の視点に立つて策定する。男女平等の意識を育めるように日々保育に携わる。性差、個人差にも配慮しつつ性別による固定的な役割分業意識を相対付けすることのないよう配慮した保育をめざす。	指標名：男女平等教育の推進 推進できた→1 推進できなかった→0	こども未来室				
							R8目標：1					
							<table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table>			R4	R5	R6
	R4	R5	R6									
予定		1	1									
実績		1										
各学校で男女平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	各学校で男女平等教育推進計画を含む人権教育推進計画を策定し、それに基づき教育活動を推進した。	1	1	達成	2	各学校に対し、ジェンダー平等教育推進計画を含む人権教育推進計画の策定を指示し、それに基づいた教育活動の取組みを推進する。	指標名：人権教育推進計画を策定し取組を推進している学校数	学校教育室				
							R8目標：全学校					
							<table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td>30校/30校</td><td>30校/30校</td><td>30校/30校</td></tr><tr><td>実績</td><td>30校/30校</td><td>30校/30校</td><td></td></tr></table>			R4	R5	R6
	R4	R5	R6									
予定	30校/30校	30校/30校	30校/30校									
実績	30校/30校	30校/30校										
少額改修としてトイレの洋式化を一部の学校にて行った。公共施設の観点から児童・生徒の設備利用だけに特化するものではなく、年齢・性別・障がいの有無に関係なく誰でも使用しやすいような施工を心がけている。	中学校1校において、大規模改修を行い、一部トイレの洋式化を行った。公共施設の観点から児童・生徒の設備利用だけに特化するものではなく、年齢・性別・障がいの有無に関係なく誰でも使用しやすいような施工を心がけている。	1	1	達成	2	学校施設を利用する市民にとっで、利用しやすい環境整備を優先する必要がある。ユニバーサル・デザインに基づき視点をどの程度取り入れるかが課題である	指標名：学校施設のトイレ洋式化推進	学校園管理室				
							R8目標：洋式化推進(実施：1、未実施：0)					
							<table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table>			R4	R5	R6
	R4	R5	R6									
予定		1	1									
実績		1										

事業		事業	
2	「男女平等教育推進モデル校(園)」においては、当事者である子どもと教職員への振り返り調査を実施し、男女平等教育推進モデル校(園)での成果を1年ごとにまとめ、公表するとともに、次年度の取組に活かします。 ◆モデル校の実践の発信		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
令和4年度は和泉中学校区4校をジェンダー平等教育推進モデル校として指定。1年間の実践報告を作成し、市HPIに掲載した。また、各学校に周知することで実践の共有をした。	令和5年度は和泉中学校区4校をジェンダー平等教育推進モデル校として指定。1年間の実践報告を作成し、市HPIに掲載した。また、各学校に周知することで実践の共有をした。	1	1	達成	2	推進モデル校として南松尾はつが野学園を指定する。その取組みについて1年ごとに成果をまとめ各学校に周知することで、市全体の取組みの向上に努める。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校	学校教育室

事業概要		事業	
3	教職員や保護者等が、デートDVや性犯罪(児童ポルノや児童虐待等)等についての認識を深めることができるよう情報提供します。 ◆教職員、保護者、子どもなど対象者に応じて選択し、大阪府から提供のポスター、パンフレット、データを提供 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ドーンセンター作成のデートDVIに関する動画を用いて、各学校でオンデマンド配信での研修を行った。 デートDV予防前講座の案内を校長会にて周知した。	府民文化館男女参画・府民協働課長から依頼により、6月に「女性活躍・男女共同参画の重点方針2023(女性版)骨太の方針2023)」を踏まえた取組の推進について、8月に令和5年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施についての周知を行った。	1	1	達成	2	デートDVや性暴力、性犯罪の防止について、府からのパンフレット等を教職員や保護者へ配付し、情報提供を行うとともに、授業を通して児童生徒へ指導を行う。	指標名:市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標:全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 実績	学校教育 室
「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル:自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日:令和5年11月29日(水) 参加人数:124人/定員20人(一般参加者) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル:バーブルリボン バルーンアートでおもいをかたに ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日:令和5年11月16日(木) 参加人数:5人/定員20人	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル:自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日:令和5年11月29日(水) 参加人数:124人/定員20人(一般参加者) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル:バーブルリボン バルーンアートでおもいをかたに ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日:令和5年11月16日(木) 参加人数:5人/定員20人	1	3	未達成	3	「女性に対する暴力をなくす運動」啓発事業の一環としてのデートDV講演会について、桃山学院大学と共催により実施する。2年連続同じタイトルだったので、内容も含め検討する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 100% 実績	人権・男 女参画室

事業		事業	
5	自らの身体と相手方の身体について正しい理解を深め、性に関する適切な態度や行動の選択ができるよう、発達段階に応じた性教育に取り組みます。 ◆保健体育や総合的な時間を利用して性教育を実施 ◆小中生活指導協議会でのアンケートの実施		

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	進捗の達成度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
教員だけでなく外部人材も活用するとともに、事前アンケートなどをもとに子どもたちの実態を踏まえた指導を実施することができた。	教員だけでなく外部人材も活用するとともに、事前アンケートなどをもとに子どもたちの実態を踏まえた指導を全校で実施することができた。	1	1	達成	2	教員だけでなく外部人材も活用するとともに、事前アンケートなどをもとに子どもたちの実態を踏まえた指導を全校で実施する。	指標名：取り組みをしている学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室
和泉市小中生活指導研究協議会事務局で、小学4年生から中学3年生を対象に、性に関する事項を含めた「安全意識」のアンケートを平成29年度から平成29年度まで実施した。その結果を踏まえながら、携帯電話・スマートフォンによるSNS等を通じたトラブルの増加に鑑み、利用する時に気をつけなければならないことをまとめ、長期休業前の保護者等への「休みの過ごし方」啓発文書等で周知した。	和泉市小中生活指導研究協議会事務局で、小学4年生から中学3年生を対象に、性に関する事項を含めた「安全意識」のアンケートを平成24年度から平成29年度まで実施した。その結果を踏まえながら、携帯電話・スマートフォンによるSNS等を通じたトラブルの増加に鑑み、利用する時に気をつけなければならないことをまとめ、長期休業前の保護者等への「休みの過ごし方」啓発文書等で周知した。	1	1	達成	2	和泉市小中生活指導研究協議会で、性に関する観点を含めて携帯電話・スマートフォンを利用する際、早期休業をつけるべきことをまとめ、長期休業前の保護者等への「休みの過ごし方」啓発文書等で周知するとともに、市教育委員会として、協議会の運営をサポートする。	指標名：児童生徒への啓発文書の配付数 R8目標：市内全児童生徒数分 R4 R5 R6 予定 実績	学校教育室

	・年間計画のとおり、各園にて、いろいろな場面を想定した不審者侵入対処訓練を実施した。 園外保育時、日常の時間帯、午睡後、土曜日の午後など、いつ起こるかわからない不審者侵入を想定して訓練を実施し、その都度課題を職員間で話し合う時間を作った。 ・送迎時には、その場にいる保護者に一緒に参加していただいたり、公園では、まわりにいる人に訓練であることを声をかけをして実施し、訓練の様子を知っていただいたりした。	1	3	達成	2	保育園や幼稚園において、年12回（毎月1回）の不審者対処避難訓練を行う。色々な場面を想定し、侵入者・侵入場所・時間帯を考慮して計画する。訓練実施後、評価と課題等、実施記録をもとに職員間で不審者侵入時の対処方法を確認する。	指標名：不審者侵入対処訓練			こども未来室
							R8目標：（保）年12回（幼）年12回			
							R4	R5	R6	
							予定	（保）年12回（幼）年12回	（保）年12回（幼）年12回	
							実績	（保）年12回（幼）年12回	（保）年12回（幼）年12回	
	・「5つの約束」のDVDの視聴や紙芝居を使用しながら不審者対処訓練を実施した。紙芝居・職員劇等で、子どもたちにわかりやすいよう資格情報を伝えて伝える。また、その日の子どもたちの様子を保護者に伝え、子どもたちを暴力から守ることの大切さを保護者にも考えていただく機会になるようにした。	1	3	達成	2	「5つの約束」のDVDを各年齢鑑賞する。職員劇などで「5つの約束」の内容を子どもたちにわかりやすく伝える。また、各クラスや合同集会等で、再度確認したり、保護者に伝えたり、浸透するようにしていく。	指標名：「5つの約束」の周知周知した→1周知できなかった→0			こども未来室
							R8目標：1			
							R4	R5	R6	
							予定	1	1	
							実績	1		

施策② 一人ひとりの自立・職業意識を育む教育の推進

事業		事業
7	◆キャリア教育担当者育成の実施	キャリア教育をする上で重要な取組という観点に立って職場体験学習を実施するために、教職員に対してキャリア教育に関する情報や学習機会を提供します。

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した	1. 進んだ(大きな成果)	1. 強化・充実
2. 実施していない	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	4. 縮小
3. 予定はしていたが、実施できなかった	3. 現状維持	2. 継続
	4. 進まなかった	5. 廃止
		3. 改善・見直し

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
小学校1年生から中学校3年生までのキャリア教育を実施するにあたり、「キャリアパスポート」の適切な活用に向け、キャリア教育担当者の研修を実施した。	小学校1年生から中学校3年生までのキャリア教育を実施するにあたり、「キャリアパスポート」の適切な活用に向け、キャリア教育担当者の研修を実施した。	1	1	達成	2	子どもたちが自分らしく生きていけるよう、一人ひとりの勤労観・職業観等を育むためのキャリア教育担当者研修を実施する。	指標名：キャリア教育担当者研修の実施の有無 R8目標：実施 R4 R5 R6 予定 実績	学校教育室

事業	
8	子どもの発達段階に応じて、性別に捉われないことなく自らの生き方を考え、自分の意志と責任で進路を選択・決定する能力・態度を身に付けることができるよう、キャリア教育の指導計画を作成し、それに基づいた進路指導を行います。 ◆中学校区における「キャリア教育全体指導計画」の策定 ◆中学校への職場体験学習実施のための情報提供

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各中学校区及び義務教育学校区で策定した「キャリア教育全体指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、可能な範囲でキャリア教育の取組みを行った。	各中学校区及び義務教育学校区で策定した「キャリア教育全体指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、系統的なキャリア教育の取組みを行った。	1	達成	2	中学校区・義務教育学校区単位で策定した「キャリア教育年間指導計画」や「キャリアパスポート」を活用し、9年間を見通したキャリア教育に取り組む。	指標名：取組みが行われた学校数 R8目標：全中学校 R4 R5 R6 予定 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育室
職場体験学習は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部の学校のみ実施した。	職場体験学習が実施できなかった学校では、講師を招いて職業について聞き取り学習を行うなどの工夫をして勤労観、職業観の育成を図った。	1	達成	2	校長会や進路指導担当者会において、キャリア教育全体指導計画に基づいた職場体験学習等に向けて、適切に指導するよう情報提供をする。	指標名：市教育委員会が指示、情報提供を行った学校数 R8目標：全中学校 R4 R5 R6 予定 実績 10校/10校 10校/10校	学校教育室

事業		事業
事業番号		
9	特に、女子や障がいのある人について、厳しい就業状況を踏まえ一人ひとりに対応した支援をします。 ◆支援学校や障がい者施設との連携の充実 ◆日中活動系事業所の情報提供	

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
校長会や進路指導担当者会議において、将来の就労のために必要な進路情報を周知し指導を行った。また、支援学校、関係機関、障がい者施設との連携の充実に努めた。	校長会や進路指導担当者会議において、将来の就労のために必要な進路情報を周知し指導を行った。また、支援学校、関係機関、障がい者施設との連携の充実に努めた。	1	1	達成	2	校長会や進路指導担当者会議において情報を知り指導を行う。また、支援学校や障がい者施設との連携の充実に努める。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校	学校教育室
市、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターにおいて、日中活動事業所に通所を希望する障がい者には、公共職業安定所(ハローワーク)を紹介したり、その他就労に関する様々な相談については、障害者就業・生活支援センターや、障がい者就労支援センターを紹介するなどの支援を行った。さらに、支援学校等から要望があれば、学校での進路懇談会に参加し、個別の情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計546人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2590件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が711件(延べ件数)等である。	市、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターにおいて、日中活動事業所に通所を希望する障がい者には、公共職業安定所(ハローワーク)を紹介したり、その他就労に関する様々な相談については、障害者就業・生活支援センターや、障がい者就労支援センターを紹介するなどの支援を行った。さらに、支援学校等から要望があれば、学校での進路懇談会に参加し、個別の情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計562人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2217件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が663件(延べ件数)等である。	1	2	達成	2	引き続き、障がい者が日中活動系事業所に通所を希望する場合は、支給決定(受給者証発行)を行う。	指標名：相談支援体制の質の向上 R8目標：数値化できる目標はありません。 R4 R5 R6 向上 向上 向上	障がい福祉課

事業		事業	
10	市役所においてインターンシップを受け入れます。 ◆インターンシップ事業 ◆桃山学院大学生インターンシップの受け入れ		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会との連携:1名参加 (社)未来教育推進機構への受託事業:6名参加 インターンシップの受け入れについては、令和2年より委託事業となり業者の業務内容に含まれていないため、実施しなかった。令和5年度より長期継続契約がまき直してあり、仕様書にインターンシップ受け入れ業務を追加	堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会との連携:1名参加 (社)未来教育推進機構への受託事業:3名参加 男女共同参画センターの運営業務を委託する際に桃山学院大学 学生のインターンシップを受け入れることも業務内容に追加したが、今年度はインターンシップの要請依頼がなかったため、実施できなかった。	1	3	2	同様に実施予定	指標名:インターンシップ参加人数 R8目標:5名	人事課
						予定	
						実績	
インターンシップの受け入れについては、令和2年より委託事業となり業者の業務内容に含まれていないため、実施しなかった。令和5年度より長期継続契約がまき直してあり、仕様書にインターンシップ受け入れ業務を追加	男女共同参画センターの運営業務を委託する際に桃山学院大学 学生のインターンシップを受け入れることも業務内容に追加したが、今年度はインターンシップの要請依頼がなかったため、実施できなかった。	2	2	3	桃山学院大学(和泉キャンパス)学生インターンシップについて要請依頼があった場合は実施する。	指標名:インターンシップ受け入れの実施(実施:1 未実施:0) R8目標:インターンシップ受け入れの実施	人権・男女参画室
						予定	
						実績	
生涯学習センターにおいて2人の実習生を受け入れた	桃山学院大学からインターンシップの希望がなかったため、実績なし	2	4	2	令和6年度についても希望があれば、和泉シティプラザ全館で受入調整を行う	指標名:受け入れの有無(有→1 無→0) R8目標:受け入れ実施	生涯学習推進室
						予定	
						実績	

事業内容	事業
11	教職員や保護士等が固定的な性別役割分担意識に捉われず、男女平等の意識を持って子どもたちを指導できるよう、研修の充実を図ります。 ◆校内推進体制確立のための校長会での意識づけ ◆乳幼児人権教育研究会による研修の実施

49

事業番号		事業名	
12		小中学校に男女平等教育・人権教育担当者置き、男女平等の観点に立った実践事例研修や男女平等教育の研修を推進します。 ◆各校に男女平等教育の担当教員の配置 ◆男女平等教育実践事例や指導事例集(府)を活用した校内研修	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各学校で、人権教育担当教員とは別にジェンダー平等教育の担当教員(1名以上)を配置するよう指示した。	各学校で、人権教育担当教員とは別にジェンダー平等教育の担当教員(1名以上)を配置するよう指示した。	1	1	達成	2	各校で人権教育担当教員に加え、ジェンダー平等教育担当教員を配置するよう指示する。	指標数：市内小中学校数に対する男女平等教育担当教員の配置校数 R8目標：全学校 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室
ジェンダー平等教育実践事例集(大阪府)を活用した校内研修(実践の紹介や指導内容の工夫や改善等について)の推進を指示した。	ジェンダー平等教育実践事例集(本市)や指導事例集(大阪府)を活用した校内研修(実践の紹介や指導内容の工夫や改善等について)の推進を指示した。	1	1	達成	2	ジェンダー平等教育実践事例(本市)や指導事例集(大阪府)を活用した校内研修の推進を指示する。	指標数：市内小中学校数に対する男女平等教育に関する研修を行った学校数 R8目標：全学校 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室

事業		事業					
13	セクシュアル・ハラスメント、性犯罪に関する研修並びに今日的な課題に対して研修を実施します。 ◆各校の管理職・担当職員へのセクシュアル・ハラスメント防止や今日的課題に関する研修の実施						
【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった					
【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止							
令和3年度実績	令和4年度実績	事業の実施状況	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各学校に研修の周知をすとともに、市主催の研修についてもオンライン配信で全職員が受講することができるよう工夫をしながら取り組んだ。	・研修動画を作成し、4月に学校の全教職員対象に「ハラスメント防止研修」をオンデマンド配信で実施した。 ・4月に市教委作成の「職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止及び対応に関する指針」等を周知し、ハラスメント防止の意識を高めるよう指示した。	1	1	2	・4～5月には学校の全教職員を対象に、特に「生命(いのち)の安全教育」を中心とした「ハラスメント防止研修」を、オンデマンド配信において実施する。	指標数：市内小中学校数に対するセクシュアル・ハラスメント防止研修を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 予定 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育室

施策④ 家庭での男女平等・男女共同参画の推進

事業内容	事業
14	固定的な性別役割分担意識に捉われない家庭運営や子育てができるよう、保護者を対象に、男女平等や男女共同参画について学べる家庭教育に関する学習機会を提供します。 ◆モデル夜(園)の実践の発信 ◆保護者に対し、保育所・幼稚園における男女平等・男女共同参画推進のための保育の取組について積極的に情報提供を実施 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施

【事業の実施状況】										【今後の方向性】			
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった										1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止			
令和4年度実績		令和5年度実績		事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 の進 捗度	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標			担当課	
各校のPTAに人権啓発委員会等を組織し、ジェンダー平等や男女共同参画を含めた人権学習(男女が互いを尊重することの大切さ等)に取組み、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示した。また、ジェンダー平等教育推進モデル校(和泉中学校区)の取組みを市ホームページに掲載し、すべての人が閲覧できるようにした。		各校のPTAに人権啓発委員会等を組織し、ジェンダー平等や男女共同参画を含めた人権学習(男女が互いを尊重することの大切さ等)に取組み、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示した。また、ジェンダー平等教育推進モデル校(和泉中学校区)の取組みを市ホームページに掲載し、すべての人が閲覧できるようにした。		1	1	達成	2	各校のPTAに、人権啓発委員会等と同参画を含めた人権学習に取り組む、家庭・地域社会との連携のもとに人権意識の高揚に努めるよう指示する。	指標数:市内小中学校で学習会が行われた学校数				学校教育室
								R8目標:全学校					
										R4	R5	R6	
								予定	30校/30校	30校/30校	30校/30校	30校/30校	
								実績	30校/30校	30校/30校	30校/30校		
									指標名:男女共同参画推進について保育の取組内容の情報提供情報提供できないかつー0				こども未来室
									R8目標:1				
										R4	R5	R6	
								予定		1	1	1	
								実績		1	1	1	

施策の方向(2)地域における男女平等学習の推進
施策⑤ 多様な選択を可能にする学習機会の提供

事業		事業	
事業番号		事業内容	
16		地域において男女平等・男女共同参画の考え方が定着するように、研修会、学習会等を企画・実施します。 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆校区別人権研修会 ◆市民カレッジ(指定管理者が実施) ◆成人教室(琴、茶道、筆道) ◆青少年男女共同参画事業 ◆出前講座	

【事業の実施状況】
1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】
1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の達成度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画の視点で社会のさまざまな課題やトピックスについて、テーマ別で講師を迎え、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみの共催で下記の内容で実施 モアいずみ塾 「聞いてみよう！身近な問題・知らない世界！モアいずみ塾GoToモアいずみ2022(連続5回)」 開催日：10月22日(土)、11月5日(土)、11月19日(土)、12月3日(土)、12月17日(土) 定員 20人／申込人数 22人／延べ参加人数94人	男女共同参画の視点で社会のさまざまな課題やトピックスについて、テーマ別で講師をお迎えし、地域や職場等、あらゆる場面に参画できるリーダー的役割を担い、社会のニーズに応じたさまざまな課題解決につながる人材育成を目的として、和泉市男女共同参画推進市民実行委員会とモアいずみの共催で下記の内容で実施 モアいずみ塾 『Go To モアいずみ 2023』聞いてみよう！身近な問題・知らない世界！(連続5回)』 開催日：①12月5日(火)、②12月12日(火)、③12月21日(木)、④1月9日(火)、⑤1月23日(火) 参加人数／申込人数①24人／26人②26人／27人③16人／23人④22人／24人⑤23人／26人 延べ参加人数111人	1	2	達成率	2	男女共同参画推進市民実行委員会とともに地域のニーズにあわせ男女共同参画社会づくり講座「モアいずみ塾」を開催する。	指標数：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 100% 100% 94.0% 111%	人権・男女参画室
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、研修会は21校区中15校区の実施となったが、研修会のかわりに性的マイノリティやインターネット人権課題などを含む啓発用広報物を配布し啓発を行った。	市民の人権意識の高揚を図り、お互いの人権を尊重しあう人権文化豊かなまちづくりを推進するため、校区人権協が主体的に人権研修会を実施。令和5年度は21校区中16校区が実施。	1	3	達成率	2	引き継ぎ各団体と連携して人権啓発事業に取り組む。	指標名：各校区の人権研修の実施(実施：1 未実施：0) R8目標：各校区への人権啓発 R4 R5 R6 1 1 実績	人権・男女参画室

平成28年度に開学した市民大学は、7年目の開講となり、引き続きまちづくり学部と教養学部を設置した。まちづくり学部には52人、教養学部には589人の申込があった。教養学部は前後期各6講座を実施し、歴史や日本遺産、歌謡曲など専門的な分野を楽しく、分かりやすく学び、自らの知識を広げる講座を展開した。	平成28年度に開学した市民大学は、8年目の開講となり、引き続きまちづくり学部と教養学部を設置した。まちづくり学部には29人、教養学部には537人の申込があった。教養学部は前後期各6講座を実施し、歴史や相統、源氏物語など専門的な分野を楽しく、分かりやすく学び、自らの知識を広げる講座を展開した。	1	3	未達成	3	令和5年度同様、事業の継続。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 80% 実績 70%	生涯学習推進室
成人教室(琴、茶道、華道)を開講。市民の生涯学習の推進に努めた。 琴：女性7人、男性0人 茶道：女性11人、男性0人 華道：女性31人、男性1人	成人教室(琴、茶道、華道)を開講。市民の生涯学習の推進に努めた。 琴：女性6人、男性0人 茶道：女性15人、男性2人 華道：女性18人、男性0人	1	3	未達成	3	令和5年度同様、事業の継続。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 70% 実績 60%	生涯学習推進室
楽しく手軽にでき、性別に関わりなく自身の個性と能力が発揮できるスポーツ(ニュースポーツ)としてポケットボール、マグダーツ等の遊びを夏のユースゼネレーションで実施。春のユースゼネレーションでポッチャを実施し、目標(定員48名)で41名の参加があった。	楽しく手軽にでき、性別に関わりなく自身の個性と能力が発揮できるスポーツ(ニュースポーツ)としてポケットボール、スポート輪投げ等の遊びを夏のユースゼネレーションで実施。また、冬のユースゼネレーションではニュースポーツあそび(ピロポロ)を実施した。 各定員24名のところ、それぞれ15名、22名、計37名の参加があった。	1	3	未達成	3	社会全体として男女共同参画社会への取り組みが進められているなか、男女の分け隔てなく個性と能力を発揮できる多様性のある講座として、ニュースポーツ遊び(ポケットボール、ピロポロ、ポッチャ)を実施予定。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 100% 実績 85% 77%	生涯学習推進室
依頼なく未実施	1件 ・4月5日「和泉市のことを知ろう！」	1	3	達成	2	依頼に応じて実施する。	指標名：出前講座実施数 R8目標：1回 R4 R5 R6 予定 1回 実績 1回	広報・協働推進室

事業概要		事業
17	地域において男女平等・男女共同参画の考え方が定着するように、研修会、学習会等を企画・実施します。 ◆広報いずみやホームページ等での周知の充実 ◆シティプラザ通信の発行、モアいずみ通信、広報いずみやHPでの周知の充実 ◆市政情報発信事業	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
親学習講座など、男女に関わらず参加してもらいたいイベントのチラシを各種掲示板やチラシBOXに配置した。	親学習講座など、男女に関わらず参加してもらいたいイベントのチラシを各種掲示板やチラシBOXに配置した。	1	3	達成	1	各種掲示板やチラシBOXだけでなく、学校配信アプリtetoruの実施	指標名：実施の有無（有→1 無→0） R8目標：実施する R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	生涯学習推進室
・モアいずみ通信、広報いずみ、和泉シティプラザ通信、HP、いずみメールでイベントや講座の情報を提供を行った。 ・講座のチラシ・ポスターを関係施設に配架した。モアいずみフォーラムや男女共同参画週間事業については、LINEやFacebookを使用して周知した。 ・他部署がイベント等開催時にチラシの配布協力依頼を行い連携し、周知に努めた。	・モアいずみ通信、広報いずみ、和泉シティプラザ通信、HP、いずみメールでイベントや講座の情報を提供を行った。 ・講座のチラシ・ポスターを関係施設に配架した。モアいずみフォーラムや男女共同参画週間事業については、LINEやFacebookを使用して周知した。 ・他部署がイベント等開催時にチラシの配布協力依頼を行い連携し、周知に努めた。	1	3	達成	2	今後も引き続き広く市民に情報提供を行う。情報提供の手法について検討し、より一層の周知を図る。	指標名：イベントや講座情報の提供の実施（実施：1 未実施：0） R8目標：実施する R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	人権・男女参画室
市の施策やイベント・講座などの情報を広報いずみを通じて全戸配布するとともに、ホームページやTwitter・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	市の施策やイベント・講座などの情報を広報いずみを通じて全戸配布するとともに、ホームページやTwitter・Facebook・LINE@・いずみメールでも情報を配信しSNS関係の情報発信を行った。	1	3	未達成	1	引き続き広報紙や他の媒体での情報発信を行う。	指標名：いずみメール登録者数 R8目標：12,000人 R4 R5 R6 予定 12,000人 12,000人 12,000人 実績 11,300人 11,581人	広報・協働推進室

事業番号	事業名
18	生涯を通じて経済的自立の観点からの消費者行政を充実します。
	◆消費者生活啓発出前講座
	◆消費者月間事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
複雑多様化している消費者トラブルに対応し、被害の未然防止と自立した消費者を育成するため、地域住民向け(1回)、小・中学生向け(10回)、大学生向け(1回)、障がい者向け(1回)、高齢者向け(2回)の出前講座を16回(参加者2883人)実施した。(令和5年3月末時点)	スマホやパソコンの普及によるデジタル社会に対し、被害の未然防止と自立した消費者を育成するため、地域住民向け(1回)、小・中学生向け(12回)、大学生向け(1回)、障がい者向け(2回)、高齢者向け(6回)、PTA(1回)の出前講座を23回(参加者3688人)実施した。(令和6年3月末時点)	1	1	達成	2	学生向けの出前講座が増加しているなか、PTA等で親、大人にも講座受けてもらう機会が増えることのできる消費者意識を高めることができる。また、障がい者の方や高齢者等の地域住民へ向け、出前講座の開催、啓発に努める。	指標名：出前講座開催回数 R8目標：20回 R4 R5 R6 20回 予定 実績	くらしサポート課
5月の消費者月間において、市公式SNS等を活用し、啓発活動を行った。	5月の消費者月間において、市公式SNS等を活用し、啓発活動を行った。	1	3	達成	2	市公式SNS等やデジタルサイネージ活用し、市民への周知、情報提供を行い、啓発活動に努める。	指標名：市公式SNS等の活用による市民への周知活動(実施：1、未実施：0) R8目標：1 R4 R5 R6 1 予定 実績	くらしサポート課

施策⑥ 女性の意思決定の場への参画に向けての人材育成の充実

事業番号	事業
19	女性のチャレンジを支援するための情報提供や各種講座を実施します。 ◆和泉市男女共同参画センターの図書コーナーの充実

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
再就職チャレンジ支援講座 ・40代、50代女性のための「お仕事」応援セミナーを実施 定員20人/申込者71人/参加者延べ58人 図書コーナー利用状況 ①登録者数: 37人(累計853人) ②利用者数: 図書223人、ビデオ135人、計358人 ③利用冊数: 図書314冊、ビデオ222本、計536	再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) 定員20人/申込者23人/参加者延べ17人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) 定員20人/申込者29人/参加者延べ25人 図書コーナー利用状況 ①登録者数: 27人(累計880人) ②利用者数: 図書174人、ビデオ112人、計286人 ③利用冊数: 図書276冊、ビデオ201本、計477	1	3	未達成	3	女性のチャレンジを支援するための講座実施。図書・DVD(就労・女性のエンパワ等)の増加に努める。	指標名: 図書コーナーの年間貸出冊数 R8目標: 600冊 R4 R5 R6 予定 550冊 600冊 実績 536冊 477冊	人権・男女参画室

事業番号	事業
20	「女と男のフォーラム」の企画・運営等を通して女性のエンパワメントを支援します。 ◆「女と男のフォーラム」の開催

【事業の実施状況】										【施策の進捗度】				【今後の方向性】			
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった										1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった				1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止			
令和4年度実績		令和5年度実績				事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 ・未 達成	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応			活動指標		担当課		
市民と協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントとして「モアいずみフォーラム」を実施した。昨年度に続き、今年度も会場およびオンデマンド配信で実施。		市民と協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントとして「モアいずみ20周年記念フェスタ」を実施した。				1	3	達成	2	平成29年4月から設置した「和泉市男女共同参画推進市民実行委員会」と、「モアいずみフォーラム」の企画・運営を協働で行うことにより、女性のエンパワメントにつなげる。			指標名：「モアいずみフォーラム」参加率 R8目標：100%		人権・男 女参画室		
テーマ「フェアトレードで広がる笑顔 おしゃれで社会貢献」 講師：高津玉枝(株式会社福市/Love&sense代表) 会 開催日：令和5年2月5日(日) 場：和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 会場参加者：18人/60人定員 オンデマンド：2月17日(金)～3月5日(日) 申込人数：23人(視聴回数67回)													R4 R5 R6				
													100% 100%		100%		
													実績		100%		

事業	
21	モアいずみ通信やホームページ、さらには「いきいきライフ講座」等を通じて、様々な分野で活躍する女性をロールモデルとして紹介します。 ◆いきいきライフ講座、いずみワクワク講座の開催

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【いきいきライフ講座】 モアいずみ芸術サロン「日常に彩りを」 ①「劇場に行こう」 開催日：8月17日(水) 参加人数：13人/定員20人 ②「ようこそ伝統芸能へ 能楽を楽しもう」 開催日：8月31日(水) 参加人数：18人/定員20人 【いずみワクワク講座】 「幸せを次世代に送ろう！！エンディングノートづくり～」 ①「これまでに振り返り、よりよく今後を生きるために」 開催日：11月4日(金) 参加人数：21人/定員20人 ②「大切な人、繋いでいきたいこと」 開催日：11月11日(金) 参加人数：19人/20人定員	【いきいきライフ講座】 「人生100年時代の終活を考える～自分らしく生きるために～」 開催日：11月15日(水) 参加人数：33人/定員30人 【いずみワクワク講座】 コミュニケーションアップ～ねぎらいの魔法を体験しよう！～ ①自分を見つめよう！魔法の質問ライフ 開催日：10月11日(水) 参加人数：14人/定員20人 ②人間関係が上手い「ねぎらい」の魔法 開催日：10月18日(水) 参加人数：15人/定員20人	1	3	未達成	3	活躍している女性の生き方を学び、自分の生き方を深めることを目的として「いきいきライフ講座」を開催し、ロールモデルとして紹介する。 ・様々な分野で活躍する女性を、市民講師として、「いずみワクワク講座」を開催し、ロールモデルとして紹介する。	指標名：各講座の定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 実績 100% 100% 100% 88.8% 88.6%	人権・男 女 参画室

施策の方向(3)男性にとつての男女共同参画の推進

施策⑦ 家庭・地域への男性の参加・参画の推進

事業		事業	
22	男性が仕事中心の生き方を振り返り、家庭や地域に参画するきっかけづくり ◆親学習講座 ◆エンゼルハウス運営事業 ◆「子育て応援講座」「男性学習講座」の開催		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
親学習講座実績: 第1回-3人、第2回-5人、第3回-4人、第4回-25人、第5回-11人、第6回-4人、第7回-3人、第8回-9人、第9回-5人、第10回-3人、第11回-11人、第12回-7人	親学習講座実績: 第1回-3人、第2回-8人、第3回-10人、第4回-11人、第5回-15人、第6回-3人、第7回-6人、第8回-21人、第9回-12人、第10回-7人、第11回-25人、第12回-6人	1	3	達成	1	令和5年度同様に、年12回実施	指標名: 定員に対する参加率 R8目標: 100% R4 R5 R6 予定 50% 50% 実績	生涯学習推進室
エンゼルハウスでの親学習を通じて、父親の子育て参加を促し、家族で参加する「Family day」及び「お父さんデー」毎月1回実施。 市内にエンゼルハウス5ヶ所を設置し、運営。 【年間エンゼルハウス参加人数】 ・鶴山台: 5,515名 ・府中: 7,823名 ・和泉中央: 4,821名 ・青葉台: 9,384名	エンゼルハウスでの親学習を通じて、父親の子育て参加を促し、家族で参加する「Family day」及び「お父さんデー」毎月1回実施。 市内にエンゼルハウス4ヶ所を設置し、運営。 間エンゼルハウス参加人数】 ・鶴山台: 4,906名 ・府中: 7,947名 ・和泉中央: 7,254名 ・青葉台: 9,873名	1	3	達成	2	参加者に対しておおむね支援を行うことができた。今後も引き続き支援体制を図る。	指標名: 地域子育て支援事業の利用者数 R8目標: 27,000人 R4 R5 R6 予定 27,000人 27,000人 実績 29,980人	子育て支援室

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、半日保育参加の実施が難しかったが、参観や運動会、発表会、送迎時に父親へも積極的に子ども様や子育てについての話をし、園と共に子育てをできるようにしている。	半日保育参加や保育参観の実施、運動会、発表会、送迎時などに父親へも積極的に子ども様や子育てについての話をし、園と共に子育てをできるようにしている。	1 3	達成	2	指標名：行事、参観の日程や内容の工夫 工夫をした→1 工夫できなかった→0	子ども未来室
【子育て応援講座】 ①夏の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと一緒にキーマカレー作り」 開催日：8月20日(土) 参加人数：6組12人/定員：6組12人 ②冬の子育て応援セミナー「パパとママのための、小学生の子どもにちゃんと伝わるほめ方、叱り方」 開催日：2月18日(土) 参加人数：14人/定員：20人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室「手作りの電話で通話してみよう！」 開催日：10月8日(土) 参加人数：組18人/定員10組20人 【男性学講座】 50、60代男性のための人生100年時代をいかに生きるセミナー ①働きながら、少しずつ地域デビューの準備をする方法 開催日：6月8日(水) 参加人数：7人/定員20人 ②新しい生活にあった働き方・活躍の仕方を考える 開催日：6月15日(水) 参加人数：14人/定員20人 ③まだ働きたい！まだ働ける！定年後の求職活動のすすめ方 開催日：6月22日(水) 参加人数：14人/定員20人	【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日：10月14日(土) 参加人数：13人/定員：18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークシヨップ生活にかかるとお金でなんだろう？」 開催日：2月10日(土) 参加人数：12人/定員：32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 なぜ？どうして？光の不思議 キラキラ☆万華鏡を作ろう！ 開催日：12月16日(土) 参加人数：18人/定員20人	1 3	未達成	3	参加率が向上する内容に見直し、男性性が積極的に家庭生活に参画するよう、①子育て応援講座や②男性学講座など実践的な講座を企画する。	人権・男女参画室
指標数：各講座の定員に対する参加率		R8目標：100%				
		R4 R5 R6				
予定		100% 100% 100%				
実績		70.7% 65.9%				

事業		事業
23	◆男性学講座	男性の意識改革や生活自立のための実践的な家事講座等を実施します。

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【男性学講座】 50、60代男性のための人生100年時代をしながらに生きるセミナー ①働きながら、少しずつ地域デビューの準備をする方法 開催日:6月8日(水) 参加人数:7人/定員20人 ②新しい生活にあった働き方・活動の仕方を考える 開催日:6月15日(水) 参加人数:14人/定員20人 ③まだ働きたい！まだ働ける！定年後の求職活動のすすめ方 開催日:6月22日(水) 参加人数:14人/定員20人	【男性学講座】 定年男性応援セミナー 人生の新たなステージで役立つコミュニケーション術 開催日:6月3日(土) 参加人数11人/定員20人	1	3	未達成	3	参加率が向上する内容に見直し、男性が積極的に家庭生活に参画するよう、実践的な講座を企画する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% 予定 100% 実績 58% R6 100%	人権・男女参画室

①令和4年度男女共同参画週間のキャッチフレーズ「『あなたらしい』を築く、『あたらしい社会へ』に合わせた図書の展示をモアいずみの図書コーナーで実施した。 ②モアいずみフォーラムにて、講演会開始前にモアいずみやモアいずみ登録団体の紹介をするパワーポイントを上映したり、会場の入口付近で、登録団体を紹介するパネル展示を行った。	1	3	達成	2	・男女共同参画センター図書コーナーで男女共同参画週間に合わせた資料展示を行う。 ・男女共同参画週間に於いて広報・ホームページ等で啓発する。	指標名：男女共同参画週間等の周知(実施：1 未実施：0)				人権・男女参画室
						R8目標：男女共同参画週間等の周知				
						R4	R5	R6		
						予定	1	1		
						実績	1			
毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から人権・男女参画室からの依頼が無かった。	2	4	未達成	2	人権・男女参画室から依頼があれば実施	指標名：実施の有無（有→1 無→0）				生涯学習推進室
						R8目標：実施する				
						R4	R5	R6		
						予定	1	1		
						実績	0			
シティプラザ図書館及び和泉図書館において、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行った。資料の表紙を見せながら展示するなど、手に取りやすい工夫を行った。	1	3	達成	2	いずれかの図書館で、男女共同参画週間中、コーナーを設け展示を行う。	指標名：実施の有無（有→1 無→0）				生涯学習推進室
						R8目標：実施する				
						R4	R5	R6		
						予定	1	1		
						実績	1			

男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけとなっていると考える。また広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	3	達成	2	固定的な性別役割分担意識を取り除き、男女平等意識を取り入れた保育を確立する。保育内容などを通じて送迎時に保護者に周知することによって保護者の男女平等意識を高める。	指標名：保護者に向けて啓発活動を行う。 啓発活動ができた→1 できなかった→0				こども未来室
						R8 目標：1				
							R4	R5	R6	
						予定		1	1	
						実績		1		
男性保育士が保育をしたり家庭育児を担当したり、父親の育児参加を呼びかけることで市民に対する性別役割分担意識を解消するための働きかけとなっていると考える。また広報紙やホームページ、講演会などの情報を常に保育者が認識し、機会をとらえて保護者に向けて啓発活動を行った。保育内容を伝えるときにも男女平等の意識をもって保護者対応をすることを心掛けた。	1	1	達成	2	地域においてジェンダー平等・男女共同参画の考え方が定着するよう、各校PTAの人権啓発活動（性教育について等）を実施するよう指示した。	指標名：市教育委員会が指示を行った学校数				学校教育室
						R8目標：全学校				
							R4	R5	R6	
						予定		30校/30校	30校/30校	
						実績		30校/30校		
高齡介護室のイベント・講座・高齢者福祉サービスなどの情報を広報いずみやホームページ・いずみメールで人権に関することや男女共同参画について視点に合った適切な表現であるか一言に注意し、作成発信を行った。	1	1	達成	2	高齡介護室のイベント・講座・高齢者福祉サービスなどの情報を広報いずみやホームページ・いずみメールで発信する。	指標名：広報いずみへの掲載				高齡介護室
						R8目標：年1件				
							R4	R5	R6	
						予定		1件	1件	
						実績		1件		

事業		事業	
25	地域活動において、男女共同参画社会の理解を深めるための出前講座等の内容の充実と広報の強化を図ります。 ◆出前講座での広報の工夫 ◆男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
窓口やホームページ等において、出前講座の募集を行った。 令和4年度出前講座件数 42件	窓口やホームページ等において、出前講座の募集を行った。 令和5年度出前講座件数 59件	1	2	2	ホームページや生涯学習サイト等において、出前講座の募集を行う	指標名: 実施の有無(有→1 無→0) R8目標: 実施する R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	生涯学習推進室
令和4年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付事業 ①和泉こおり「労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形にしよう～」 ②NPO法人和泉100人委員会「ちゃんと学ぼう!自分のための「性」講座(一般)～自分を大切に、相手のことも大切にするために～」 ③モア21「男性の家事への参画支援事業」 (1)「自家製大豆で白みそ作り」 (2)「わくわく科学教室」 ④ことわ会「お琴三味体験会～男女共同参画による活気あふれる町づくり」 (1)お琴三味体験会 (2)お琴三味体験会ミニ発表会 ⑤ローズウッド「わたしたちのワークライフバランスの充実に向けて」 (1)ハバとイタリア料理に挑戦 (2)アロマヨガ体験しませんか?	令和5年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付事業 ①和泉こおり「労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形にしよう～」 ②阿部浩二ギター・ウクレレ教室「音楽バンドしませんか?」 ③いすみコミュニティネット「男性のための土鍋とフライパンを使った自己完結型料理教室」 ④ことわ会「お琴三味体験会～男女共同参画による華音が響く町づくり」 ⑤ローズウッド「ハバとイタリア料理」に初挑戦!・アロマヨガ初体験しませんか?」	1	3	3	周知方法を工夫し、男女共同参画社会づくりの推進のために、市民団体等が自主的に行う活動に対して、助成を行う。	指標名: 助成金事業応募団体数 R8目標: 15団体 R4 R5 R6 予定 10団体 10団体 10団体 実績 5団体 6団体	人権・男女参画室

事業番号	事業名
26	男女共同参画社会づくりのために啓発冊子を定期的に発行します。 ◆啓発冊子作成業務

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
下記内容を盛り込んだ和泉市男女共同参画カレンダーを作成し、市内関連施設や他市女性関連施設に送付し、令和5年1月号広報いずみにて全戸配布(全戸配布部数 73,000部)を行い啓発を行った。 (冊子内容) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)、男女共同参画国際比較、男女共同参画の視点で考える防災、セクシュアル・マイノリティ、相談窓口案内(DV・モアいずみ(男女共同参画センター)施設案内、DV及び女性総合相談、セクシュアル・マイノリティ相談等)	SDGs目標を盛り込んだ和泉市男女共同参画カレンダーを作成し、市内関連施設や他市女性関連施設に送付し、令和3年1月号広報いずみにて全戸配布(全戸配布部数 73,000部)を行い啓発を行った。 (冊子内容) 3すべての人に健康と福祉を、4質の高い教育を、5ジェンダー平等の実現、12つくる責任つかう責任みんなに、15陸の豊かさを守ろう、17パートナーシップで目標を達成しよう、相談窓口案内(DV・モアいずみ(男女共同参画センター)施設案内、DV及び女性総合相談、セクシュアル・マイノリティ相談等)	1	3	2	広く市民に対して、男女共同参画に対する基本的な認識と理解を深めて、男女共同参画社会の実現が自身の問題であることを啓発し、男女がともに尊重し合い、いざいざと輝いていきいくことのできる男女共同参画社会を形成することを目的として、啓発用冊子を作成し、令和6年1月号広報いずみにて全戸配布する。	指標名：啓発物品の配布(実施：1 未実施：0) R8目標：男女共同参画への認識、理解 R4 R5 R6 1 1 実績	人権・男女参画室

事業番号	事業名
27	市民との協働のもと、男女共同参画社会づくりの認識と理解を深めるための啓発イベントを定期的に開催します。 ◆「女と男のフォーラム」「男女共同参画週間事業ミニフォーラム」の開催

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
①モアいずみフォーラム 「フェアトレードで広がる笑顔 おしゃれで社会貢献」 講師：高津玉枝(株式会社福市/Love&sense代表) 開催日：2月5日(日) 開催場所：和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 参加人数：18人/定員60人 オンデマンド配信：2月17日(金)～3月5日(日) 参加人数：23人(視聴回数67回) ②男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日：6月25日(土) 内容：映画「未来を花束にして」 参加人数：267人/定員300人	①男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日：6月24日(土) 内容：映画「彼らが本気で編むときは、」 参加人数：186人/定員600人 ②モアいずみフォーラム 「モアいずみ20周年記念フェスタ」 開催日：3月2日(土) 開催場所：和泉シティプラザ南棟3階レセプションホール 参加人数：19団体 会場参加者：165人	1	3	3	①「モアいずみフォーラム」は「和泉市男女共同参画推進市民実行委員会」と、また②「男女共同参画週間事業ミニフォーラム」については、「モアいずみ(男女共同参画センター)登録団体」と企画・運営を協働で行う。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 100% 100% 79.0% 33.1% 実績	人権・男女参画室

施策⑨ 市職員の男女平等・男女共同参画意識の向上

事業	
事業番号	市職員や連携機関の職員等に対して男女共同参画に関する研修等を実施します。 ◆男女共同参画研修 ◆男女共同参画施策推進員の研修の実施 ◆留守家庭児童会指導員研修の実施
28	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	今後の進捗	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
新規採用職員に対して、男女共同参画についての研修を実施した。 実施日：令和4年8月31日 研修内容：ジェンダーギャップ指数から見る日本女性の現在(主) 新規採用職員36人中29人参加	新規採用職員に対して、男女共同参画についての研修を実施した。 実施日：令和6年2月15日 研修内容：「多文化共生について」 新規採用職員44人中36人参加(休職者除く)	1	3	未達成	同様に実施予定	指標名：新採研修受講率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 100% 100% 100% 実績 81% 81.8%	人事課
令和4年度男女共同参画推進員研修会 ①テーマ：「ジェンダーギャップ指数から見る日本女性の現在」 開催日：令和4年8月31日 参加人数：57名 ②テーマ：「社会的弱者の居住支援と生活再建」 開催日：令和5年1月23日 参加人数：62名	・第1回令和5年度人権職場推進員及び男女共同参画施策推進員研修会 テーマ：「女性の貧困」 講師：大森順子 開催日：令和5年9月7日(木)午後2時～4時 参加人数：45人 対象職員数：48人 ・第2回令和5年度人権職場推進員・男女共同参画施策推進員及び新規採用職員研修会 テーマ：「多文化共生について」 講師：北川知子 開催日：令和6年2月15日(木) ①午前10時～11時半②午後1時半～3時 参加人数：77人 対象職員数：92人	1	3	未達成	男女共同参画施策推進員を対象に、男女共同参画に関する研修等を実施する。全員が受講できるよう、研修時期等に配慮する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 100% 100% 100% 実績 71% 87.2%	人権・男女参画室
和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための支援員研修会を予定通り11回開催できた。	和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための支援員研修会を予定通り11回開催できた。	1	3	達成	和泉市留守家庭児童会条例の主旨に基づき、児童の適切な遊び場及び生活の場を提供するための研修会を実施し、支援員の資質向上に努める。	指標名：研修実施回数 R8目標：11回 R4 R5 R6 予定 11 11 実績 11	こども未来室

事業	
29	和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の取組を強化します。 ◆和泉市男女共同参画施策推進本部・幹事会の開催

事業の実施状況	【事業の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成の遅延	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
令和4年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議 開催日：令和4年11月7日 案件： ①「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る令和3年度推進状況の報告について	令和5年度和泉市男女共同参画施策推進本部会議・幹事会は開催せず、部長会で報告を行った。	3	3	未達成	2	第3期オアシスプランを実効性のあ るものとするために、和泉市男女共 同参画施策推進本部を開催する。	指標名：和泉市男女共同参画施策推進本部の開 催（実施：1 未実施：0）	人権・男 女参画室			
							R8目標：第3期オアシスプランの進捗管理				
									R4	R5	R6
							予定			1	1
							実績			0	

施策⑩ 性に促われない人権の尊重

事業	
事業番号	事業名
30	男女の性差についての正しい知識の周知を図るとともに、性的マイノリティへの理解を深めるための啓発を推進します。 ◆モアいずみ通信の発行・図書コーナー等で人権啓発ビデオの貸し出し。 ◆性的マイノリティへの理解を深めるための取組みを推進

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・モアいずみ通信6月号に、性的マイノリティの方が安心して暮らすことができる社会の実現を目指した取組の一環として、大阪府パートナーシップ宣誓証明制度及び制度を活用した和泉市における取組について掲載した。	・男女共同参画センター図書コーナーにおいて、性的マイノリティを取り上げた図書「性別がない」リポートへようこそ」の貸出しを行った。	1	達成	2	・モアいずみ通信等にて、性的マイノリティの理解を深めるための記事を掲載する。 ・男女共同参画センター図書コーナー等で性的マイノリティをテーマにした人権啓発ビデオ等の貸し出しを行う。	指標名：モアいずみ通信等による啓発の実施(実施：1 未実施：0) R8目標：啓発に繋がるモアいずみ通信作成 R4 R5 R6 1 1 1 実績	人権・男女参画室
管理職及び教職員に向けて2月に講演会(人権教育研修)を実施した。その際、市作成リーフレット「性の多様性について考えるよう～みんなちがってみんないい～」の活用についても周知した。また、5月に行った府からの調査の結果を各校長にヒアリングで周知。今後の学校運営に活かすよう指示した。	性の多様性について、当事者を招き、出前講座を実施した学校が複数あった。管理職及び教職員に向けて2月に講演会(人権教育研修)を実施した。その際、市作成リーフレット「性の多様性について考えるよう～みんなちがってみんないい～」の活用についても周知した。また、5月に行った府からの調査の結果を各校長にヒアリングで周知。今後の学校運営に活かすよう指示した。	1	達成	2	令和3年度に作成し、全児童生徒、教職員に配付した性の多様性について考えるリーフレットの電子データを各学校に再送付し、各学校において、性的マイノリティへの理解を深めるための取組みを推進するよう指示する。	指標名：市教育委員会が指示を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 実績	学校教育室

施策⑪ 男女共同参画にかかると資料等の充実と積極的提供

事業		事業	
31	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を継続的に実施します。 ◆男女共同参画に関する市民意識調査(10年に1回)		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。 ※次期は、令和4年度は実施していないが10月にLINE市民アンケートを実施した。	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。 ※次期は、令和7年度に実施予定のため、令和5年度は実施していないが和泉市住民幸福度・満足度調査を実施した。	2	3	2	2	男女平等・男女共同参画施策の進捗状況を知り、施策の見直しをするための男女共同参画に関する調査を実施し、次期行動計画策定の基礎資料とする。	指標名：意識調査の実施(実施：1 未実施：0) R8目標：実行性のある行動計画策定 R4 R5 R6 予定 実績	人権・男女参画室

事業番号		事業	
32	男女別統計の必要性の啓発を進め、様々な男女別統計を作成します。 ◆統計いずみにおける男女別データの公表 ◆いずみデータベースの作成	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	
		【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	
		【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	事業の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
統計いずみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、統計調査の男女別集計結果の公表をした。統計調査の男女別集計結果の公表をした。7件(人口、国勢調査、経済センサス、農林業、工業、教育、行財政)	統計いずみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、統計調査の男女別集計結果の公表をした。6件(人口、国勢調査、経済センサス、農林業、教育、行財政)	1	3	達成	2	統計いずみ等を通じ、女性の現状を表す資料として、男女共同参画の視点に立って統計調査の男女別集計結果の公表に引き続き、取り組んでいく。	指標名：実施の有無 (有→1 無→0) R6目標：1 R4 R5 R6 予定 実績	総務財 室
結婚と出生(出生数推移等)、政策・方針決定(審議会等の女性委員割合推移等)、教育(男女別学校種類別進学率の推移等)、労働(男女の賃金格差推移等)、女性に対する暴力(配偶者間における犯罪件数等)、国際比較(GII(ジェンダー不平等指数等)を集約した「いずみデータベース2023版」を作成した。	結婚と出生(出生数推移等)、政策・方針決定(審議会等の女性委員割合推移等)、教育(男女別学校種類別進学率の推移等)、労働(男女の賃金格差推移等)、女性に対する暴力(配偶者間における犯罪件数等)、国際比較(GII(ジェンダー不平等指数等)を集約した「いずみデータベース2024版」を作成した。	1	3	達成	2	男女別統計の必要性の啓発を進め、様々な男女別統計を作成する。	指標名：データベース作成の実施(実施：1 未実施：0) R8目標：啓発に繋がるデータベースの作成 R4 R5 R6 予定 実績	人権・男 女参画室

事業番号		事業名
33		男女共同参画に関する図書や資料の収集と提供を充実します。 ◆男女共同参画に関する資料収集 ◆男女共同参画に関する資料提供 ◆図書コーナーにおける男女共同参画に関する資料の収集

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の対応	活動指標	担当課
シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させたため、男女共同参画に関する資料を購入した。(資料購入点数: 24点)	シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させたため、男女共同参画に関する資料を購入した。(資料購入点数: 50点)	1	達成	今後も、シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーを充実させるための資料を購入する。	指標名: シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料購入点数 R8目標: 20点 R4 R5 R6 予定 購入20点以上 購入20点以上 購入20点以上 実績 24点 50点	生涯学習推進室
シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーの棚において、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫した。(資料貸出点数: 675点)	シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーの棚において、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫した。	1	2	今後も、シティプラザ図書館の男女共同参画コーナーにおいて、本の表紙を見せて展示するなど、手にとってもらいやすいように工夫する。	指標名: シティプラザ図書館における男女共同参画コーナーの資料貸出し点数 R8目標: 800点 R4 R5 R6 予定 800点 700点 700点 実績 675点 未集計	生涯学習推進室
「保育付きブックタイム(全4回)」子育て中でゆつくり本を読む時間がない人を対象に、就学前の幼児の保育を実施し、図書コーナーの本や資料の読書で癒しの時間を過ごしてもらう。 開催日: ①5月19日(木)②8月18日(木)③11月17日(木)④2月16日(木) 参加人数: (各回定員3人) ①0人②2人③2人④3人 図書館利用状況 ①登録者数: 37人(累計853人) ②利用者数: 図書223人、ビデオ135人、計358人 ③利用冊数: 図書314、ビデオ222、計536	「保育付きブックタイム(全4回)」子育て中でゆつくり本を読む時間がない人を対象に、就学前の幼児の保育を実施し、図書コーナーの本や資料の読書で癒しの時間を過ごしてもらう。 開催日: ①6月22日(木)②8月31日(木)③11月30日(木)④2月29日(木) 参加人数: (各回定員5人) ①1人②2人③2人④3人 図書コーナー利用状況 ①登録者数: 27人(累計880人) ②利用者数: 図書174人、ビデオ112人、計286人 ③利用冊数: 図書276冊、ビデオ201本、計477	1	3	未達成	指標名: 図書コーナーの年間貸出し冊数 R8目標: 図書コーナーの利用増 R4 R5 R6 予定 500冊 500冊 500冊 実績 536冊 477冊	人権・男女参画室

施策の方向(5)人権尊重、男女平等に立ったメディアの確立

施策⑩ 市の刊行物等の表現の配慮

事業		事業
34	市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等は、内閣府男女共同参画局発行の「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」に基づいて、男女共同参画の視点を入れ、制作します。 ◆市政情報発信事業 ◆掲示適正な表現であるかの確認 ◆庁内の掲示ポスター、広報紙、ホームページ等を男女共同参画の視点で点検 ◆広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等の作成 ◆発信する刊行物等を男女共同参画の視点で製作・点検 ◆広報・ホームページ	

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画を視野(デザイン色)に関して、男の子は青、女の子は赤などとは決め付けず、男女とも共有色である緑色や黄色などの配色に心がけやイラストを使う際、お母さんが赤ちゃんを抱っこしているのではなくお父さんが抱っこしているイラストや女性が料理するイラストではなく男性が料理をするイラストを用いるなど)に入れ、広報いすみやホームページ・Twitter・Facebook・LINE@・いすみメールを制作した。	男女共同参画を視野(デザイン色)に関して、男の子は青、女の子は赤などとは決め付けず、男女とも共有色である緑色や黄色などの配色に心がけやイラストを使う際、お母さんが赤ちゃんを抱っこしているのではなくお父さんが抱っこしているイラストや女性が料理するイラストではなく男性が料理をするイラストを用いるなど)に入れ、広報いすみやホームページ・Twitter・Facebook・LINE@・いすみメールを制作した。	1	達成	2	男女共同参画を視野に入れ、広報いすみやホームページ・Twitter・Facebook・LINE@・いすみメールを制作する。	R8目標:適切な情報発信 R4 R5 R6 予定 実績 1 1	広報・協働推進室
各課から依頼があったデジタルサイネージコンテンツについて、本施策の趣旨に則った表現であるかを確認し、掲載の判断を行った。(132件)	各課から依頼があったデジタルサイネージコンテンツについて、本施策の趣旨に則った表現であるかを確認し、掲載の判断を行った。(93件/93件)	1	達成	2	昨年度と同様に対応する。	R8目標:100% R4 R5 R6 予定 実績 100% 100%	総務管理室
「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」に基づいて、市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ、ホームページを随時点検し、男女共同参画の視点の欠けたものを発見した場合は、速やかに担当課と協議し、改善の要望を行った。	男女共同参画に視点からの公的広報の手引きに基づいて、市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシ、ホームページを随時点検し、男女共同参画の視点の欠けたものを発見した場合は、速やかに担当課と協議し、改善の要望を行った。	1	達成	2	「男女共同参画の視点からの公的広報の手引き」に基づいて、市が作成する広報紙、刊行物、ポスター、チラシを随時点検する。	指標名:点検及び必要時担当課と協議の実施(実施:1 未実施:0) R8目標:広報誌の充実 R4 R5 R6 予定 実績 1 1	人権・男女参画室

広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等を作成する場合には、「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にし配慮した。	広報紙、刊行物、ポスター、チラシ等を作成する場合には、「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にし配慮した。	1	3	達成	2	男女共同参画の視点をもちながら、広報誌・刊行誌・ポスター・チラシ等を作成することができた。今後引き継ぎ視点をもちながら取り組む。	指標名：作成する刊行物等の点検実施 R8目標：実施 R4 R5 R6 実施 実施	子育て支援室
学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検した。	学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検した。	1	1	達成	2	学校教育室で作成する刊行物、冊子等の内容や表現について男女共同参画の視点で製作・点検する。	指標名：実施の有無 R8目標：実施 R4 R5 R6 実施 実施	学校教育室
高齢介護室の多様な福祉サービスや教室、相談窓口を広報やホームページ等で周知する。	高齢介護室の多様な福祉サービスや教室、相談窓口を広報やホームページ等で周知する。	2	1	達成	2	高齢介護室の福祉サービスや教室、相談窓口を広報誌やホームページ等で情報提供する。	指標名：広報誌やホームページ等での情報提供 R8目標：年1件 R4 R5 R6 1 1	高齢介護室

施策⑬ メディア・リテラシーの向上

事業 番号	事業 名称
35	メディア・リテラシーの向上のための学習機会を提供します。 ◆学校における「情報モラル教育」の実施 ◆メディア・リテラシーに関する資料展示 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	事業 の進 捗度	達成 率	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
ICTコンピュータネットワークの整備に伴い、情報モラル教育について、資料や研修講師などの情報を各学校に提供し、各校での子ども対象の学習を推進させた。	ICTコンピュータネットワークの整備に伴い、情報モラル教育について、資料や研修講師などの情報を各学校に提供し、各校での子ども対象の学習を推進させた。	1	1	達成	2	ICTコンピュータネットワークの整備に伴い、スマートフォンやSNSの適切な使い方等についての研修をはじめとした、情報モラル教育を推進させる。	指標名：情報モラルにかかわる学習を実施した学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 30校/30校	学校教育 室
シティプラザ図書館及び和泉図書館において、男女共同参画期間に伴い、男女共同参画関連図書のコナーを設置した。	シティプラザ図書館及び和泉図書館、北部リージョンセンター図書室において、男女共同参画週間中、コナーを設け展示を行った。読みやすそうな資料から、さらに理解を深める内容の資料まで幅広く展示を行った。	1	3	達成	2	いずれかの図書館で、男女共同参画週間中、コナーを設け展示を行う。	指標名：実施の有無（有→1 無→0） R8目標：実施する R4 R5 R6 1 1 1	生涯学習 推進室
メディアにおける表現を学ぶ講座 (1)「安心、安全なスマホのネットリテラシー」 開催日：8月7日(日)、14日(日) 参加人数：32人/定員各15人 (2)「女性のためのライター講座」 開催日：9月8日(木)、15日(木)、29日(木) 参加人数：35人/定員各20人	ステップアップ講座 想いを伝える情報発信・チラシの作り方 開催日：1月17日(水)参加人数：19人/定員40人	1	3	未達成	3	男女共同参画社会づくり講座において、メディア・リテラシーの向上のための講座を実施する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 100% 100% 47.5%	人権・男 女参画室

事業番号		事業名	
36		性的感情、暴力性を助長するような有害図書・ビデオ及び喫煙・飲酒・薬物乱用等悪影響を及ぼすことについて大阪府と連携し、環境の改善を図ります。 ◆全小学校区での定期的な巡回パトロールの実施 ◆「青少年の非行・被害防止に取り組む全国強化月間」の取組	

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】				
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止				
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課		
青少年指導員協議会に対し、校区ごとに巡回パトロールを依頼した。	青少年指導員協議会に対し、校区ごとに巡回パトロールを依頼した。	1	3	達成	2	継続実施	指標名：巡回パトロール(令和2年度から)広報車での市内啓発(令和元年度まで)	生涯学習推進室		
							R8目標：全校区			
							R4		R5	R6
							予定 全21校区		全21校区	全21校区
							実績 13校区		全21校区	
毎年7月の青少年の非行・被害防止全国強化月間にあわせ、青少年を非行から守る市民大会を開催し、啓発に取り組んだ。	毎年7月の青少年の非行・被害防止全国強化月間にあわせ、青少年を非行から守る市民大会を開催し、啓発に取り組んだ。	1	3	未達成	3	青少年非行防止について、より有効な方法を検討していく必要がある。	指標名：市民大会の参加者数	生涯学習推進室		
							R8目標：200人			
							R4		R5	R6
							予定		120人	120人
							実績		50人	

12月16日に開催された校区長会議にて「モアいづみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 201人(うち女性16人 男性185人)	1月18日に開催された校区長会議にて「モアいづみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。 町会連合会に属する町会長 201人(うち女性21人 男性180人)	1	3	達成	2	引き続き「モアいづみフォーラム」の周知に協力する。	指標名:オアシスプランに指定されるイベント(「モアいづみフォーラム」等)の周知協力の有無	広報・協働推進室

施策⑮ 審議会等への女性の参画の推進

事業		事業	
事業番号		事業	
38	市の審議会等の附属機関や行政委員会等の女性委員の比率を、平成36(2024)年までのできるだけ早い時期に40%の達成をめざします。 ◆女性委員の参画率		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
①女性委員の登用についての庁内周知 令和4年4月に全庁に向け、女性委員の登用について通知を行った。(通知回数1回) ②事前協議の強化 和泉市審議会等への女性委員登用促進要綱について、一部改正を行うことにより、事前協議の強化を図った。 ③登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を作成し、それを基に協議を行った。	①女性委員の登用についての庁内周知 令和5年4月に全庁に向け、女性委員の登用について通知を行った。(通知回数1回) ②登用率40%以下の機関について登用率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を基に協議を行った。	年度当初において、各課(室)の長あて女性委員の登用について、40%の目標を達成するよう、通知するとともに審議会等の委員改選時における事前協議を強化する。	指標名：関係各課と連携して早期目標値の達成に努める(達成率) R8目標：40% R4 R5 R6 予定 35% 35% 40% 実績 32.3% 32.4%	人権・男女参画室

事業		事業	
事業番号		事業	
39	女性委員がいない審議会等に対しては、『0から1』への働きかけを行い、女性委員のいない審議会等の解消をめざします。 ◆事前協議の強化		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
女性委員0人の審議会等は2件あった。事前協議の強化及び個別にアリイングを実施し、次期の委員改選時には、委員選定時の基準の見直し等改善を促し、女性委員0人の解消を目指した。また、人材情報提供サービスの案内も行った。	女性委員0人の審議会等は2件あった。事前協議の強化及び個別にアリイングを実施し、次期の委員改選時には、委員選定時の基準の見直し等改善を促し、女性委員0人の解消を目指した。また、人材情報提供サービスの案内も行った。	女性委員0人の審議会等の委員改選時には、委員選定経過報告書を基にアリイングを行い、女性委員の参画を促す。	指標名：女性委員がいない審議会の件数 R8目標：女性委員がいない審議会等の解消 R4 R5 R6 予定 0件 0件 0件 実績 2件 2件	人権・男女参画室

事業番号	事業
40	意思決定過程への女性の参画を推進するため、審議会等における委員の選出方法の見直しを進めます。 ◆先行市の取組研究

【事業の実施状況】					【施策の進捗度】					【今後の方向性】									
					1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった					1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった					1. 強化・充実 4. 縮小 3. 改善・見直し 5. 廃止				
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の達成度	達成未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標				担当課								
政策企画室と連携し、包括連携協定を締結する大学などへの審議会等の委員委嘱手続きにおける「連携・交流申込書」に女性委員の登用について追記を行い、女性委員の登用促進を行った。	政策企画室と連携し、包括連携協定を締結する大学などへの審議会等の委員委嘱手続きにおける「連携・交流申込書」に女性委員の登用について追記を行い、女性委員の登用促進を行った。	1	3	未達成	3	委員の選出方法について、先行市の取組を研究し、また関係各課や機関と連携し、本市において女性が参画できる手段・手法を考える。	指標名：女性委員の登用促進				人権・男女参画室								
							R8目標：女性委員の参画率40%												
								R4	R5	R6									
							予定	35%		40%									
							実績	32.4%											

事業番号	事業
41	審議会委員等の委員の改選時は、男女共同参画所管部長との事前協議を行います。 ◆事前協議

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	
令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 率 未達 率	今後の方 向性
審議会等の委員改選時には、事前協議にて女性委員の参画率40%をめざし協議を行った。また、参画率40%以下の機関について参画率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を作成し、それを基に協議を行った。	審議会等の委員改選時には、事前協議にて女性委員の参画率40%をめざし協議を行った。また、参画率40%以下の機関について参画率向上の強化を図るため委員選定経過報告書を作成し、それを基に協議を行った。	1	3	未達成	3
委員選出依頼文に、市の職員を選定する際の基準についての見直し、女性委員参画の主旨の記載をするよう依頼、また、充て職等委員構成の見直し依頼などを行った。 令和4年4月1日現在 参画率32.3%	委員選出依頼文に、市の職員を選定する際の基準についての見直し、女性委員参画の主旨の記載をするよう依頼、また、充て職等委員構成の見直し依頼などを行った。 令和5年4月1日現在 参画率32.4%				

事業 番号	
42	女性が政治や政策・方針決定の場への参加・参画することの重要性について、市民に啓発します。 ◆市民啓発

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
和泉市男女共同参画推進市民実行委員会会議及びネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発し、公募市民委員の応募促進を図った。	和泉市男女共同参画推進市民実行委員会会議及びネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発し、公募市民委員の応募促進を図った。	1	3	未達成	3	広報いずみ、モアいずみ通信、男女共同参画市民実行委員会やネットワーク会議において、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発する。	指標名：和泉市審議会等への女性委員の参画率 R8目標：40% R4 R5 R6 予定 35.0% 35.0% 40.0% 実績 32.3% 32.4%	人権・男女参画室

施策⑯ 女性職員・女性教員の管理職への登用

事業 番号	事業 名称
43	女性職員・教員の職務内容の見直しと職域の拡大を図ります。 ◆女性職員の職務内容の見直しと職域の拡大 ◆残業の見直し、サポート体制の整備 ◆人材育成、管理職候補者の育成についてヒアリングを行う。

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	達成 率	今後の 対応	活動指標	担当課
研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動向を調査した。 管理的地位にある職員数 188名(うち女性39名)	研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動向を調査した。 管理的地位にある職員数 189名(うち女性36名)	1	3	達成	指標名:和泉市の女性管理職の割合 R8目標:20% R4 R5 R6 20% 20% 20% 予定 実績 20.7% 19.0%	人事課
長時間労働の是正など、仕事と家庭生活を両立しやすい職場づくりを進めるため、OJT研修等を活用して、職場における業務の効率化に対する意識の高揚を図った。時間外勤務が多い部課の状況を定期的に確認し、削減に向けた働きかけを行った。 総時間数 H26:152,386時間 R4:121,378時間 20.3%の削減	長時間労働の是正など、仕事と家庭生活を両立しやすい職場づくりを進めるため、OJT研修等を活用して、職場における業務の効率化に対する意識の高揚を図った。時間外勤務が多い部課の状況を定期的に確認し、削減に向けた働きかけを行った。 総時間数 H26:152,386時間 R5:120,663時間 20.8%の削減	1	3	達成	指標名:H26年度比20%以上の時間外削減 R8目標:20%以上 R4 R5 R6 20%以上 20%以上 20%以上 予定 実績 20.3% 20.8%	人事課
各校において、女性教職員が校務の中心となり、積極的に学校運営等に参画できる組織づくりと人材育成について、本市の人事基本方針において明確に示し取組むよう校長会等で指示した。 また、人事ヒアリングを通して女性管理職候補者の掘り起こしと育成について状況を把握し、必要に応じて指導・助言を行った。	女性教職員が校務の要を積極的に担えるよう、早い段階から計画的な人材育成に努めるよう校長会等で指示をした。 また、学校訪問時や人事ヒアリングの際には女性管理職候補者の掘り起こしと育成について、ヒアリングを行い適宜、指導助言を行った。	1	1	達成	指標名:市教育委員会がヒアリングを行った 学校数 R8目標:全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 予定 実績 30校/30校 30校/30校	学校教育 室

事業	
45	管理職への女性職員・教員の登用比率を高めるため、数値目標を掲げ、その達成をめざします。 ◆女性職員の管理職登用 ◆女性教職員の管理職任用を積極的推進

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動案した。 管理的地位にある職員数 188名(うち女性39名)	研修、人事評価、上司によるOJT等を通じた女性職員の職域拡大に向けた育成を行うとともに、多様な職務経験を付与すべく、人事異動において動案した。 管理的地位にある職員数 189名(うち女性36名)	1	3	未達成	2	同様に実施予定	指標名:和泉市の女性管理職の割合 R8目標:20% R4 予定 20% 実績 20.7% 19%	人事課
和泉市立学校教職員人事基本方針の中に「女性教職員の管理職任用を積極的に推進する」と明記していることを踏まえて、校長会等において積極的に働きかけを行い推進を図った。また、学校訪問時に女性教員の積極的な学校運営への参加を促し、管理職への意識づけを行うことを指示した。さらに、教育長による校長面談に、OJTや「教職員の評価・育成システム」等を活用して女性教員の計画的な育成を指示した。 R5年度 女性校長(小:4名 中:1名) 女性教頭(小:7名 中:0名)	和泉市立学校教職員人事基本方針の中に「女性教職員の管理職任用を積極的に推進する」と明記していることを踏まえて、校長会等において積極的に働きかけを行い推進を図った。また、学校訪問時に女性教員の積極的な学校運営への参加を促し、管理職への意識づけを行うことを指示した。さらに、教育長による校長面談に、OJTや「教職員の評価・育成システム」等を活用して女性教員の計画的な育成を指示した。 R6年度 女性校長(小:6名 中:1名) 女性教頭(小:8名 中:0名)	1	1	達成	2	女性管理職が増加傾向にある。先般女性管理職のキャリア形成の経過ややりがいなどを共有する機会を創出する等、OJTの充実を図る。	指標名:小中学校の教職員における女性の管理職率 R8目標:30% R4 予定 20% 実績 19% 24%	学校教育室

施策⑪ 事業所や地域における意思決定の場への女性の参画促進

事業	
46	事業等に対し、女性の活力があつてこそその経済成長であるとの認識に立って、ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の導入等、女性の採用・管理職の登用の重要性について啓発します。 ◆ポジティブ・アクション(積極的改善措置)の周知 ◆事業者への積極的な情報提供

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	達成率	今後の対応	活動指標	担当課
女性の採用・管理職の登用等について情報提供できるよう、関係機関が発行するハンプレット等を用意した。	女性の採用・管理職の登用等について情報提供できるよう、関係機関が発行するハンプレット等を用意した。	1	3	2	女性の採用・管理職の登用等、ハンプレット等で周知を図る。	指標名:女性の採用・管理職の登用等をハンプレット等で周知 ※周知した→1、周知できなかった→0 R8目標:女性の採用・管理職の登用等をハンプレットで周知 予定 実績	くらしサポート課
事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載し、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページにて「ポジティブ・アクション」について掲載し、女性が政策方針決定の場への参画することの重要性を啓発した。	1	3	2	事業者に対し、くらしサポート課と協力し、国・府からの情報を積極的に提供する。	指標名:事業者への積極的な情報提供(実施:1 未実施:0) R8目標:事業者への積極的な情報提供 予定 実績	人権・男女参画室

事業番号		事業																	
地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発します。 ◆町会等への働きかけ(Ⅱ-6-14-37再掲) ◆老人クラブ連合会への働きかけ ◆地域の各種団体の長等を選出する際において、女性役員の登用を積極的に行うよう啓発する。																			
47																			
【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった																	
【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止																			
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課												
12月16日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。町会連合会に属する町会長 201人(うち女性16人、男性185人)	1月18日に開催された校区長会議にて「モアいずみフォーラム」の掲示について各町会・自治会に対して協力依頼を行った。町会連合会に属する町会長 201人(うち女性21人、男性180人)	1	3	2	引き続き性別にとられず町会・自治会長のサポートを行う。	指標名:町会連合会に属する町会数の性別割合 R8目標:10% <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td>10%</td><td>10%</td><td>10%</td></tr><tr><td>実績</td><td>11%</td><td>10%</td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定	10%	10%	10%	実績	11%	10%		広報・協働推進室
	R4	R5	R6																
予定	10%	10%	10%																
実績	11%	10%																	
老人クラブの若手会員を対象とする、高齢者の健康等生きがいづくりを推進するリーダー育成を目的とするシニアクラブ大阪健康づくり大学校講座に参加した。 男性2名 令和4年度老人クラブ連合会役員数:男性31名、女性4名、計35名	老人クラブの若手会員を対象とする、高齢者の健康等生きがいづくりを推進するリーダー育成を目的とするシニアクラブ大阪健康づくり大学校講座に参加した。 令和5年度老人クラブ連合会役員数:男性30名、女性4名、計34名	1	1	2	引き続き啓発及び研修の機会を提供していく。	指標名:女性役員数 R8目標:上昇 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td>4～5</td><td>4～5</td><td>4～5</td></tr><tr><td>実績</td><td>4</td><td></td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定	4～5	4～5	4～5	実績	4			高齢介護室
	R4	R5	R6																
予定	4～5	4～5	4～5																
実績	4																		
社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行った。 (再掲Ⅱ-6-14-37) 【役員人数】 和泉市PTA協議会(女性8人、男性16人)計24人 和泉市青少年指導員協議会(女性0人、男性27人)計27人 和泉市子ども会育成連絡協議会(女性5人、男性13人)計18人 和泉市文化協会(女性20人、男性24人)計44人	社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行った。 (再掲Ⅱ-6-14-37) 【役員人数】 和泉市PTA協議会(女性7人、男性21人)計28人 和泉市青少年指導員協議会(女性0人、男性27人)計27人 和泉市子ども会育成連絡協議会(女性4人、男性10人)計14人 和泉市文化協会(女性18人、男性22人)計40人	1	3	1	社会教育団体等、各種団体の委員又は役員の選出にあたっては、オアシスプランの意図を説明し、積極的な女性の登用にに向けた説明を行っていく。	指標名:役員における女性比率 R8目標:40% <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>30%</td><td>30%</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>27%</td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定		30%	30%	実績		27%		生涯学習推進室
	R4	R5	R6																
予定		30%	30%																
実績		27%																	

施策⑩ 女性の人材育成

事業 番号	事業
48	行政や地域で活躍できるよう人材を育成します。 ◆男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の実施

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 の進 捗度	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画の視点で社会の様々な課題やトピックスについて の概要を学び、地域や職場等、あらゆる場面に参画できる リーダー的人材を育成することを目的に実施。 聞いてみよう！身近な問題・知らない世界！ モアいずみ塾GoToモアいずみ2022(連続5回)」 開催日：①10月22日(土) ②11月5日(土) ③11月19日 (土) ④12月3日(土) ⑤12月17日(土) 員 20人/申込人数 22人/延参加人数 94人 モアいずみ登録団体、モアいずみ塾講座修了生、地域で活動 するリーダー等を対象にしたステップアップ講座 「メンバーが輝くフアンリテーション入門」 開催日：1月13日(金) 参加人数：22/定員24人	男女共同参画の視点で社会の様々な課題やトピックスについ ての概要を学び、地域や職場等、あらゆる場面に参画できる リーダー的人材を育成することを目的に実施。 聞いてみよう！身近な問題・知らない世界！ モアいずみ塾GoToモアいずみ2023(連続5回)」 開催日：①12月5日(火)、②12月12日(火)、③12月21日 (木)、④1月9日(火)、⑤1月23日(火) 参加人数/申込人数①24人/26人②26人/27人③16人/23 人④22人/24人⑤23人/26人 延べ参加人数111人	1	2	達成	2	男女共同参画推進市民実行委員と 共催し、地域で活躍できる人材を育 める男女共同参画社会づくり講座を 企画し実施する	指標名：修了生 R6目標：120人 R4 R5 R6 50人 50人 120人 111人	人権・男 女参画室

事業番号		事業名	
49		女性のさらなるエンパワメントをめざす講座を実施します。 ◆モアいずみ(男女共同参画センター)で講座・講演会等の実施	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課	
働く女性のセルフケア講座「カラダほぐしコロコロほぐし」 ①健康運動士と学ぶ、優しい動きでコロコロもカラダも軽くなる♪ フェルデンクライスマETHOD 開催日：6月4日(土) 参加人数 15人 / 定員 15人 ②鍼灸師に聞く ココロに効くボ〜東洋医学でセルフケア〜 日：6月11日(土) 参加人数 15人 / 定員 15人 女性のための自分でできるコロコロのメンテナンス ①コロコロ「気持ちを整えて気分スッキリ！」 開催日：7月20日(水) 参加人数 15人 / 定員 20人 ②メイク編「スキンケアとメイクで気分を上げる！」 開催日：7月27日(水) 参加人数 15人 / 定員 20人 女性のためのライター講座 ①「わたしを表現する〜想いを聴くことから〜」 開催日：9月8日(木) 参加人数 12人 / 定員 20人 ②「さっそく、原稿を書いてみよう！」 日：9月15日(木) 参加人数 14人 / 定員 20人 ③インタビューをしよう！〜他己紹介をつくる〜 開催日：9月29日(木) 参加人数 9人 / 定員 20人 女性のための朗読ワークショップ ①「初めての朗読体験」 開催日：7月21日(木) 参加人数 20人 / 定員 16人 ②「朗読で思いを伝える」 開催日：7月28日(木) 参加人数 16人 / 定員 16人	再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応募セミナー(全3回) ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日：12月6日(水) 参加人数：3人 / 定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日：12月13日(水)参加人数7人 / 定員20人 ③応募書類と面接 〜再就職への準備〜 開催日12月20日(水) 参加人数7人 / 定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応募セミナー(全2回) ①不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日：5月24日(水) 参加人数：10人 / 定員20人 ②さあ、就活準備 あなたのポータブルスキルを探そう！ 開催日：5月31日(水) 参加人数15人 / 定員20人 働く女性のセルフケア講座「コロコロカラダが楽になる健康習慣」 令和5年7月17日(月)参加人数23人 / 定員20人	1	2	3	モアいずみ(男女共同参画センター)で講座・講演会等を開催し、女性のエンパワーマーメントを図る。	指標名：講座実施における参加率	人権・男 女参画室	
		未達成						
		R8目標：100%						
		R4				R5		R6
		予定				70%		100%
				実績		54.2%		

事業 番号	事業	
	◆審議会等の市民委員への応募の働きかけ	
50	男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の修了生や男女共同参画センター登録団体が、地域活動で活躍している状況等を通して、女性リーダーを発掘し、審議会委員等として活躍してもらえるように働きかけます。	

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 率	今後の 方向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課												
モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)で開催されるネット ワーク会議においてモアいずみ(和泉市男女共同参画セン ター)登録団体に対し、市民実行委員会委員等に立候補するよ う働きかけを行った。	モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)で開催されるネット ワーク会議でモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)登録 団体にに対し、随時審議会等の市民公募委員等に応募するよう 働きかけを行った。	1	3	達 成	2	男女共同参画推進市民実行委員会や モアいずみ(男女共同参画センター) 登録団体に対し、市民実行委員会 委員等に立候補するよう働きかけを 行う。	指標名:働きかけの実施(実施:1 未実施: 0) R8目標:審議会等の市民委員への応募促 進 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定		1	1	実績		1		人権・男 女参画室
	R4	R5	R6																	
予定		1	1																	
実績		1																		

施策の方向(7) 男女共同参画で進める就労支援

施策⑯ 男女が共に働きやすい職場づくりのための支援

事業		事業	
51	◆事業者の事例紹介	男女共同参画推進事業者等事業助成制度を利用した事業者の紹介をします。	

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 未達 成	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課		
下記の内容で2事業者より、「和泉市男女共同参画推進講師派遣事業」の申請があり、講師を派遣した。 ①11月15日(火) 研修会等の名称:ハラスメント学習会 ②令和5年2月8日(水) 研修会等の名称:ハラスメントのない働きやすい職場作り 研修会等のテーマ及び分野:2020年6月の労働施策総合推進法の改正施行により、策定されたガイドライン(ハワハラ)の具体的な定義、雇用管理上の措置の具体的内容)等各種ハラスメントについて 和泉市男女共同参画推進講師派遣事業について商工会議所等と連携して「いずみ会議所だより」にて周知を行った。 また、くらしサポート課労働政策係とも連携し、「企業人権協議会ニュース」でも周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未 達 成	3	引き続き「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行う。	指標名:企業への講師派遣事業の実施(実施:1、未実施:0)	人権・男 女参画室		
							R8目標:推進事業の充実			
							R4		R5	R6
							予定		1	1
							実績			

事業		事業	
事業番号	事業名	事業番号	事業名
52	市の「男女共同参画推進事業者等事業助成制度」や国の「両立支援等助成金」の周知を積極的に行います。本市の事業助成について、推進事業のための支援をします。 ◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の周知		

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
下記の内容で2事業者より、「和泉市男女共同参画推進講師派遣事業」の申請があり、講師を派遣した。 ①11月15日(火) 研修会等の名称:ハラスメント学習会 ②令和5年2月8日(水) 研修会等の名称:ハラスメントのない働きやすい職場作り 研修会等のテーマ及び分野:2020年6月の労働施策総合推進法の改正施行により、策定されたガイドライン(ハワハラ)の具体的な定義、雇用管理上の措置の具体的内容)等各種ハラスメントについて 和泉市男女共同参画推進講師派遣事業について商工会議所等と連携して「いずみ会議所だより」にて周知を行った。また、くらしサポート課労働政策係とも連携し、「企業人権協議会ニュース」でも周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未達成	3	引き続き「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行う。	指標名:企業への講師派遣事業の実施(実施:1、未実施:0) R8目標:推進事業の充実 R4 R5 R6 1 0	人権・男女参画室

事業		事業	
事業番号			
53	男女雇用機会均等法や労働基準法、育児・介護休業法等、労働に関する法律や制度に関する情報の周知を図ります。	◆法律や制度に関する情報の周知 ◆事業者への積極的な情報提供	

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】				
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実				
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続				
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小				
		4. 進まなかった		5. 廃止				
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、関係機関が発行するパンフレット等を用意し、適切な窓口への案内等も行った。	1	3	達成	2	男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知を図り、適切な窓口への案内等を実施する。	指標名：男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知 ※周知した→1、周知できなかった→0 R8目標：男女雇用機会均等法や労働基準法、労働に関する法律や制度について、パンフレット等で周知	くらしサポート課
事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課労働政策係と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページでは、女性活躍「見える化」サイトの掲載や、大阪府女性活躍推進月間(9月)に加え、ワーク・ライフ・バランスについても掲載し、啓発を行った。また、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」をホームページに掲載し、労働に関する法律や制度性の情報の周知を行った。	事業者に対する国・府からの情報については、くらしサポート課労働政策係と連携し、双方から情報を発信した。市ホームページでは、女性活躍「見える化」サイトの掲載や、大阪府女性活躍推進月間(9月)に加え、ワーク・ライフ・バランスについても掲載し、啓発を行った。また、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」をホームページに掲載し、労働に関する法律や制度性の情報の周知を行った。	1	3	達成	2	事業者に対し、商工労働室と協働し、国・府からの情報を積極的に提供する。	指標名：情報提供の充実 R8目標：情報提供の充実	人権・男女参画室

事業	
事業番号	事業名
54	男女雇用機会均等法の定着を図る中で、企業・団体等においてセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止の研修の重要性を働きかけます。 ◆セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等防止研修会の実施 ◆男女共同参画推進事業者等専業助成制度の周知

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】														
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止														
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課												
関係機関が実施する各種ハラスメント・女性活躍・ワークライフ・バランスなどについての講座情報を企業・団体等へ提供した。	関係機関が実施する各種ハラスメント・女性活躍・ワークライフ・バランスなどについての講座情報を企業・団体等へ提供した。	1	3	達成	2	関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント・パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供する。	指標名：関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント・パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供 ※提供した→1、提供できなかった→0 R8目標：関係機関等が実施するセクシュアル・ハラスメント・パワー・ハラスメント等防止研修会の情報を企業・団体等へ提供 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定		1	1	実績		1		くらしま ポート課
	R4	R5	R6																	
予定		1	1																	
実績		1																		
人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行った。	人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行った。 ・人権・男女参画室 DVD:9件 書籍:0冊 ・モアいずみ(和泉市男女共同参画センター) DVD:4件 書籍:17冊	1	2	達成	2	人権・男女参画室及びモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)でセクシュアル・ハラスメント等のDVDや書籍の貸出を行う。貸出については、モアいずみ通信等で広報を行う。	指標名：貸出数 R8目標：貸出数の増加 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>2</td><td>35</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>30</td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	予定		2	35	実績		30		人権・男 女参画室
	R4	R5	R6																	
予定		2	35																	
実績		30																		

事業	
55	男女の均等な雇用の機会と待遇確保が実現されるよう「男女雇用機会均等月間」等の周知に努めます。 ◆「男女雇用機会均等月間」等の周知 ◆男女雇用機会均等月間」等についての周知

【事業の実施状況】	
1. 実施した	
2. 実施していない	
3. 予定はしていたが、実施できなかった	
【施策の進捗度】	
1. 進んだ(大きな成果)	
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	
3. 現状維持	
4. 進まなかった	
【今後の方向性】	
1. 強化・充実	
2. 継続	
3. 改善・見直し	
4. 縮小	
5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女雇用機会均等月間等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	男女雇用機会均等月間等について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。		1	達成	2	男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知を図る。	指標名：男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知 ※周知した→1、周知できなかった→0 R8目標：男女雇用機会均等法等について、市ホームページ掲載やチラシ配架により周知 予定 実績	くらしサポート課
くらしサポート課と連携し、情報提供する。モアいずみの掲示板に男女雇用機会均等法等の情報を掲示し、周知を行った。	くらしサポート課と連携し、情報提供する。モアいずみの掲示板に男女雇用機会均等法等の情報を掲示し、周知を行った。		1	達成	2	くらしサポート課と連携し、国・府からの情報を積極的に提供する。 ・市ホームページ等に男女雇用機会均等法等を掲載し周知する。	指標名：情報提供の実施(実施：1、未実施：0) R8目標：情報提供の充実 予定 実績	人権・男女参画室

事業番号		事業名	
56		様々な媒体を通じて、仕事と育児・介護の両立支援制度や女性の管理職を増やすポジティブ・アクション(積極的改善措置)等、女性の就労継続のための情報提供	

事業の実施状況		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【再就職チャレンジ支援講座】 ①「50代女性のための「お仕事」応援セミナー」 開催日:5月11日(水)参加人数17人/定員20人 ②「働く女性のライフイベントとお金の話」 開催日:5月18日(水)参加人数20人/定員20人 ③自分にとって合った仕事の探し方・見つけ方 開催日:5月25日(水)参加人数21人/定員20人 20・30・40代女性のためのお仕事応援セミナー ①「働く女性とお金の話～労働条件通知書、給与明細書の見方～」 開催日:12月7日(水)参加人数10人/定員20人 ②「働く女性の自分のできるストレスマネジメント」 開催日:12月14日(水)参加人数14人/定員20人 ③「自分に合った仕事の探し方・見つけ方」 開催日:12月21日(水)参加人数8人/定員20人	再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー(全3回) ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日:12月6日(水)参加人数3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日:12月13日(水)参加人数7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日12月20日(水)参加人数7人/定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー(全2回) ①不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日:5月24日(水)参加人数10人/定員20人 ②さあ、就活準備 あなたのポータルスキルを探そう！ 開催日:5月31日(水)参加人数15人/定員20人	1	3	2	男女共同参画社会づくり講座等を開催するとともに、ハローワーク・くらしサポート課と連携し、情報提供を行う。	指標名:情報提供の実施(実施:1、未実施:0) R8目標:情報提供の充実 R4 R5 R6 予定 実績	人権・男女参画室

事業番号		事業名
57	出産等で離職した女性や起業等をめざす女性を支援するため、講座や能力開発のための講習等を実施します。 ◆若者支援セミナー・職業能力開発事業 ◆再就職チャレンジ支援講座の実施	

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課		
就労支援セミナーの参加者14名のうち女性性は5名。 【再就職チャレンジ支援講座】 40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー ①「自分を後回しにしない！わたしのためのキャリアプラン」 開催日：5月11日（水）参加人数17人/定員20人 ②「働く女性のライフイベントとお金の話」 開催日：5月18日（水）参加人数20人/定員20人 ③自分に合った仕事の探し方・見つけ方 開催日：5月25日（水）参加人数21人/定員20人 20・30・40代女性のためのお仕事応援セミナー ①「働く女性とお金の話～労働条件通知書、給与明細書の見方～」 開催日：12月7日（水）参加人数10人/定員20人 ②「働く女性の自分のできるストレスマネジメント」 開催日：12月14日（水）参加人数14人/定員20人 ③「自分に合った仕事の探し方・見つけ方」 開催日：12月21日（水）参加人数8人/定員20人	就労支援セミナーの参加者18名のうち女性性は6名。 再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー（全3回） ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日：12月6日（水）参加人数3人/定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日：12月13日（水）参加人数7人/定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日12月20日（水）参加人数7人/定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー（全2回） ①不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日：5月24日（水）参加人数10人/定員20人 ②さあ、就活準備 あなたのポータブルスキルを探そう！ 開催日：5月31日（水）参加人数15人/定員20人	1	4	未達成	3	女性の就労を支援するため、就職に関する講座や能力開発のための講習等を実施する。	指標名：女性の参加率	くらし ポ ト 課		
							R8目標：50%			
							R4		R5	R6
							予定		50%	50%
							実績		35.7%	33.3%
		1	2	未達成	3	女性の就労を支援するため、就職に関する講座や能力開発のための講習等を実施する。	指標名：定員に対する参加率	人権・男 女 参 画 室		
							R8目標：100%			
							R4	R5	R6	
							予定	100%	100%	
							実績	97%	42%	

事業番号	事業名
58	和泉市無料職業紹介センターにおける女性に対する職業紹介や相談、情報提供を充実します。 ◆和泉市無料職業紹介センター事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
性別に関らず求職者の生活様式やニーズに添った職業紹介や情報提供を行った。相談件数1,529件のうち707人が女性で、女性の紹介者数は201人、就職者数は76人であった。	性別に関らず求職者の生活様式やニーズに添った職業紹介や情報提供を行った。相談件数1,453件のうち620人が女性で、女性の紹介者数は148人、就職者数は46人であった。	1	4	未達成	3	女性の求職者に対し、求職者のニーズに添った職業紹介や情報提供を行い、就労に繋がるよう支援する。	指標名: 女性の就職率 R8目標: 50% R4 R5 R6 予定 50% 50% 50% 実績 37.8% 31%	くらしサポート課

事業番号	事業名
59	ハローワークとの連携を図り、職業相談、紹介の情報提供を積極的に行います。 ◆就職情報フェア事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
就職情報フェア(合同就職面接・説明会)を3月に実施。参加者数185人。出展企業15社、面接件数48件、就職件数13件。	就職情報フェア(合同就職面接・説明会)を3月に実施。参加者数123人。出展企業15社、面接件数73件、就職件数9件。	1	1	達成	2	若年層や大学生その他求職者等を対象に関係機関と連携し、合同就職説明会を実施。	指標名: 参加者数 R8目標: 300人 R4 R5 R6 予定 100人 100人 100人 実績 185人 123人	くらしサポート課

事業番号	事業
62	農業の重要な担い手として、農業女性の資質の向上を図るため、農業女性活動組織の育成・支援を行います。 ◆農業経営担い手育成事業 ◆和泉ファームステイ

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
大阪府から女性の講師に来ていただくなど、より女性が参加しやすいように配慮した。	大阪府から女性の講師に来ていただくなど、より女性が参加しやすいように配慮した。	和泉農業担い手塾参加者16名(男性11:女性5)	1	3	達成	3	指標名:女性の参加率	産業振興室
和泉農業担い手塾参加者16名(男性11:女性5)	和泉農業担い手塾参加者18名(男性12:女性6)					来年度以降も引き続き事業を行う。	R8目標:上昇	
							R4	R6
							予定	維持
							実績	維持

事業	
63	高齢者に対する経済的自立に向けた就労の機会の拡大と、雇用の安定を企業等に働きかけます。 ◆求人開拓事業 ◆シルバー人材センター運営補助事業の実施

事業の実施状況		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	
1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
高齢者の経済的自立に向け、求職者に合った求人情報を収集し紹介した。また、市内企業等に対して就労機会の拡大の働きかけを行なった。	高齢者の経済的自立に向け、求職者に合った求人情報を収集し紹介した。また、市内企業等に対して就労機会の拡大の働きかけを行なった。	1	達成	2	高齢者に対する経済的自立に向け、求職者のニーズに添った求人情報を収集し紹介する。また、市内企業等に対して就労機会の拡大と、雇用の安定の働きかけを行なう。	指標名：求人受理件数 R8目標：950件 R4 R5 R6 予定 950件 実績 1002件 950件 989件	くらしサポート課
補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集う集まりで、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和4年度末会員数：1,740人(うち女性567人)	補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集う集まりで、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和5年度末会員数：1,759人(うち女性586人)	1	達成	1	引き続き啓発及び研修の機会を提供していく。	指標名：シルバー人材センターの女性会員数の増加 R8目標：1,942人(うち女性上昇) R4 R5 R6 予定 1,828件(うち女性570人以上) 実績 1,740人(うち女性567人) 1856件(うち女性上昇) 1884件(うち女性上昇)	高齢介護室

施策の方向(8) 男女共同参画で進める地域づくり

施策⑦ 性別・年齢に関わりなく、すべての人が担う地域活動のための支援

事業概要		事業
64	若者、働き盛り世代、定年を迎えた世代等が地域活動に参加するきっかけをつかめるよう、学習や交流の場の充実を図るとともに、情報提供を工夫します。 ◆和泉ボランティア・市民活動センター・アイ・あいロビー 管理運営事業 ◆成人教室の内容の充実と情報提供の工夫	

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	達成の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
親子福祉体験講座 令和4年8月17日開催 参加者10名 ボランティア・市民活動入門講座 令和4年9月21日開催 参加者14名 ボランティア・アドバンスラー養成講座 令和4年9月30日開催 参加者4名 ボランティア・市民活動ステップアップ講座 令和5年2月17日開催 参加者46名 ボランティア・市民活動ステップアップ講座 令和5年2月21日開催 参加者31名 災害ボランティア講座 令和5年3月25日開催 参加者42名 普通救命講習会 毎月第1日曜日開催 参加者延26名 アイ・あいロビー教室 毎月第3土曜日開催 参加者延129名 夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ 令和4年8月6日開催 参加者101名 和泉ボランティア・市民活動フェスタ 令和4年10月29日開催 参加者約1000名 市民ラウンドテーブル「おしゃべりカフェ」 12回開催 参加者延89名 ボランティア・市民活動情報交換会 令和4年7月19日開催 参加者20名 市民活動アイデアコンテスト 令和4年8月27日開催 参加者20名 ももやまキッズランド 令和4年6月25日、12月10日開催 参加者延250名 ボランティア・市民活動交流サロン 令和5年2月21日 参加者60名 「ピース大阪」視察研修 令和4年11月27日 参加者19名	親子福祉体験講座 令和5年8月23日開催 参加者22名 ボランティア・市民活動入門講座 令和5年9月27日開催 参加者35名 ボランティア・アドバンスラー養成講座 令和5年4月11、12日開催 参加者5名 ボランティア・市民活動ステップアップ講座 令和6年2月21日開催 参加者31名 災害ボランティア講座 令和6年3月30日開催 参加者41名 普通救命講習会 毎月第1日曜日開催 参加者延33名 アイ・あいロビー教室 毎月第3土曜日開催 参加者延151名 夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ 令和5年8月19日開催 参加者134名 市民ラウンドテーブル「おしゃべりカフェ」 12回開催 参加者延89名 ボランティア・市民活動情報交換会 令和6年3月20日開催 参加者42名 市民活動アイデアコンテスト 令和4年8月27日開催 参加者20名 ももやまキッズランド 令和5年6月24日、10月28日、12月9日開催 参加者延129名 ボランティア・市民活動交流サロン 令和5年10月18日 参加者40名		1	3	未達成	指標名：市民活動の推進のために開催した講座や交流会等参加者数 R8目標：800人 R4 R5 R6 800人 800人 800人 実績 1,839人 772人	広報・協働推進室
成人教室(琴、茶道、華道)における募集広報(ホームページ等)について、男女や年齢に関係なく幅広く参加をいただけるように情報の記載方法を工夫を行った。	広報にての募集を行い、茶華道教室において前年度より多くの受講者を獲得できた。 (令和4年度受講者32名、令和5年度受講者39名)		1	3	未達成	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 70% 70% 70% 実績 60%	生涯学習推進室

事業		事業	
男女が共に担う地域活動に関する支援制度の強化、充実を図ります。			
65	◆和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業 ◆男女共同参画推進事業(オアシス)助成金事業の実施		

【事業の実施状況】			【施策の進捗度】			【今後の方向性】				
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった			1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった			1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止				
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標			担当課
本支援事業にエントリーがあった団体を審査した。 令和5年度エントリー団体：33団体(うち支援決定は32団体)	本支援事業にエントリーがあった団体を審査した。 令和6年度エントリー団体：41団体(うち支援決定は38団体)	1	1	達成	1	引き続き令和6年度支援を希望する団体のエントリー受付・審査を行う。	指標名：制度参加団体数 R8目標：55団体 R4 R5 R6 38団体 38団体 33団体 41団体			広報・協働推進室
令和4年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付団体 ①和泉ここあり「労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形にしよう～」 ②NPO法人和泉100人委員会「ちゃんと学ぼう♪自分のための「性」講座(一般)～自分を大切に、相手のことも大切にするために～」 ③モア21「男性の家事への参画支援事業」 ④ことわ会「お琴三味体験会～男・女共同参画による活気あふれる町づくり」 ⑤お琴三味体験会・お琴三味体験会ミニ発表会 ⑥ローズウッド「わたしたちのワークライフバランスの充実に向けて」 ・ハハとイタリア料理に挑戦・アロマヨガ体験しませんか？	令和5年度男女共同参画推進事業(オアシス)助成金交付団体 ①和泉ここあり「労協法で新しい働き方～女性視点で思いを形にしよう～」 ②いこいの家 英「男性の家事への参画支援事業～男性もできる育児と家事～」 ③阿部浩二ギター・ウクレレ教室「音楽バンドしませんか？」 ④いずみヒューマンネット「男性のための土鍋とフライパンを使った自己完結型料理教室」 ⑤ことわ会「お琴三味体験会～男女共同参画による華音が響く町づくり」 ⑥ローズウッド「ハハと家庭でできるイタリア料理に初挑戦！・初めてのアロマヨガ！」	1	3	未達成	2	男女共同参画推進事業(オアシス)助成金についてより広く周知する。	指標名：助成金事業の応募団体数 R8目標：15団体 R4 R5 R6 19団体 10団体 5団体 6団体			人権・男女参画室

事業番号	事業名
66	PTA、こども会、自治会、地域ボランティア等の活動に、男女が共に参加・参画できるよう啓発します。 ◆和泉ボランティア・市民活動センター、アイ・あいロビー 管理運営事業 ◆和泉市PTA協議会・こども会育成連絡協議会への情報提供 ◆地域福祉推進事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ボランティア(個人)登録数:88名(女性62名:男性26名) 令和5年3月31日現在。	ボランティア(個人)登録数:90名(女性67名:男性23名) 令和6年3月31日現在。	1	2	1	ボランティア登録数の更なる増加を図る。	指標名:アイ・あいロビー登録ボランティア女性比率 男性÷全登録人数×100 R8目標:50% 予定 29% 実績 30%	広報・協働推進室
毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から人権・男女参画室からの依頼が無かった。	毎年「モアいずみフォーラム」について、各種団体へ情報提供を行っているが、人権・男女参画室からの依頼が無かった。	2	4	2	人権・男女参画室から依頼があれば実施	指標名:実施の有無 有→1、無→0 R8目標:実施する 予定 実績	生涯学習推進室
各地域の福祉課題について話し合い、課題解決に向けての検討を行った。11校区で合計27回協議の場を開催した。【和気(2回)、北松尾(4回)、南松尾はつが野(1回)、南横山(1回)、幸(1回)、信太(4回)、鶴山台南(1回)、鶴山台北(1回)、緑ヶ丘(7回)、光明台南(4回)、青葉はつが野(1回)】	各地域の福祉課題について話し合い、課題解決に向けての検討を行い、21校区で合計49回協議の場を開催した。【国府(1回)、和気(2回)、伯太(1回)、池上(2回)、黒鳥(1回)、草部(1回)、北池田(1回)、南池田(1回)、北松尾(7回)、南松尾はつが野(2回)、横山(2回)、南横山(2回)、幸(1回)、信太(4回)、鶴山台南(2回)、鶴山台北(1回)、緑ヶ丘(7回)、光明台北(1回)、光明台南(5回)、いぶき野(3回)、青葉はつが野(2回)】	1	2	1	定期的に福祉や地域の課題について話し合う体制と、それらを解決するための具体的な実践活動に結びつけることができました。継続して実施していきます。	指標名:協議の場(地域懇談会)の開催小学校区数 R8目標:全校区 予定 実績	福祉総務課

事業	
事業番号	68
事業内容	災害・復興時の自助・共助や地域コミュニティが、重要であるという観点に立った啓発を行います。 ◆市民防災啓発事業 ◆男女共同参画社会づくりアドバイザー養成講座の実施

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
出前講座の実施については、男女の参加を募りながら近年の災害状況を踏まえ、自助と共助の重要性を講義した。また町会等を対象としたワークショップを実施し自助・共助・公助や、転倒防止グッズ、事前準備について説明を行った。 ※全31か所を実施。	出前講座の内容については、近年の災害状況を踏まえ、「自助・共助・公助」は7:2:1の割合であるとされている。自助と共助の重要性を講義した。また和泉市内全21校区199町会を対象としたワークショップを実施し自助・共助を行ううえで、どのような事前準備が必要であるかを盛り込んだ。	1	2	未達成	3	出前講座の内容については、近年の災害状況を踏まえ、「自助・共助・公助」は7:2:1の割合であるとされている。自助と共助の重要性を講義した。また参加人数も増えるよう、和泉市内町会を対象としたワークショップを実施し自助・共助を行ううえで、どのような事前準備が必要であるかを盛り込み、継続して啓発を行う。	指標名：出前講座の参加人数 R8目標：1,200人 R4 R5 R6 予定 1,200人 実績 754人 1,200人	危機管理課
「防災×地域 今できることを考える防災セミナー」(全3回) ①「青森からLIVE中継！誰一人取り残さない地域防災～防災教育とジェンダー～」 開催日：1月14日(土) 参加人数 7人/定員 20人 ②「親子で学ぼう！災害時に自分の身を守る方法～こんなときどうする？」 開催日：1月21日(土) 参加人数 7人/定員 20人 宅避難 防災用品の準備について」 開催日：1月28日(土) 参加人数 9人/定員 20人 神戸学院大学防災女子の「親子で学ぶ食糧備蓄 やってみたいくなる防災」 開催日：7月9日(土) 参加人数 18人/定員 20人	今年度は実施しなかった	2	4	3	3	男女共同参画の視点を入れた防災に関する男女共同参画社会づくり講座を実施する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 予定 100% 実績 51.3% —	人権・男女参画室

事業番号	事業
69	地域における防災リーダーとして、女性消防クラブ等の充実を図ります。 ◆和泉市女性消防クラブ連合会視察研修会 ◆和泉市ブロック別防災訓練 ◆市民防災育成事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課			
8月下旬に予定していた和泉市女性消防クラブ連合会の視察研修会は中止になったが、12月22日(木)にコミュニティセンターにて防災講演会を実施した。	各研修会を通じて、防災意識を再認識し、今後の地域における防火・防災活動に役立てた。 ① 5月18日 堺市総合防災センターでの研修に参加 ② 8月1日 「迫りくる気候危機」と題した講演会を実施 ③ 11月10日 多市とのクラブ員との合同研修会に参加	1	3	達成	2	防災講演会を実施するほか、各種研修会に積極的に参加する	指標名：普及啓発の実施(実施した：1 未実施：0)	消防予防課			
							R8目標：1		R4	R5	R6
							予定		1	1	1
							実績		1		

和泉市ブロック別防災訓練を11月に実施予定であったが、防災訓練が実施されなかった。	和泉市地域防災訓練やブロック別防災訓練に参加し、非常炊き出し訓練の他救急応急手当訓練を実施した。また、春季・秋季全国火災予防運動期間中に、販売店舗（スーパー）にて火災予防の呼びかけを行い市民の防火・防災意識の高揚につなげた	1	3	達成	2	各種イベント等を活用し、火災予防を呼びかけるとともに、防災意識の高揚を図る	指標名：普及啓発の実施（実施した：1 未実施：0）				消防予防課
							R8目標：1				
								R4	R5	R6	
							予定		1	1	
							実績		1		
自主防災組織設立に向けて、各町会自治会に男女の参加を募り事業説明を実施。 ※ 設立数5カ所	自主防災組織設立に向けて、各町会自治会に男女の参加を募り事業説明を実施。	1	2	未達成	3	自主防災組織設立に向けて、各町会自治会に男女の参加を募り参加団体が揃えるよう工夫しながら事業説明を実施する。	指標名：自立防災組織設立数（5元年から）				危機管理課
							R8目標：109団体				
								R4	R5	R6	
							予定	91団体	95団体	97団体	
							実績	85団体	87団体		

施策⑦ 高齢者、障がい者、外国人等が安心して暮らせるまちづくり

事業		事業	
71	ひとり暮らしの高齢者に対し、生活支援をするとともに、社会的孤立を防ぎ、地域社会との交流を深めるための生きがいづくりを推進します。 ◆街かどデイハウス ◆ふれあい食事サービス助成事業 ◆老人クラブ活動補助事業		

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	達成率	今後の方向性
市内7ヶ所で任意団体・NPO法人が運営し、地域高齢者が集い、交流することで地域コミュニティの形成に寄与した。また、市内5ヶ所の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和4年度未予防教室利用者数(実数):290人	市内7ヶ所で任意団体・NPO法人が運営し、地域高齢者が集い、交流することで地域コミュニティの形成に寄与した。(令和5年中に1ヶ所廃止)また、市内5ヶ所の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和5年度未予防教室利用者数:309人	1	3	未達成	3
老人クラブ活動の活発化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。令和4年度老人クラブの会員数 11,507人(うち、女性6,764人)	老人クラブ活動の活発化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。令和5年度老人クラブの会員数10,953人(うち、女性4,541人)	1	4	未達成	3

令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度事業予定と今後の対応		活動指標		担当課	
市内7ヶ所で任意団体・NPO法人が運営し、地域高齢者が集い、交流することで地域コミュニティの形成に寄与した。また、市内5ヶ所の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和4年度未予防教室利用者数(実数):290人		市内7ヶ所で任意団体・NPO法人が運営し、地域高齢者が集い、交流することで地域コミュニティの形成に寄与した。(令和5年中に1ヶ所廃止)また、市内5ヶ所の施設にて介護予防・認知症予防の取組みを実施し、利用者の健康維持を図ることができた。 令和5年度未予防教室利用者数:309人		引き続きスタッフ研修を開催し、地域コミュニティの形成に寄与していく。		指標名:街かどデイハウス利用者数 R8目標:10,000人		高齢介護室	
						R4 R5 R6			
						予定 13,700人 12,052人 9652人			
						実績 11,501人 8785人			
老人クラブ活動の活発化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。令和4年度老人クラブの会員数 11,507人(うち、女性6,764人)		老人クラブ活動の活発化を図り高齢者福祉の増進に繋げた。また、社会福祉・地域福祉の増進を図るため助成を行う老人クラブがあることで、高齢者同士の親睦や助け合い等地域での自立生活の励みとなった。令和5年度老人クラブの会員数10,953人(うち、女性4,541人)		会員の増加を目指し、活動を活性化していく。		指標名:老人クラブの女性会員数の増加 R8目標:16,566人(うち女性上昇)		高齢介護室	
						R4 R5 R6			
						予定 13,100人(うち女性上昇) 13,100人(うち女性上昇) 13,100人(うち女性上昇)			
						実績 11,507人(うち女性6,764人) 10953人(うち女性4,541人)			

事業番号	事業	
	利用できる福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう、あらゆる機会を通じて市民に情報提供を行います。	
72	◆地域包括支援センターの実施 ◆和泉市障がい者基幹相談支援センター等の情報提供 ◆地域福祉総合相談員配置促進事業	

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性
市内4箇所の地域包括支援センターに対し、福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう地域包括支援センターの専門職や、基幹型の専門職に対して会議やヒアリングなどの場等で相談・支援を行った。 令和4年度地域包括支援センター総合相談件数 4,926件	市内4箇所の地域包括支援センターに対し、福祉サービスや地域の社会資源のネットワークを市民が活用できるよう地域包括支援センターの専門職や、基幹型の専門職に対して会議やヒアリングなどの場等で相談・支援を行った。 令和5年度地域包括支援センター総合相談件数 6,047件	1	2	達成	2
利用できる福祉サービス、地域の社会資源(事業所情報)等について、障がい者基幹相談支援センター等において情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計546人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2590件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が711件(延べ件数)等である。	利用できる福祉サービス、地域の社会資源(事業所情報)等について、障がい者基幹相談支援センター等において情報提供を行った。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計562人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が663件(延べ件数)等である。	1	2	達成	2
令和6年度事業予定と今後の対応		活動指標		担当課	
引き続き地域包括支援センターが市民の相談に応じ支援する体制を整える。		指標名:相談件数		高齢介護室	
		R6目標:相談件数5000件			
			R4	R5	R6
		予定	5,000件	5,000件	5,000件
		実績	6,047件		
		指標名:相談支援体制の質の向上			
		R8目標:数値化できる目標はありません。		障がい者等の暮らしに役立つ情報、社会資源をホームページ等に掲載し、引き続き、利用できる福祉サービスや地域の社会資源について、情報提供を行う。	
			R4	R5	R6
		予定	向上	向上	向上
		実績	向上		

困っている方や困っている世帯の問題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。	困っている方や困っている世帯の問題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々顔の見える関係づくりに取り組んでいます。	1	2	達成	1	困っている方や困っている世帯の問題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりを進めていきます。	福祉総務課
市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行った。相談者599名(男性260名、女性334名、性別不明5名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認している。	市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者545名(男性259名、女性284名、性別不明2名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認しています。						

事業番号		事業名	
73		高齢者、障がいのある人、子どもが安心して暮らせるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。 ◆市営住宅建替事業 ◆新規事業、改修時における公園施設(園路、トイレ等)のバリアフリー化 ◆交通安全施設整備事業	

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
市営住宅の集約建替えに係る基本計画に基づき要求水準案を検討した。建替住宅用地全体について、高齢者や子ども、妊婦、障がい者等が可能な限り不自由なく行き来できるようバリアフリー化に努めることや、住戸内に関するものだけでなく、駐車場や集会所についてもバリアフリー対応とするよう記載する方針である。	営住宅の集約建替えに係る施設設計要領を作成し、要求水準書を公表した。	1	2	市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を行う。 市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を行う。	建設住宅室
継続事業である黒島山公園における幼児遊具広場開設にあたり、バリアフリーに配慮した園路と柵知案内付きの手摺を整備した。	次年度開園に向けて信太山丘陵里山自然公園の管理棟、園路などをバリアフリーに配慮して整備した。	1	2	市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を行う。 市営住宅の集約建替えに係る事業者の選定を行う。	都市整備室

葛の葉町1号線において歩行空間整備を行い、歩行者の安全性が向上した。 信太5号線の一部において歩道整備を行い、歩行者の安全性が向上した。	信太5号線において路線全体の歩道整備が概ね完了し、歩行者の安全性が向上した。 歩行者の安全性向上のため、北信太駅自由通路整備工事に着手した。	1	1	達成	2	尾井町交差点において歩道整備を実施する。 歩行者の安全性向上のため、引き続き北信太駅自由通路整備工事を実施する。	指標名：整備路線数				都市整備室
							R8目標：8路線				
								R4	R5	R6	
							予定	1路線整備予定	1路線整備予定	2路線整備予定	
							実績	1路線整備工事完了	1路線整備完了		

事業番号	事業名	事業内容	事業の進捗状況	今後の方向性
74	日本語学習が外国人にとって地域社会で生きていくための基盤となるよう、教室活動そのものが日常生活における対等な人間関係や地域でのネットワークの構築につながっていくよう、「日本語サロン」(和泉市国際交流協会)と連携します。 ◆日本語サロン	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成率	達成率	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
外国人市民の日本語学習をサポートするため、市内2ヵ所で日本語サロンを実施し、サロン生・日本語ボランティア共に、互いの文化に触れて相互理解を深めた。 フチャール和泉 年間44開催 和泉シティプラザ 年間47回開催	外国人市民の日本語学習をサポートするため、市内2ヵ所で日本語サロンを実施し、サロン生・日本語ボランティア共に、互いの文化に触れて相互理解を深めた。 フチャール和泉 年間47回開催 和泉シティプラザ 年間46回開催	外国人市民の日本語学習をサポートするため、市内2ヵ所で日本語サロンを実施し、サロン生・日本語ボランティア共に、互いの文化に触れて相互理解を深めた。 フチャール和泉 年間47回開催 和泉シティプラザ 年間46回開催	1	3	令和6年度も外国人市民の日本語学習をサポートするため、日本語サロンを実施・運営していく。	指標名：実施の有無(有→1、無→0) R8目標：継続実施 R4 R5 R6	生涯学習推進室
実績							1

事業		事業	
事業番号			
75	内閣府「定住外国人施策ポータルサイト」等の情報提供を積極的に進めます。 ◆外国人情報コーナー(市ウェブページに掲載)		

【事業の実施状況】
 1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】
 1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった

【今後の方向性】
 1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成 未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標				担当課
市のウェブページ内に多言語版新型コロナウイルス対策情報や生活情報の掲載を行うなど、時宜に応じた情報を発信するよう努めた。	市のウェブページ内に多言語版生活情報の掲載を行うなど、時宜に応じた情報を発信するよう努めた。	1	3	達成	2	今後もウェブページの外国人情報コーナーの整備を行い、随時情報発信に努める。	指標名：ウェブページ更新回数				生涯学習 推進室
							R8目標：継続実施				
								R4	R5	R6	
							予定		1回	1回	
							実績		1回		

基本目標Ⅲ 自立を支えあうまちをつくる 施策の方向 (9) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現のための支援

施策④ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という考え方の推進

事業	
76	市民や事業者に向けてワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意義や働き方を見直す必要性等についての情報提供を行います。 ◆和泉市企業人権協議会等への情報提供 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆広報紙、ホームページ、モアいずみ通信での情報提供 ◆男女共同参画推進事業者等事業者助成制度の情報提供

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 率	今後の 方向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課			
和泉市企業人権協議会の会員事業所にワーク・ライフ・バランスについての情報提供や各種研修への参加を促した。	和泉市企業人権協議会の会員事業所にワーク・ライフ・バランスについての情報提供や各種研修への参加を促した。	1	3	達成	2	和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供を行う。	指標名:和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供 ※提供した→1、提供できなかった→0	くらしサ ポート課			
							R8目標:和泉市企業人権協議会等に対し、ワーク・ライフ・バランスについての情報提供				
									R4	R5	R6
							予定		1	1	
							実績		1		

【再就職チャレンジ支援講座】 40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー ①「自分を後回しにしない！わたしのためのキャリアプラン」 開催日：5月11日（水）参加人数 17人／定員 20人 ②「働く女性のライフイベントとお金の話」 開催日：5月18日（水）参加人数 20人／定員 20人 ③自分に合った仕事の探し方・見つけ方 開催日：5月25日（水）参加人数 21人／定員 20人 20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー ①「働く女性とお金の話～労働条件通知書、給与明細書の見方～」 開催日：12月7日（水）参加人数 10人／定員 20人 ②「働く女性の自分でできるストレスマネジメント」 開催日：12月14日（水）参加人数 14人／定員 20人 ③「自分に合った仕事の探し方・見つけ方」 開催日：12月21日（水）参加人数 8人／定員 20人	再就職チャレンジ支援講座 ・20・30・40代女性のための「お仕事」応援セミナー（全3回） ①みんなで語ろう 考えよう 私らしい就活プラン！ 開催日：12月6日（水）参加人数：3人／定員20人 ②心を伝えるコミュニケーションで、好感度をアップ！ 開催日：12月13日（水）参加人数7人／定員20人 ③応募書類と面接 ～再就職への準備～ 開催日12月20日（水）参加人数7人／定員20人 ・40・50代女性のための「お仕事」応援セミナー（全2回） ① 不安を安心に変える 働き方と年金の話 開催日：5月24日（水）参加人数：10人／定員20人 ② さあ、就活準備 あなたのポータブルスキルを探そう！ 開催日：5月31日（水）参加人数15人／定員20人	1	3	未達成	3	ワーク・ライフ・バランスをテーマとした男女共同参画社会づくり講座を実施する。	人権・男 女参画室
		指標名：定員に対する参加率					
		R8目標：100%					
			R4	R5	R6		
		予定	100%	100%	100%		
実績	69%	42%					
市内事業者向けに和泉市男女共同参画推進講師派遣事業を実施。下記の内容で2事業者より、「和泉市男女共同参画推進講師派遣事業」の申請があり、講師を派遣し事業者会議室にて実施【研修会分野】パワーハラスメント・セクシャルハラスメント 【研修会テーマ】 ・ハラスメント学習会 ・ハラスメントのない働きやすい職場づくり 和泉市男女共同参画推進講師派遣事業について商工会議所等と連携して「いずみ会議所だより」にて周知を行った。また、くらしサポート課労働政策係とも連携し、「企業人権協議会ニュース」でも周知を行った。	ホームページにワーク・ライフ・バランスについて、掲載し周知を行った。	1	3	達成	2	ワーク・ライフ・バランスについてホームページ等で周知を行う。	人権・男 女参画室
		指標名：情報提供の実施（実施：1、未実施：0）					
		R8目標：情報提供の充実					
			R4	R5	R6		
		予定		1	1		
実績		1					
市内事業者向けに和泉市男女共同参画推進講師派遣事業を実施。下記の内容で2事業者より、「和泉市男女共同参画推進講師派遣事業」の申請があり、講師を派遣し事業者会議室にて実施【研修会分野】パワーハラスメント・セクシャルハラスメント 【研修会テーマ】 ・ハラスメント学習会 ・ハラスメントのない働きやすい職場づくり 和泉市男女共同参画推進講師派遣事業について商工会議所等と連携して「いずみ会議所だより」にて周知を行った。また、くらしサポート課労働政策係とも連携し、「企業人権協議会ニュース」でも周知を行った。	事業者等が男女共同参画社会づくりに積極的に取り組むことを推進するための「男女共同参画推進講師派遣事業」について、ホームページに掲載し周知を行った。	2	3	未達成	3	商工会議所等と連携し事業者に向けた研修会を実施する。	人権・男 女参画室
		指標名：企業においての自社研修会実施数					
		R8目標：市内事業者自社研修会実施					
			R4	R5	R6		
		予定		3	3		
実績		0					

事業		事業	
77	男性向けに働き方見直しセミナーを実施します。 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆男性学講座の実施		

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
①夏の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパとママと一緒にキッチン作り」 開催日 8月20日(土) 参加人数 6組12人/定員 6組12人 ②冬の子育て応援セミナー「パパとママのための、小学生の子にちゃんと伝わるほめ方、叱り方」 開催日 2月18日(土) 参加人数 14人/定員 20人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室「手作りの電話で通話してみよう！」 開催日 10月8日(土) 参加人数 9組18人/定員 10組20人	【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日:10月14日(土) 参加人数:13人/定員:18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショッップ生活にかかるとお困るってなんだろう？」 開催日:2月10日(土) 参加人数:12人/定員:32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 なぜ？どうして？光の不思議 キラキラ☆万華鏡を作ろう！ 開催日:12月16日(土)参加人数:18人/定員20人	1	3	未達成	3	参加率が向上する内容に見直し、男性が積極的に家庭生活に参画するよう、①子育て応援講座や②男性学講座など実践的な講座を企画する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% 予定 100% 実績 84.6% 78%	人権・男女参画室
【男性学講座】 50、60代男性のための人生100年時代をなやかに生きるセミナー ①働きながら、少しずつ地域デビューの準備をする方法 開催日 6月8日(水) 参加人数 7人/定員 20人 ②新しい生活にあった働き方・活動の仕方を考える 開催日 6月15日(水) 参加人数 14人/定員 20人 ③まだ働きたい！まだ働ける！定年後の求職活動のすすめ方 開催日 6月22日(水) 参加人数 14人/定員 20人	【男性学講座】 定年男性応援セミナー 人生の新たなステージで役立つコミュニケーション術 開催日:6月3日(土) 参加人数:11人/定員20人	1	3	未達成	3	参加率が向上する内容に見直し、男性が積極的に家庭生活に参画するよう、実践的な講座を企画する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% 予定 100% 実績 58.3% 55%	人権・男女参画室

施策⑤ 男性も女性も、仕事と子育てや介護の両立ができる環境の整備

事業	
78	次世代育成支援対策推進法に基づく、事業者としての行動計画策定を支援します。 ◆次世代育成支援対策推進法における事業者等行動計画策定にかかる助言 ◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の実施

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
平成27年3月に「和泉市子ども・子育て応援プラン」が策定され、相談があれば受け入れる体制はとっていたが、相談はなかった。	平成27年3月に「和泉市子ども・子育て応援プラン」が策定され、相談があれば受け入れられる体制はとっていたが、相談はなかった。		1	達成	2	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子育て支援室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う。	指標名：相談があった場合の情報提供実施及び支援体制(実施：1、なし：0) R8目標：支援体制の充実 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	子育て支援室
事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は子育て支援室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う体制をとった。	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子ども未来室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う体制をとった。		1	達成	2	事業者が行動計画を策定するにあたり問い合わせや相談があった場合は、子育て支援室と連携し、情報提供に努める等の支援を行う。	指標名：相談があった場合の情報提供実施及び支援体制(実施：1、未実施：0) R8目標：支援体制の充実 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	人権・男女参画室

事業	
79	「和泉市こども・子育て応援プラン」に基づいて、妊娠・出産・子育て期における継続就業に向けた子育て支援の充実をめざします。 ◆病児・病後児保育事業 ◆一時預かり、障がい児保育、延長保育、休日保育、夜間保育 ◆親子(母子)健康手帳交付、乳幼児健康診査 ◆留守家庭児童会の充実

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	達成 率	今後の 方向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
【令和4年度実施箇所数】 病児保育事業1か所、病後児保育事業1か所、訪問型病児病 後児保育事業1か所 合計3か所	【令和5年度実施箇所数】 病児保育事業1か所、訪問型病児病後児保育事業1か所 合 計2か所	1	3	2	参加者に対しておおむね支援を行う ことができた。今後も引き続き支援 体制を図る。	指標名：実施箇所 R8目標：2か所 R4 R5 R6 2か所 2か所	子育て支 援室
令和4年度 一時預かり18か所、障がい児保育33か所、延長保育35か所、 休日保育1か所、夜間保育1か所 合計88か所	令和5年度 一時預かり19か所、特別支援児保育34か所、延長保育36か 所、休日保育1か所、夜間保育所1か所 合計91か所	1	2	2	民間施設においても受け入れ態勢 を可能な限り整えてもらうよう継続し て求めていく。	指標名：保育所等運営事業所数 R8目標：74か所 R4 R5 R6 88か所 88か所 91か所	こども未来 室

母子健康手帳発行数1,146人。発行時、育児休業給付金や働きながら母親になる人向けのパンフレット配布。また、夫向けの父子健康手帳も配布し、男性にも妊娠出産をきっかけに育児仕事の両立について考えるきっかけを作っている。 ①4か月健康診査受診者数1,274人(受診率98.1%)、3歳6か月健康診査受診者数1,367人(受診率95.9%)。健診時、家庭の育児の協力状況などを確認し、必要時、保育園申請や育児支援サービスなどの情報提供を実施。	母子健康手帳発行数1,144人。発行時、育児休業給付金や働きながら母親になる人向けのパンフレット配布。また、夫向けの父子健康手帳も配布し、男性にも妊娠出産をきっかけに育児仕事の両立について考えるきっかけを作っている。 ①4か月健康診査受診者数1,059人(受診率96.7%)、②1歳6か月健康診査受診者数1,368人(受診率96.6%)、③3歳6か月健康診査受診者数1,294人(受診率94.8%)。健診時、家庭の育児の協力状況などを確認し、必要時、保育園申請や育児支援サービスなどの情報提供を実施。	1	3	達成	2	引き続き、妊娠中からの情報提供を実施する。国の動向で変更される事業等あれば、積極的に最新の情報を届けられるように取り組む。必要ない対象には継続的に個別で相談対応を行う。	指標名:受診率	健康づくり推進室		
							R8目標:維持	R4	R5	R6
							予定		維持	維持
							実績		維持	
							指標名:クラスの保育環境の整備 支援員の適正配置や備品の整備を行う。保育環境の整備ができた→1、保育環境の整備ができてなかった→0			
保護者が就労等により居間家庭にいない小学校(義務教育学校前期課程)の児童に対して、適切な居場所を提供するため、市内19校に留守家庭児童会(仲よしクラブ)を設置し、保育環境の充実を図る。 【令和4年5月1日現在の在籍児童数】 1年生:663人、2年生:597人、3年生:296人、5年生:128人、6年生:24人、計2,136人	保護者が就労等により居間家庭にいない小学校(義務教育学校前期課程)の児童に対して、適切な居場所を提供するため、市内19校に留守家庭児童会(仲よしクラブ)を設置し、保育環境の充実を図る。 【令和5年度4月1日現在の在籍児童数】 1年生:667人、2年生:635人、3年生:439人、4年生:271人、5年生:159人、6年生:53人、計2,224人	1	3	達成	2	エアコンの更新等を行い、クラスの保育環境の改善を行う。	R8目標:1	子ども未来室		
								R4	R5	R6
							予定		1	1
							実績		1	
							指標名:クラスの保育環境の整備 支援員の適正配置や備品の整備を行う。保育環境の整備ができた→1、保育環境の整備ができてなかった→0			

事業番号	事業
80	事業者や男性労働者に対して、男性の育児・介護休業の取得促進に向け情報提供及び支援を行います。 ◆男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供 ◆男女共同参画推進事業者等事業助成制度の実施

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課		
男性の育児・介護休業取得について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	男性の育児・介護休業取得について情報提供できるよう、関係機関が発行するパンフレット等を用意した。	1	3	2	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架などにより周知を図る。	指標名：男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知 ※周知した→1、周知できなかった→0	くらしサポート課		
						R8目標：男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報提供をチラシ配架等で周知			
						R4		R5	R6
						予定		1	1
広報いずみ1月号及びモアいずみ通信10月号にて、ワーク・ライフ・バランスについて掲載し、情報提供を行った。 市ホームページにてワーク・ライフ・バランスのページの周知を行った。 広報いずみ3月号において、産後パパ育休(出生時育児休業)制度について「新米パパの育休物語」と題し特集記事を掲載。実際に取得されたご家族2組を取材、感想を聞くなど制度自体を周知することができた。	ホームページでワーク・ライフ・バランスの周知を行った。	1	3	2	男性の育児・介護休業の取得促進に向けた情報収集を行うとともにワーク・ライフ・バランスの意識の醸成に努める。	R8目標：制度等の周知(実施：1、未実施：0)	人権・男女参画室		
						R8目標：制度の周知			
						R4		R5	R6
						予定		1	1
						実績	実績		

事業	
81	男性が父親としての自覚を持ち、積極的に子育てに関われるよう、知識や技術を習得することを支援します。 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆半日保育参加の呼びかけ

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【子育て応援講座】 ①夏の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと一緒のキッチン作り」 開催日 8月20日(土) 参加人数 6組12人/定員 12人 ②冬の子育て応援セミナー「パパとママのための、小学生の子にちゃんと伝わるほめ方、叱り方」 開催日 2月18日(土) 参加人数 14人/定員 20人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室「手作りの電話で通話してみよう！」 開催日 10月8日(土) 参加人数 9組18人/定員 10組20人	【子育て応援講座】 ①秋の子育て応援セミナー「和泉の野菜いっぱい！パパと子どものお弁当作り教室」 開催日 10月14日(土) 参加人数 13人/定員 18人 ②冬の子育て応援セミナー「親子で楽しくワークショップ生活にかかると金銭ってなんだろう？」 開催日 2月10日(土) 参加人数 12人/定員 32人 ③大阪公立大学IRISの親子理科実験教室 開催日 12月16日(土)参加人数 18人/定員20人	1	3	未達成	参加率が向上する内容に見直し、男性が積極的に家庭生活に参画するよう、①子育て応援講座や②男性学講座など実践的な講座を企画する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% 予定 100% 実績 86.7% 100% 55%	人権・男女参画室
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、半日保育参加は実施できず、送迎時に父親へも積極的に子どもと過ごす様子や子育てについての話をし、相談に乗ったりアドバイスを送るようにした。	両親に就いて半日保育参加を呼びかけ、父親へも積極的に子どもの様子や子育てについての話をし、相談に乗ったりアドバイスを送るようにした。	1	3	達成	母親、父親を問わず、保育士として保育へ参加する行事「半日保育参加」への参加およびお迎えの送迎時や手紙等で行う。日々の送迎や行事に参加している場面を伝え、子育ての楽しさや工夫、知識や技術など伝えるようにする。	指標名：保護者との関係構築を図る。構築ができた→1 できなかった→0 R8目標：1 予定 実績	子ども未来室

事業		事業	
82	男性が、主体的に家族介護の担い手となれるよう、知識や技術を習得することを支援します。 ◆地域出張型在宅医療介護セミナー（H27年度まで 入退院支援家族教室）		

【事業の実施状況】		【今後の方向性】	
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった		1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計2回開催の開催となった。 テーマ「歯科医師について」、「介護予防について」 参加者は令和4年度では25名。(男性8人、女性17人)	地域出張型在宅医療介護セミナーを年間6回開催。 テーマ「介護保険について」、「病院のしくみについて」、「訪問看護について」、「人生会議(ACP)について」×3回。 参加者は令和5年度では132人(男性21人、女性111人)	1	2	1	テーマ「人生会議(ACP)」について周知を強化し、セミナーの受講回数、人数の増加をはかる。 令和6年度より第9期介護保険計画に合わせて目標値を見直した。R8年度目標(H28年度からの延)1,350人。	指標名:地域出張型在宅医療介護セミナー開催数 (H27年度まで 入退院支援家族教室) 平成30年度より第7期介護保険計画に合わせて目標値を開催数から受講者数に変更(平成28年からのべ数) R8目標:12回(平成29年度まで) 785人(平成30年度から) R4 R5 R6 予定 1,354人 1,594人 1,150人 実績 936人 1,068人	高齢介護室

事業	
83	特定事業主行動計画に基づき推進します。 ◆職員が子育てや介護しやすい勤務環境を整備する

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	達成率	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男性職員も育児休業が取得可能であることやワークライフバランスの確保の必要性を周知し、取得しやすい環境づくりを行った。 男性 育児休業の取得者：10名 参考：令和4年度新規取得対象者 34名	男性職員も育児休業が取得可能であることやワークライフバランスの確保の必要性を周知し、取得しやすい環境づくりを行った。 男性 育児休業の取得者：15名 参考：令和5年度新規取得対象者 23名	1	1	達成	2	同様に実施予定	指標名：男性の育児休業取得率 R8目標：10% R4 R5 R6 予定 10% 実績 29.4% 60.9%	人事課

施策の方向(10) 自立した暮らしのための支援

施策⑥ ひとり親家庭への支援

事業		事業
84	ひとり親家庭が抱える、様々な悩みや問題を解消するための相談体制を充実します。	◆母子・父子自立支援員による相談業務

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ひとり親家庭や離婚を考えている方が抱える様々な悩みや問題を解消するために電話や来所による相談支援を行った。(317件) 離婚前父相談：1件(福祉施設の利用) 離婚前母相談：90件(家庭内もめ事24件、経済的支援46件、児童4件、生活16件) 離婚後父相談：1件(就労) 離婚後母相談：221件(家庭内もめ事9件、就労106件、経済的支援95件、児童1件、生活9件、母子生活支援施設1件)	ひとり親家庭や離婚を考えている方が抱える様々な悩みや問題を解消するために電話や来所による相談支援を行った(367件) 離婚前父相談：2件(経済的支援) 離婚前母相談：4件(経済的支援) 離婚前母相談：89件(生活に関すること32件、経済的支援57件) 離婚後母相談：272件(生活に関すること155件、児童養育3件、経済的支援114件)	1	3	2	ひとり親家庭が抱える様々な悩みや問題を解消するための相談体制の充実を目指す。	指標名：相談件数 R8目標：実施 R4 R5 R6 300件 300件 367件	子育て支援室

事業番号		事業名	
85	◆ひとり親家庭自立支援給付金事業	ひとり親家庭の経済的基礎を強化し自立できるように、母子家庭自立支援給付金(自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金事業)の周知を図ります。	

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した	2. 実施していない	1. 進んだ(大きな成果)	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	1. 強化・充実	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	3. 改善・見直し
		4. 進まなかった			5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
ひとり親家庭の経済的基礎を強化し自立を推進するために自立支援教育訓練給付金制度の周知を図った。 高等職業訓練促進給付金の支給: 17名(全て母) 教育訓練給付金の支給: 3名(全て母)	ひとり親家庭の経済的基礎を強化し自立を推進するために自立支援給付金制度の周知を図った。 高等職業訓練促進給付金の支給: 13名(全て母) 教育訓練給付金の支給: 2名(全て母)	1	3	2	ひとり親家庭の経済的基礎を強化し自立できるように自立支援給付金(教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金)の周知を図る。	指標名: 自立に向けた支援を実施 R8目標: 実施 R4 R5 R6 実施 実績 15件	子育て支援室

事業番号	事業名
86	◆ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した	2. 実施していない	1. 進んだ(大きな成果)	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)	1. 強化・充実	2. 継続
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	3. 改善・見直し
		4. 進まなかった			5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
母子・父子自立支援員を配置し、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。プログラム策定事業申込: 20件 策定事業による就職: 12件	母子・父子自立支援員を配置し、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。プログラム策定事業申込: 33件 策定事業による就職: 24件	1	3	2	ハローワーク等と連携し就労支援を行う。	指標名: 就労支援を実施 R8目標: 実施 R4 R5 R6 実施 実績 33件	子育て支援室

事業番号		事業	
87	ひとり親家庭に支給される児童扶養手当や、ひとり親家庭に支給される医療費助成の周知を図ります。 ◆児童扶養手当支給事業、ひとり親家庭医療助成事業		

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
児童扶養手当支給者数: 延べ 19,934人 ひとり親家庭医療費助成件数: 延べ46,626件	児童扶養手当支給者数: 延べ 19,965人 親家庭医療費助成件数: 延べ51,835件 ひとり	1	3	達成	2	ひとり親家庭に支給される児童扶養手当や、ひとり親家庭に支援される医療費助成の周知を図る。	指標名: 児童扶養手当支給、ひとり親家庭医療助成の実施 R8目標: 実施 R4 R5 R6 実施 実施 実施	子育て支援室

施策⑦ 困難を抱える人々が安心して生活できるための支援

事業		事業	
88	高齢者や障がいのある人に対する、経済的自立に向けた就労の機会の拡大と雇用の安定について事業所に働きかけます。 ◆シルバー人材センター運営補助事業の実施 ◆一般就労や福祉的就労に向けた訓練等の機会の提供		

事業の実施状況	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の実施状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集まり、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和4年度末会員数: 1,740人	補助金というかたちで間接的にシルバー人材センターの活動の支援を行った。また老人クラブなどの高齢者が集まり、シルバー人材センターの紹介などを行った。 令和5年度末会員数: 1,759人	1	3	1	引き続き、紹介の機会を増やしていく。	指標名: シルバー人材センターの登録者数 R8目標: 1,942人 R4 R5 R6 予定 1,828人 1,856人 1,884件 実績 1,740人 1,759人	高齢介護室
就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所を利用するために、支給決定(受給者証発行)を行った。また、相談内容に応じて、公共職業安定所(ハローワーク)や障害者就業・生活支援センター、和泉市障がい者就労支援センターを紹介した。 令和4年度末時点で、就労移行支援69名、就労継続支援A型112名、就労継続支援B型626名が利用中である。	就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所を利用するために、支給決定(受給者証発行)を行った。また、相談内容に応じて、公共職業安定所(ハローワーク)や障害者就業・生活支援センター、和泉市障がい者就労支援センターを紹介した。 令和5年度末時点で、就労移行支援75名、就労継続支援A型123名、就労継続支援B型683名が利用中である。	1	2	2	引き続き、障がい者が就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所の利用を希望する場合は、支給決定(受給者証発行)を行う。	指標名: 数値化できる目標はありません。 R8目標 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	障がい福祉課

事業	
事業番号	事業名
89	高齢者が要介護状態とならないよう、また、介護予防を図るための生活支援サービスの充実を図ります。 ◆介護予防普及啓発事業

事業の実施状況		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
「おためしいきいきみ体操」を実施し、24名が参加した。地域出張型の教室を6箇所で開催し、コロナ禍であったが、地域でのいきいき体操の自主グループは新規で11か所立ち上がった。活動団体については、代表者交流会で自主グループ運営について相談や助言を行うことや専門職による指導や体力測定を行うなど支援を実施し、活動が絶えないよう支援した。	「おためしいきいきみ体操」を実施し、31名が参加した。地域出張型の教室を5箇所で開催し、地域でのいきいき体操の自主グループは新規で10か所立ち上がった。活動団体については、代表者交流会で自主グループ運営について相談や助言を行うことや専門職による指導や体力測定を行うなど支援を実施し、活動が絶えないよう支援した。	1	2	未達成	3	1.体操の周知「おためしいきき体操」として単発の教室の実施。 ・地域で体験版の講座の実施 2.活動団体の支援 専門職による助言・指導、体力測定の実施・評価	指標名：おためしいきいきみ体操参加者数 R8目標：60人(予定)(会場の制限が緩和されることを見越し、定員の8割を目標値とする) R4 R5 R6 40 40 31	高齢介護室

事業番号	事業名
90	支援を必要としている人々が適切に福祉サービス等を利用し、地域での生活が継続できるよう、情報提供や相談等の支援を進めます。 ◆和泉市高齢者福祉サービス ◆成年後見審判市長申立事業 ◆障がい者相談支援センター事業の実施 ◆成年後見審判申立事業の実施 ◆日常生活自立支援事業の情報提供 ◆地域福祉総合相談員配置促進事業 ◆生活困窮者自立支援

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
紙おむつの給付・緊急通報装置の貸与・訪問理美容サービス・介護予防住まい改修・認知症高齢者安全確保事業・認知症高齢者家族やすらぎ支援事業を実施している。在宅を望む高齢者が安心して暮らせるように地域包括支援センターやその他の関係機関と連携し、情報提供している。高齢者一人ひとりにあった適切なサービスや介護者の負担を軽減するために紙おむつの給付や緊急通報装置の貸与を行っている。	紙おむつの給付・緊急通報装置の貸与・訪問理美容サービス・介護予防住まい改修・認知症高齢者安全確保事業・認知症高齢者家族やすらぎ支援事業を実施している。在宅を望む高齢者が安心して暮らせるように地域包括支援センターやその他の関係機関と連携し、情報提供している。高齢者一人ひとりにあった適切なサービスや介護者の負担を軽減するために紙おむつの給付や緊急通報装置の貸与を行っている。	1	3	達成	2	広報やホームページ、出前講座やハンズオンなどを通じ高齢者福祉サービスの情報提供や相談等を行い、地域での生活が継続できるように支援する。	指標名：市民への周知啓発 R6目標：2回 R4 R5 R6 2回 2回 実績	高齢介護室
65歳以上の一人暮らし又は高齢者世帯で調理が困難な方に対して月～金の夕食を週5回まで1食450円で配達し、食の提供をしている。対象者が疾患に合った食事内容を選択し、栄養バランスのとれた配食を行っている。配達時安否確認も兼ねており、独居や家族の方が安心して在宅で生活できるように努めている。(令和4年度配食人数 262人)	65歳以上の一人暮らし又は高齢者世帯で調理が困難な方に対して月～金の夕食を週5回まで1食450円で配達し、食の提供をしている。対象者が疾患に合った食事内容を選択し、栄養バランスのとれた配食を行っている。配達時安否確認も兼ねており、独居や家族の方が安心して在宅で生活できるように努めている。(令和5年度配食人数 311人)	1	3	達成	2	支援を必要とする高齢者が、住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けることができるように継続してサービスを実施する。	指標名：配食件数 R6目標：必要なサービス量を見直す R4 R5 R6 270人 280人 実績	高齢介護室
利用者が地域で自立した生活を継続していくために、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の財産管理、法律行為の援助が必要な場合、市長が本人、配偶者、四親等内の親族に代わって家庭裁判所に成年後見審判の申立を行う。 令和4年度市長申立件数：4件	利用者が地域で自立した生活を継続していくために、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の財産管理、法律行為の援助が必要な場合、市長が本人、配偶者、四親等内の親族に代わって家庭裁判所に成年後見審判の申立を行う。 令和5年度市長申立件数：3件	2	1	達成	2	成年後見制度の周知・啓発を協働して実施。自身の意思を反映できない後見相対ではなく、保佐・補助相当から利用できるよう、また任意後見も含めて、引き続き周知啓発が必要。	指標名：市民への周知啓発回数 R6目標：12回 R4 R5 R6 12 12 実績	高齢介護室

基幹相談支援センター事業及び相談支援事業等の実施により、障がい者等からの様々な相談に対応した。障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター3ヶ所で相談を受けた人数は、合計546人(実人数)であり、その支援内容と件数は、福祉サービスの利用等に関する支援が2590件(延べ件数)、不安の解消・情緒安定に関する支援が711件(延べ件数)等である。	1	2	達成	2	引き続き、特定相談支援事業等への相談支援専門員への質の向上に取り組む、障がい者が自立した生活を送れるよう、また地域で長く生活ができるよう、ニーズに応じた適切な支援を行う。	指標名：相談支援体制の質の向上			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
							R4	R5	R6
						予定		向上	向上
実績		向上							
令和4年度の申し立て実績は1件、申し立てに向けての手續き中が2件ある。	1	3	達成	2	障がい者基幹相談支援センターにおいて、個別ケース対応の中で、特定相談支援事業所の相談支援専門員に対して、成年後見審判申立の活用について助言、周知を行い、今後も引き続き、成年後見審判申立に関する支援を行う。	指標名：制度についての助言・周知の徹底			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
							R4	R5	R6
						予定		周知	周知
実績		周知							
日常生活自立支援事業について、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターから情報提供し、支援ができるように、社会福祉協議会へつなぎを行った。	1	3	達成	2	引き続き、障がい者基幹相談支援センター、障がい者相談支援センターから情報提供し、支援ができるように、社会福祉協議会へつなぎを行う。	指標名：相談支援体制の質の向上			
						R8目標：数値化できる目標はありません。			
							R4	R5	R6
						予定		向上	向上
実績		向上							
困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりのため、地域の方や他の専門機関の方と一緒に相談会を開催しています。また、C SWの活動紹介や意見交換を担当地域で実施することで、日々の顔の見える関係づくりに取り組んでいます。市内の8事業所に相談員を配置し、年齢、障がいの有無に関わらず相談対応を行いました。相談者599名(男性260名、女性334名、性別不明5名)。なお、相談者の性別は、相談受付の際に相談者の基礎情報として確認している。	1	2	達成	1	困っている方や困っている世帯の課題解決に向けて、必要な制度や社会資源に繋ぐネットワークづくりを進めています。	指標名：相談案件の解決割合			
						R8目標：60%			
							R4	R5	R6
						予定		50%	55%
実績		47%	51%						
生活困窮者が経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため自立支援計画を策定し本人の状態に応じた包括的な相談支援を実施した。相談件数845件(男406件、女421件、不明18件) 自立支援計画策定件数160件 達成件数(就労者数)26件(令和5年3月末時点)	1	3	未達成	3	コロナ禍よりは相談件数が落ち着いたものの、コロナ禍以前と比べると、相談件数は多くなっている。引き続き、自立支援計画を策定し、関係機関等と連携しながら、生活困窮者へ伴走型の支援を行う。	指標名：自立支援計画策定件数			
						R8目標：180件			
							R4	R5	R6
						予定	140件	160件	180
実績	160件	157件							

施策の方向11 生涯を通じた心身の健康づくりの支援

施策⑨ 生涯を通じた心身の健康保持・増進

事業番号		事業	
91	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいて健康・保健施策が進められるよう、啓発や情報提供を行います。 ◆両親教室(妊婦教室) ◆男女共同参画社会づくり講座の実施		

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
【女性の健康週間】 労働省が定める「女性の健康週間」(毎年3月1日～8日)に合わせて、女性が自らの健康に目を向け、正しい知識・情報を得て、健康づくりを実践できるよう支援する講座を開催した。 「私の体を大切に、しなやかに生きるために」 開催日:3月4日(土) 人数 14人/定員 20人	【働く女性のセルフケア講座】 コロナが楽になる健康習慣 令和5年7月17日(月)参加人数23人/定員20人 【女性のための健康&セルフケア講座】 乳がんのセルフチェック×アロマでリフレッシュ 10月26日(木) 参加人数12人/定員20人 【知っておきたい 女性の体と健康】 3月9日(土) 参加人数20人/定員20人	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報提供を行う。また両親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延257人、夫受講者数 延83人(内オンライン受講人数20人)	1	3	2	安心安全に妊娠・出産・育児に望めるよう、妊娠中から出産・育児について正しい情報提供を行い、母子・家族共に健全育成を図るため継続し実施していく。日曜日については、オンラインでも受講できる形を継続。交流ニーズもあることから、木曜日版は先輩ママからの話を聞ける機会を設けよりイメージを持ってもらうようにする。	指標名:受講者数 R8目標:増加 R4 R5 R6 増加 増加 減少	健康づくり推進室
指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 70% 91.7%

事業	
92	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供します。 ◆面親教室(妊婦教室) ◆男女共同参画社会づくり講座の実施 ◆健康教育におけるリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方の普及

【事業の実施状況】	
1. 実施した	【今後の方向性】
2. 実施していない	1. 進んだ(大きな成果)
3. 予定していたが、実施できなかった	2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
	3. 現状維持
	4. 進まなかった
	1. 強化・充実
	2. 継続
	3. 改善・見直し
	4. 縮小
	5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報の提供を行う。また面親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延257人、未受講者数 延83人 (内オンライン受講人数20人) (再掲 1-(1)-28-91)	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報の提供を行う。また面親そろって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延221人、妊婦受講者数 延139人、未受講者数延77人(内オンライン受講人数24人) (再掲 1-(1)-28-91)	1	3	未達成	2	安心安全に妊娠・出産・育児に望めるよう、妊娠中から出産・育児について正しい情報提供を行い、母子・家族共に健全育成を図るため継続し実施していく。日曜日については、オンラインでも受講できる形を継続。交流ニーズもあることから、本曜日版は先輩ママからの話を聞ける機会を設けよりイメージを持ってもらうようにする。	指標名：受講者数 R8目標：増加 R4 R5 R6 増加 増加 減少	健康づくり推進室
【女性の健康週間】 厚生労働省が定める「女性の健康週間」(毎年3月1日～8日)に合わせて、女性が自らの健康に目を向け、正しい知識・情報を得て、健康づくりを実践できるよう支援する講座を開催した。 「私の体を大切に、しなやかに生きるために」 開催日 3月4日(土) 参加人数 14人/定員 20人	【働く女性のセルフケア講座】 コロナカラダが楽になる健康習慣 令和5年7月17日(月)参加人数23人/定員20人 【女性のための健康&セルフケア講座】 乳がんのセルフチェック×アロマでリフレッシュ 10月26日(木) 参加人数12人/定員20人 【知っておきたい 女性の体と健康】 3月9日(土) 参加人数20人/定員20人	1	3	未達成	3	引き続き、参加率が向上する内容の女性の健康保持に関する講座を開催する。	指標名：定員に対する参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 100% 100% 91.7%	人権・男女参画室
学習指導要領に基づき、児童生徒の発達段階に応じ、保健体育や総合的な学習の時間等でリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供するよう指示した。	学習指導要領に基づき、児童生徒の発達段階に応じ、保健体育や総合的な学習の時間等でリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方に基づいた健康保持に関する学習機会を提供するよう指示した。	1	1	達成	2	学校においては、学習指導要領に基つき、児童生徒の発達段階に応じ、保健や総合的な学習の時間等で学習機会を提供する。	指標名：市教育委員会が情報提供を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校	学校教育室

事業	
93	年代に応じた健康管理を支援するため、健康相談や健康診査・検診等の充実を図ります。 ◆各種検診（健診）、健康教育・相談事業

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ（大きな成果）
 2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり）
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
健康管理に向けた各種検診（健診）の実施及び受診勧奨、生活習慣病予防のための健康教育・相談事業を実施した。患検各種健康診査及びがん検診、胃がんリスク検査、歯周疾患検診等の実施。 また、受診率向上を目指し無料クーポン券や受診券の発行、40歳到達者及び受診に繋がりにくい対象者に個別勧奨通知を実施した。 健康教育・相談事業については、市民が生活の中で健康づくりを実践できるよう、生活習慣病予防のための教育や保健指導を実施した。 ●乳がん検診 対象者数 19,600人 受診者数 5,441人 ●子宮がん検診 対象者数 22,817人 受診者数 6,983人	健康管理に向けた各種検診（健診）の実施及び受診勧奨、生活習慣病予防のための健康教育・相談事業を実施した。患検各種健康診査及びがん検診、胃がんリスク検査、歯周疾患検診等の実施。 また、受診率向上を目指し無料クーポン券や受診券の発行、40歳到達者及び受診に繋がりにくい対象者に個別勧奨通知を実施した。 健康教育・相談事業については、市民が生活の中で健康づくりを実践できるよう、生活習慣病予防のための教育や保健指導を実施した。 ●乳がん検診 対象者数 19,638人 受診者数 5,507人 ●子宮がん検診 対象者数 22,727人 受診者数 6,968人	1	3	達成	2	引き続き今後も各種検診の充実を図るとともに、対象者へ効果的な方法で個別勧奨通知や媒体の配付等を実施し、受診率向上をめざす。また、地域での健康教育や普及啓発活動を継続実施する。	指標名：①乳がん検診受診率、②子宮がん検診受診率 R8目標 ①40%、②35% R4 R5 R6 予定 ①②上昇 ①②上昇 上昇 実績 ①27.8% (1.2%減少) ②30.6% (0.6%増加) ①28.0% (0.2%増加) ②30.6% (0.6%増加) (維持)	健康づくり推進室

事業	
94	学校と連携し、健康をおびやかす問題についての対策を推進します。 ◆「薬物乱用防止教室」の実施 ◆各校で学校保健委員会の開催

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	施策 の進 捗度	達成 率 達成	今後 の方 向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課			
薬剤師会や警察等の関係諸機関とも連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施した。	薬剤師会や警察等の関係諸機関とも連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施した。	1	1	達成	2	薬剤師会や警察等の関係諸機関とも連携を図りながら、おくすり教室や薬物乱用防止教室等を実施する。	指標名：薬物乱用防止教室を行った学校数	学校教育 室			
							R8目標：全学校				
									R4	R5	R6
							予定		30校/30校	30校/30校	
						実績	30校/30校				
新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催や開催中止となった学校も一部にあったが、おおむね各校で学校保健委員会を開催することができた。	各校で年1回以上学校保健委員会を開催し、生涯を通じた心身の健康保持・増進に効果的な活用を行った。	1	1	達成	2	各校で年1回以上学校保健委員会を開催し、生涯を通じた心身の健康保持・増進に効果的な活用を行う。	指標名：学校保健委員会を行った学校数	学校教育 室			
							R8目標：全学校				
									R4	R5	R6
							予定		30校/30校	30校/30校	
						実績	30校/30校				

事業		事業	
95	性差に留意し、自殺予防のための相談支援や心の健康保持増進に努めます。 ◆自殺予防対策事業		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・自殺対策行動計画の進捗管理や庁内ネットワークづくりを目的に和泉市自殺対策連絡会議を3回実施。また、未遂事例をもとに事例検討部会を実施。女性の自殺者数や搬送者数が本市においても増加していることを共有。 ・9月、3月の自殺予防週間・強化月間で、ポスター掲示、広報、相談窓口記載のティッシュを庁内外関係課窓口配布にて啓発。 ・消防職員を含む聴島向けゲートキーパー研修初級編(4回120名)及び中級編(1回56名)を実施。また、新たに上級編を実施し、民間事業所含む相談職にも参加いただいた結果、61名に参加してもらった。 ・壮年期女性の自殺者数が増加していることもあり、保育園向けについては民間園にも対象を拡げてゲートキーパー研修を実施(1回17名)するとともに、母子保健従事者においても新たに実施(1回30名)した。 ・市民向けゲートキーパー研修は3回実施し73名が参加。・こころのリフレッシュ相談会は13回実施し33名が利用。	・現行の自殺対策行動計画の評価及び課題把握のため市民アンケートを実施。これまでも実施していた自殺対策連絡会議5回に加え、関係機関や学識経験者を含む検討委員会を4回実施し、第2次自殺対策計画を策定。 ・9月、3月の自殺予防週間・強化月間で、ポスター掲示、広報、相談窓口記載のティッシュを庁内外関係課窓口配布にて啓発。 ・消防職員を含む聴島向けゲートキーパー研修初級編(4回126名)及び中級編(1回56名)を実施。 ・小中の養護教諭及び生徒指導向けゲートキーパー研修(1回50名)を実施。 ・保育園向けゲートキーパー研修(1回33名)を実施。 ・市民向けゲートキーパー研修は1回実施し28名が参加。 ・こころのリフレッシュ相談会は12回実施し35名が利用。	1	3	3	第2次自殺対策計画に基づき、自殺対策連絡会議内に新たに立ち上げる「人材育成・普及啓発部会」、「事例検討部会」、「未遂者支援部会」において、庁内関係課及び関係団体とともに取り組みを進めていく。	指標名：人口10万人おける自殺による死亡者数 R6目標：減少 R4 R5 R6 減少 減少 実績 15.3人 16.64人	健康づくり推進室

事業番号	事業名
96	妊婦 出産期における健康保持のための支援をします。 ◆面談教室（妊婦教室） ◆妊婦健康診査 ◆母子健康相談事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ（大きな成果） 2. やや進んだ（改善・見直しの余地あり） 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成の進捗度	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報の提供を行う。また面談そうって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延257人、夫受講者数 延83人 (内オンライン受講人数20人)	保健師、助産師より妊娠・出産・育児に関する情報の提供を行う。また面談そうって参加できるよう日曜日に開催した。会場での実施に加え、オンラインでも受講できるようにした。 受講者数 延219人、妊婦受講者数 延139人、夫受講者数 延77人、その他3人 (内オンライン受講人数24人)		1	3	未達成	2	指標名：受講者数 R8目標：増加 R4 R5 R6 増加 増加 減少	健康づくり推進室
健全な妊娠・出産を迎える上で、妊婦の経済的負担を軽減するために、妊娠届出時に「妊婦健康診査受診券」を発行し、1人当たり合計120,000円の公費負担を行った。延9028件（12月末）の妊婦健診について公費負担を行った。 また、多胎妊婦に関しては追加で受診券（5,500×5枚）を発行した。	健全な妊娠・出産を迎える上で、妊婦の経済的負担を軽減するために、妊娠届出時に「妊婦健康診査受診券」を発行し、1人当たり合計120,000円の公費負担を行った。延8,537件（12月末）の妊婦健診について公費負担を行った。 また、多胎妊婦に関しては追加で受診券（5,500×5枚）を発行した。		1	3	達成	2	指標名：受診率 R8目標：維持 R4 R5 R6 維持 維持 維持	健康づくり推進室
安心・安全な妊娠・出産・子育て期を過ごせるよう、面談・電話・訪問による相談・支援を実施。特に、妊娠期の早い段階から母子の健康や子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供や助言を行った。また産後についても希望者には助産師の訪問を行った。 母子保健指導16,216人	安心・安全な妊娠・出産・子育て期を過ごせるよう、面談・電話・訪問による相談・支援を実施。件数型相談支援の開始に伴い8か月アンケート等により妊娠期の早い段階から母子にアプローチし、母子の健康や子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供、助言を行った。 また産後についても、こんにちは赤ちゃん訪問、希望者には助産師の訪問を行った。 母子保健指導16,665人		1	3	達成	2	指標名：母子保健指導数 R8目標：実施 R4 R5 R6 増加 維持 維持	健康づくり推進室

事業	
97	HIV／エイズや性感染症については、大阪府と連携し偏見を取り除き、正しい知識の普及や感染予防に努めます。 ◆HIV／エイズ等のポスター掲示等による普及活動

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
HIV予防週間は、ポスターを掲示し普及啓発を行った。	HIV予防週間は、ポスターを掲示し普及啓発を行った。	1	3	達成	2	引き継ぎ大阪府と連携し正しい知識の普及を行う。	指標名：啓発実施の有無 R8目標：実施 R4 R5 R6 予定 実績	健康づくり推進室

事業	
98	個人のプライバシーに配慮した女性のための健康に関する相談窓口を充実します。 ◆健康相談事業

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成状況	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
骨密度検診、特定健診結果説明会、ヘルシー運動教室で面接を実施。 電話・来所・訪問での相談に対し、健康相談を実施。 健康相談 延1042人	骨密度検診、特定健診結果説明会、ヘルシー運動教室で面接を実施。 電話・来所・訪問での相談に対し、健康相談を実施。 健康相談 延926人	1	3	達成	2	健(検)診や教室等を通して健康相談を通して健康相談を実施できた。第3次健康都市いずみ21計画に添い、今後も健康課題の解決のため、引き継ぎ実施していく。	指標名：健康相談数 R8目標：維持 R4 R5 R6 予定 実績	健康づくり推進室

基本目標Ⅳ 人権が尊重される環境をつくる 施策の方向 (12) あらゆる暴力の根絶

施策②⑨ 暴力を容認しない社会風土の醸成

事業	
事業番号	事業名
99	「女性に対する暴力をなくす運動」を展開し、暴力を容認しない社会風土を醸成するための啓発や講演会等を行います。 ◆キャンペーンの実施 ◆男女共同参画社会づくり講座の実施

【事業の実施状況】	【今後の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課																		
・毎年11月12日～25日(女性に対する暴力撤廃国際日)の2週間は、女性に対する暴力をなくす運動習慣と定められており、和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープル・ライトアップ」を実施し、LINEやいすみメールでも情報発信を行い、機運の醸成に努めた。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等に記載した啓発用マグネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・モアいすみ通信11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。 ・男女共同参画センター登録団体に「パープルリボン」作成の協力を依頼し、市職員に配布した。また、モアいすみ窓口、生涯学習センター窓口等にて、「パープルリボン」を配布し、「パープルリボン」の由来及び運動期間の啓発を行った。 ・図書コーナーにDVIに関する書籍を集め、特設コーナーを設置した。 ・令和3年11月号広報いすみにて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行い、啓発講座として小講義とワークショップを行った。 「わたしのパープルを見つけてアートしよう」 ～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日：11月24日(水) 小講義：和泉市人権・男女参画室女性相談員より女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口の案内についてワークショップ：シンボルカラーのパープルをモチーフにした作品づくり 参加人数 3人/定員 20人	・毎年11月12日～25日(女性に対する暴力撤廃国際日)の2週間は、女性に対する暴力をなくす運動習慣と定められており、和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープル・ライトアップ」を実施し、LINEやいすみメールでも情報発信を行い、機運の醸成に努めた。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等に記載した啓発用マグネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・モアいすみ通信及び広報11月号にて、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。 ・男女共同参画センター登録団体に「パープルリボン」作成の協力を依頼し、市職員に配布した。また、モアいすみ窓口、生涯学習センター窓口等にて、「パープルリボン」を配布し、「パープルリボン」の由来及び運動期間の啓発を行った。また、市役所玄関においても「パープルリボン」のクリスマスツリーにて啓発を行った。 ・図書コーナーにDVIに関する書籍を集め、特設コーナーを設置した。	1	3	2	・女性に対する暴力をなくす運動の一環として、啓発用マグネットシートを公用車に貼り付け、また、のぼりを設置し啓発する。 ・パープルリボンを作成し、啓発する。 ・庁舎、和泉シティプラザ「パープル・ライトアップ」の実施 ・男女共同参画センターの図書コーナーにおいて、特設コーナーを設ける。 ・広報等での運動の周知	<table><tr><td colspan="4">指標名：啓発活動実施(実施：1、未実施：0)</td></tr><tr><td colspan="4">R8目標：啓発活動の実施</td></tr><tr><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td rowspan="3">人権・男女参画室</td></tr><tr><td>予定</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="3">実績</td></tr></table>	指標名：啓発活動実施(実施：1、未実施：0)				R8目標：啓発活動の実施				R4	R5	R6	人権・男女参画室	予定	1	1	実績			
指標名：啓発活動実施(実施：1、未実施：0)																									
R8目標：啓発活動の実施																									
R4	R5	R6	人権・男女参画室																						
予定	1	1																							
実績																									

「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一般参加者にはオンラインのライブ配信形式で実施した。 タイトル: 自分を守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和4年11月30日(水) 参加人数: 180人/定員: 200人(桃大生) 7人/定員7人(一般参加者)	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル: 自分を守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和5年11月29日(水)11時～12時30分 参加人数: 124人/定員180人(桃大生) 5人/定員20人(一般) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル: パーブルリボン バルーンアートでおもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動 開催日: 令和5年11月16日(木) 午前10時～11時45分 参加人数: 5人/定員20人	1	3	未達成	3	「女性に対する暴力をなくす運動」啓発事業の一環としてのデートDV講演会について、桃山学院大学と共催により実施する。2年連続同じタイトルだったので、内容も含め検討する。	指標名: 定員に対する参加率				人権・男 女 参 画 室
							R8目標: 100%				
								R4	R5	R6	
							予定	100%	100%	100%	
							実績	60.9%	60.9%		

事業番号		事業	
100		「男女共同参画週間」・「人権週間」等を通じて、広く意識啓発のための活動を行います。 ◆男女共同参画週間事業の実施 ◆「いのち・愛・人権」市民の集い、人権啓発講座、他	

【事業の実施状況】		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
		4. 進まなかった		4. 縮小	
				5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成の達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
男女共同参画週間(6月23日～29日までの1週間)にあわせて、男女共同参画に対する理解を深め、その取り組みの輪を広げるために男女共同参画センター登録団体と共催し、男女共同参画週間啓発事業を実施した。 男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日: 6月25日(土) 内容: 映画「未来を花束にして」 人数: 267人/定員 300人 参加	男女共同参画週間(6月23日～29日までの1週間)にあわせて、男女共同参画に対する理解を深め、その取り組みの輪を広げるために男女共同参画センター登録団体と共催し、男女共同参画週間啓発事業を実施した。 男女共同参画週間事業(ミニフォーラム) 開催日: 6月24日(土) 内容: 映画「彼らが本気で編むときは、」 参加人数: 186人/定員600人	1	3	未達成	3	・男女共同参画週間事業(ミニフォーラム)やを開催する。 ・男女共同参画センター図書コーナーで男女共同参画週間に合わせた資料展示を行う。 ・男女共同参画週間について広報・ホームページ等で啓発する。	指標名: 定員に対する参加率 R8目標: 100% R4 R5 R6 100% 100% 実績: 89% 31%	人権・男女参画室
人権週間にかかる人権啓発行事の一環として「いのち・愛・人権」市民の集いを開催。 テーマ: ヤサシイハナサカセマシヨウ～花が望んだ優しい世界を想って～ 講師: 木村 響子 開催日時: 令和4年12月10日(土)午後2時～午後3時30分 参加人数: 117人/定員 300人	人権週間にかかる人権啓発行事の一環として「いのち・愛・人権」市民の集いを開催。 テーマ: 言葉の責任 ネットの被害者・加害者にならないために～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～ 講師: スマイリーキクチ氏 開催日時: 令和5年12月3日(日)午後2時～3時30分 参加人数: 92人/定員 300人	1	3	未達成	3	DVやセクシュアル・ハラスメント等、様々な暴力や人権侵害について、講演会等でパンフレット等の配布を通じて啓発を行う。	指標名: 定員に対する参加率 R8目標: 100% R4 R5 R6 100% 30.7%	人権・男女参画室

事業番号		事業	
子ども・若者・成人と、年齢に応じて暴力によらない解決方法を身につけるための学習機会を提供します。			
◆男女共同参画社会づくり講座の実施			
◆暴力によらない解決ブックレットの活用			
◆スクーールカウンセラーの効果的な活用による生徒指導			
◆保育所や幼稚園での集会や日常の保育、教育の場で保育(教育)計画に基づいた指導			
101			

事業の実施状況		【事業の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		4. 縮小	
		4. 進まなかった		5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	実施の進捗度	達成の進捗度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、一般参加者にはオンラインのライブ配信形式で実施した。 タイトル: 自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和4年11月30日(水) 参加人数 180人/定員 200人(桃大生) 7人/定員7人(一般参加者) (再掲Ⅳ-12-29-99)	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に桃山学院大学と共催し、デートDVを啓発するため、デートDV対象の年代である大学生が参加しやすい大学構内で実施した。 タイトル: 自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～ 開催日: 令和5年11月29日(水)11時～12時30分 参加人数:124人/定員180人(桃大生) 5人/定員20人(一般) ・男女共同参画社会づくり講座として、女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小講義を実施 タイトル: パーブルリボン バルーンアートでおもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動～ 開催日: 令和5年11月16日(木)午前10時～11時45分 参加人数:5人/定員20人	1	3	未達成	3	「女性に対する暴力をなくす運動」啓発事業の一環としてのデートDV講演会について、桃山学院大学と共催により実施する。2年連続同じタイトルだったので、内容も含め検討する。	指標名:定員に対する参加率 R8目標:100% R4 R5 R6 100% 100% 100% 実績 90.3% 60.9%	人権・男女 女参画室
暴力によらない解決ブックレットを活用し、問題解決力育成ワークにある、子どもと良い関係を作るワークや心を落ち着かせるワーク、表現力を育てるワークを実施するように指示した。これらに取り組むことで、子ども自身が自己の思いや考えを表現する喜びや嬉しさを知り、さらにその気持ちを相手に伝えることができるまでの行動過程を体験することで子ども自身がエンパワメントされ自己肯定感の確立につながった。	暴力によらない解決ブックレットを活用し、問題解決力育成ワークにある、子どもと良い関係を作るワークや心を落ち着かせるワーク、表現力を育てるワークを実施するように指示した。これらに取り組むことで、子ども自身が自己の思いや考えを表現する喜びや嬉しさを知り、さらにその気持ちを相手に伝えることができるまでの行動過程を体験することで子ども自身がエンパワメントされ自己肯定感の確立につながった。	1	1	達成	2	暴力によらない解決ブックレットの活用を各学校に指示して取り組む。	指標名:ブックレットを活用した学習を実施している学校数 R8目標:全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 30校/30校 実績 30校/30校	学校教育 室

小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置しているスクールカウンセラーを効果的に活用した。 小学校での相談人数2,909人、中学校での相談人数は3,737人である。また、スクールカウンセラーが講師となり、子ども理解や暴力によらない解決方法の育成についての教職員研修を、のべ17回（中学校11回、小学校6回行った。）	小学校全20校、中学校全9校及び義務教育学校1校に配置しているスクールカウンセラーを効果的に活用した。 小学校での相談人数3,285人、中学校での相談人数は3,009人である。また、スクールカウンセラーが講師となり、子ども理解や暴力によらない解決方法の育成についての教職員研修を、のべ17回（中学校14回、小学校3回行った。）	1	3	未達成	3	スクールカウンセラーの効果的な活用を各学校に指示して取り組む。	指標名：スクールカウンセラーが講師となって行う 教職員研修の実施回数	R8目標：30回（全学校） <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>20回</td><td>20回</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>17回</td><td></td></tr></table> 学校教育室		R4	R5	R6	予定		20回	20回	実績		17回	
	R4	R5	R6																	
予定		20回	20回																	
実績		17回																		
子ども同士のけんかの場面などをとらえ、子どもたちに話し合いの場を設ける。保育士等は、子どもたちが自分の気持ちを十分に表せるようにした上で、人を傷つけること、叩く、蹴るなどは良くないということを子どもたちが自身が理解していけるよう話し合いを仲介する。必要に応じてクラスで話し合ったり、職員劇などで伝えたりする。各年齢の中で、一人一人の子どもを大切に育てる保育を年間を通して実施した。	子ども同士のけんかの場面などをとらえ、子どもたちに話し合いの場を設ける。保育士等は、子どもたちが自分の気持ちを十分に表せるようにした上で、人を傷つけること、叩く、蹴るなどは良くないということを子どもたちが自身が理解していけるよう話し合いを仲介する。必要に応じてクラスで話し合ったり、職員劇などで伝えたりする。各年齢の中で、一人一人の子どもを大切に育てる保育を年間を通して実施した。	1	3	達成	2	保育計画に基づき暴力によらない解決方法を身につけるよう、自分の気持ちを言葉で表現する、安心できる環境の中、他者の気持ちを察せられる、など発達年齢に合わせたかわりをする。	指標名：人権を尊重した保育を実施 実施できた→1 実施できなかった→2	R8目標：1 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>予定</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table> こども未来室		R4	R5	R6	予定		1	1	実績		1	
	R4	R5	R6																	
予定		1	1																	
実績		1																		

施策③ 性犯罪等の防止対策及び暴力に対応する相談窓口や支援機関の周知

事業番号		事業	
102	様ざまな媒体を活用して、それぞれの暴力に適切した相談窓口について広く周知します。 ◆暴力等DVの相談業務 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆相談窓口の周知	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	
		【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	
		【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成度	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
暴力等DVについては、母子・父子自立支援員による相談を行い、関係機関と連携を取っている。 DV相談：13件	暴力等DVについては、母子・父子自立支援員による相談を行い、関係機関と連携を取っている。 DV相談：8件	1	3	2	被害者に寄り添いながら関係機関と連携し支援を行った。今後も引き続き関係機関との連携を図りながら支援を行う。	指標名：相談件数 R8目標：実施 R4 R5 R6 予定 実績	子育て支援室
地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和4年度高齢者虐待防止に関する研修回数：4件	地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。 令和5年度高齢者虐待防止に関する研修回数：6件	1	2	3	高齢者虐待防止について、地域包括支援センターを中心に専門職や市民に対して普及啓発や研修等を行い、予防対策、早期発見、早期対応及び再発防止を行う。	指標名：高齢者虐待防止に関する研修回数 R8目標：10回 R4 R5 R6 予定 実績	高齢介護室
広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口を掲載する。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等) 連携する関係各課(室)の相談窓口を設置、補充管理。	広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口を掲載する。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等) 連携する関係各課(室)の相談窓口を設置、補充管理。	1	3	2	・広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口の掲載をする。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置する。 ・リーフレットを相談窓口の周知係各課(室)の相談窓口のリーフレットを設置する。	指標名：相談窓口の掲載(実施：1、未実施：0) R8目標：相談窓口の周知 R4 R5 R6 予定 実績	人権・男女参画室

事業番号	事業名
103	性犯罪被害相談、性暴力救済センター・大阪(SACHICO)等の性犯罪専門の相談窓口を周知します。 ◆相談窓口の周知

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター、コミュニティセンター、シティプラザ等)の相談窓口(室)にリーフレットを設置、補充管理。	リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市総合医療センター、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター、コミュニティセンター、シティプラザ等)の相談窓口(室)にリーフレットを設置、補充管理。	1	3	達成	2	・広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口の掲載をする。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置する。 ・連携する関係各課(室)の相談窓口(室)にリーフレットを設置する。	指標名:相談窓口掲載(実施:1、未実施:0) R8目標:相談窓口の周知 R4 R5 R6 1 1 実績	人権・男 女参画室

事業番号	事業名
104	性犯罪等女性や子どもへの暴力防止のため、関係団体と連携を図り犯罪防止の啓発活動、地域の安全情報の提供を推進します。 ◆地域防犯対策事業

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
・活動費を補助することで、地域の青色防犯パトロール活動を支援した。 ・和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発言を実施した。	・活動費を補助することで、地域の青色防犯パトロール活動を支援した。 ・和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発言を実施した。	1	3	未達成	3	・活動費を補助することで、地域の青色防犯パトロール活動を支援する。 ・和泉総合防犯センター(ICPC)と連携して、不審者情報等のメール発言を実施する。	指標名:性犯罪・ひったくり・路上強盗・自動車関連犯罪の件数(28年度までは街頭犯罪7手口・強制わいせつの件数となる。) R8目標:1,123件(28年度まで) 300件(平成29年度から) R4 R5 R6 250件 250件 実績	危機管理課

事業								
105	セクシュアル・ハラスメント、性犯罪やストーカー行為等、女性に対する暴力防止のため、学校を含む関係機関・関係団体との連携を基に、女性の権利侵害に関する市民の意識の向上と安全・安心のまちづくりの重要性を啓発します。 ◆地域防犯対策事業 ◆スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用、関係機関との連携 ◆特別相談の実施							
	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった							
	【施策の進捗度】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった							
	【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止							
令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗率	達成率	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
防犯教室について新型コロナウイルス感染症防止のため実施できなかった。	コロナの感染状況をみながら、状況女性・子ども等に対する犯罪の被害防止を図るため、街頭犯罪抑止キャンペーンや児童公園の安全パトロール等を実施した。	1	3	未達成	3	女性・子ども等に対する犯罪の被害防止を図るため、街頭犯罪抑止キャンペーンや児童公園の安全パトロール等の実施や、回数も増やせる工夫も行いながら実施する。	指標名:防犯キャンペーン実施回数 R8目標:22回 R4 R5 R6 予定 実績 25回 25回 10回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施	危機管理課

防犯教室について新型コロナウイルス感染防止のため実施できなかった。	1	2	達成	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止に努める。	指標名：防犯教室開催回数	R8目標：14回	危機管理課					
								R4	R5	R6		
						予定		15回	15回	10回		
						実績		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施	16回			
性犯罪等及び暴力等に係る相談窓口について、各校にチラシやカードを配付して周知するとともに、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置し、相談体制を整えた。スウェールカウンセラーは、小学校全20校、義務教育学校1校に配置し、中学校全9校、義務教育学校1校にも配置している。小学校での相談件数は2158件、相談人数209人。中学校での相談人数は3737人である。スクールソーシャルワーカーは、6名を拠点校に配置し、様々な事業に初期段階から関わり、早期対応を充実させ、チーフスクールソーシャルワーカーが各ワーカーの管理・統括をし、支援体制の充実に努めた。また、担当校からの要請のあった件についても、相談に応じ、支援を行った。	1	2	達成	女性や子ども等を対象とした防犯訓練・防犯教室等を実施し、犯罪被害の防止に努める。	指標名：市教育委員会が周知を行った学校数	R8目標：全学校	R4	R5	R6	学校教育室		
女性に対する暴力をなくす運動啓発事業【特別相談】（法律相談） 実施日：11月12日（土） 1件 （カウンセリング） 実施日：11月12日（土） 3件 （電話相談） 実施日：9月29日（木）11月30日（水） 7件	1	3	達成	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業の一環として、特別相談（電話相談・カウンセリング・法律相談）を実施する。	指標名：特別相談開催による利用率	R8目標：100%	R4	R5	R6	人権・男女参画室		
女性に対する暴力をなくす運動啓発事業【特別相談】（法律相談） 実施日：11月12日（土） 1件 （カウンセリング） 実施日：11月12日（土） 3件 （電話相談） 実施日：9月29日（木）11月30日（水） 7件	1	3	達成	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業【特別相談】（法律相談） 実施日：11月11日（土） 6件 （カウンセリング） 実施日：11月11日（土） 3件 （電話相談） 実施日：11月29日（水）11月30日（木） 5件	指標名：特別相談開催による利用率	R8目標：100%	R4	R5	R6	100%	350%	人権・男女参画室

事業番号		事業名	
107		専業主婦に対して、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置を周知します。 ◆和泉市企業人権協議会等を通じた周知 ◆セクシュアル・ハラスメント等を防止するための情報提供	

事業の実施状況		【施策の進捗度】		【今後の方向性】	
1. 実施した		1. 進んだ(大きな成果)		1. 強化・充実	
2. 実施していない		2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)		2. 継続	
3. 予定はしていたが、実施できなかった		3. 現状維持		3. 改善・見直し	
4. 進まなかった		4. 進まなかった		4. 縮小	
令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度事業予定と今後の対応	
和泉市企業人権協議会の会員事業所にセクシュアル・ハラスメント等についての相談窓口設置の情報や職場での人権研修などの参加を促した。		和泉市企業人権協議会の会員事業所にセクシュアル・ハラスメント等についての相談窓口設置の情報や職場での人権研修などの参加を促した。		和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知	
セクシュアル・ハラスメント等を防止するため、くらしサポート課と双方から情報を発信した。		セクシュアル・ハラスメント等を防止するため、くらしサポート課と双方から情報を発信した。		R8目標 和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知	
厚生労働省等から送付されるハラスメントに関する冊子等については、人権・男女参画室やモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)のラックに配置し、情報提供を行った。		厚生労働省等から送付されるハラスメントに関する冊子等については、人権・男女参画室やモアいずみ(和泉市男女共同参画センター)のラックに配置し、情報提供を行った。		R8目標 和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知	
また、昨年に引き続き、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」を市ホームページに掲載し、セクシュアル・ハラスメント等についての情報周知を行った。		また、昨年に引き続き、大阪府作成の「女性のための働くルールBOOK」を市ホームページに掲載し、セクシュアル・ハラスメント等についての情報周知を行った。		R8目標 和泉市企業人権協議会が実施する事業等で、セクシュアル・ハラスメント等を防止するために講じなければならない措置の周知	
令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度事業予定と今後の対応	
1		1		1	
2		2		2	
3		3		3	
4		4		4	
5		5		5	
6		6		6	
7		7		7	
8		8		8	
9		9		9	
10		10		10	
11		11		11	
12		12		12	
13		13		13	
14		14		14	
15		15		15	
16		16		16	
17		17		17	
18		18		18	
19		19		19	
20		20		20	
21		21		21	
22		22		22	
23		23		23	
24		24		24	
25		25		25	
26		26		26	
27		27		27	
28		28		28	
29		29		29	
30		30		30	
31		31		31	
32		32		32	
33		33		33	
34		34		34	
35		35		35	
36		36		36	
37		37		37	
38		38		38	
39		39		39	
40		40		40	
41		41		41	
42		42		42	
43		43		43	
44		44		44	
45		45		45	
46		46		46	
47		47		47	
48		48		48	
49		49		49	
50		50		50	
51		51		51	
52		52		52	
53		53		53	
54		54		54	
55		55		55	
56		56		56	
57		57		57	
58		58		58	
59		59		59	
60		60		60	
61		61		61	
62		62		62	
63		63		63	
64		64		64	
65		65		65	
66		66		66	
67		67		67	
68		68		68	
69		69		69	
70		70		70	
71		71		71	
72		72		72	
73		73		73	
74		74		74	
75		75		75	
76		76		76	
77		77		77	
78		78		78	
79		79		79	
80		80		80	
81		81		81	
82		82		82	
83		83		83	
84		84		84	
85		85		85	
86		86		86	
87		87		87	
88		88		88	
89		89		89	
90		90		90	
91		91		91	
92		92		92	
93		93		93	
94		94		94	
95		95		95	
96		96		96	
97		97		97	
98		98		98	
99		99		99	
100		100		100	

事業 事項		事業 業	
108	市職員や教員に対し、事業をなくすために研修等を実施します。また、市役所や学校におけるセクシュアル・ハラスメント等に対応するための体制を充実します。 ◆各校にセクシュアル・ハラスメント対策担当者設置 ◆セクハラ防止研修 ◆研修等への参加促進 ◆職員研修への参加促進	【事業の実施状況】 1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	
		【今後の方向性】 1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	
		【今後の方向性】 1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止	

令和4年度実績	令和5年度実績	事業 実施 状況	達成 の進 捗度	達成 の進 捗度	今後の 方向性	令和6年度事業予定と 今後の対応	活動指標	担当課
各校において、複数名の担当者を置き、1名は必ず女性が担当している。令和4年度の相談件数は、1件であった。	各校において、複数名の担当者を置き、必ず1名は女性が担当している。令和5年度の相談件数は1件であった。	1	1	達成	2	各校において、男女各1名以上の担当者配置するよう指示する。また、各校においてセクシュアル・ハラスメント対策担当者を周知するように指示する。	指標名：市教育委員会が指示を行った学校数 R8目標：全学校 R4 R5 R6 30校/30校 30校/30校 実績	学校教育 室
セクハラへの正確な理解やモラル観を持ち、快適な職場環境の形成を図るため、啓発を実施した。 実施日：令和5年2月3日 研修内容：ハラスメント防止研修 セクハラ事業の発生件数：0件	セクハラへの正確な理解やモラル観を持ち、快適な職場環境の形成を図るため、啓発を実施した。 実施日：令和6年2月1日 研修内容：ハラスメント防止研修 セクハラ事業の発生件数：0件	1	3	達成	2	同様に実施予定	指標名：セクハラ事業の発生件数 R8目標：0件 R4 R5 R6 0件 0件 0件 実績	人事課
女性消防吏員活躍推進研修会 実施日：令和4年5月18日・25日 研修内容 (1)女性消防吏員との勤務について(職場環境、ハラスメント等) (2)結婚、妊娠時の対応について (3)更なる女性消防吏員確保への取組について (4)女性消防吏員が増員した場合の対応について(注意点、心がけ等) 受講人数 計60人	服務(ハラスメント)に関する研修 令和5年10月12日、13日 計60人 職員が働きやすい職場を目指して職場環境に大きな影響を及ぼすといわれているハラスメントについて捉え方や、組織で構築する予防法、また、実例をもとにワークショップ形式で実施しハラスメントに発展しないようにするにはどのような良いのかを主体的に考え意見交換を行うことでハラスメントをしない、させない組織風土を構築することを目的とし実施した。	1	2	達成	3	社会情勢のニーズに合わせたセクシュアル・ハラスメント等防止対策の学習機会を提供する。	指標名：研修等への参加率 R8目標：100% R4 R5 R6 100% 100% 100% 実績	消防総務 課
各種研修に参加し研修内容について後日所属職員への周知を行った。 ※コロナ禍のため回覧レポート等での周知	各種研修に参加し研修内容について後日所属職員への周知を行った。	1	2	達成	2	人権職場推進員および男女共同参画施策推進員によるハラスメント研修等参加を促進し、研修資料を元に職場にフィードバックを行う。	指標名：職員研修への参加率 R8目標：50%以上 R4 R5 R6 50% 50% 50% 実績	上下水道 経営総務 課

施策の方向 13 安心して相談できる相談体制の充実

施策⑫ 相談・支援体制の充実

事業		事業
108	市内の関係担当課及び関係機関が連携し、相談内容によって的確な窓口を紹介できるようにします。 ◆関係担当課や関係機関との情報共有 ◆生活保護等事業 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆基幹相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ◆市民相談事業 ◆いずみ子育てなんでも相談センター ◆教育センター相談事業 ◆青少年相談業務 ◆和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議 ◆人権相談 ◆総合生活相談事業 ◆総合生活相談事業	

【事業の実施状況】

1. 実施した
2. 実施していない
3. 予定はしていたが、実施できなかった

【施策の進捗度】

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

【今後の方向性】

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
関係担当課や関係機関との連携により、的確な窓口を紹介した。	関係担当課や関係機関との連携により、的確な窓口を紹介した。	2	4	未達成	3	支援拒否等で個人情報等の取り扱いに同意を得られない方について、生活困窮者支援会議の活用により、本人同意なしに個人情報等を関係機関で共有し、連携して支援の体制を構築する。関係機関に対して、制度周知を行い、支援拒否等の生活困窮者を支援につないでいきたい。	指標名：生活困窮者支援会議開催回数 R8目標：5回 R4 R5 R6 5 5 0	くらしサポート課

	生活保護担当職員の相談支援技術の向上に資する課内学習機会の確保	指標名：生活保護担当職員の相談支援技術の向上に資する課内学習機会の確保	R8目標：維持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										</
--	---------------------------------	-------------------------------------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

指標名:相談件数						くらしサポート課	
R8目標:240件							
1	3	未達成	2	R4	R5		R6
				予定	139件		173件
実績							
生活に様々な問題を抱える市民の相談を受けて本人の状態に応じた支援を実施した。 生活困窮以外相談件数105件（内男45件、女59件、不明1件） 市民からの相談を受け、相談内容に応じ必要となる部署（制度）につながるよう助言や紹介等を行った。 生活困窮者においては、経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、住宅確保給付金事業で35件、一時生活支援事業で14件、就労準備事業で12件、就労訓練事業で7件、自立相談支援事業による就労支援を26名に実施し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。（令和5年3月末時点）							
子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題（育児や学校に関する悩み、児童虐待等）について相談に応じもしくは適切な窓口を紹介した。相談件数805件						子育て支援室	
各学校に市及び府などの相談窓口について情報提供し、児童生徒・保護者への周知を依頼した。 大阪府教育委員会や教育センターの相談窓口（すこやかホットライン・チャイルドラインなど）を紹介するポスター・プリント等を配付した。						学校教育室	
R8目標:全学校							
R4						R5	R6
予定						30校/30校	30校/30校
実績						30校/30校	
指標名:相談、支援の有無(有:1 無:0)							
R8目標:相談内容によって適切に案内する。							
R4						R5	R6
予定						1	1
実績						0	

生活に様々な問題を抱える市民の相談を受けて本人の状態に応じた支援を実施した。 生活困窮以外相談件数133件（内男45件、女85件、不明3件） 市民からの相談を受け、相談内容に応じ必要となる部署（制度）につながるよう助言や紹介等を行った。 生活困窮者においては、経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、住宅確保給付金事業で10件、一時生活支援事業で17件、就労準備事業で20件、就労訓練事業で9件、自立相談支援事業による就労支援を50名に実施し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。（令和6年3月末時点）											
子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題（育児や学校に関する悩み、児童虐待等）について相談に応じもしくは適切な窓口を紹介した。相談件数762件											
各学校に市及び府などの相談窓口について情報提供し、児童生徒・保護者への周知を依頼した。 大阪府教育委員会や教育センターの相談窓口（すこやかホットライン・チャイルドラインなど）を紹介するポスター・プリント等を配付した。											
R8目標:全学校											
R4						R5	R6				
予定						30校/30校	30校/30校				
実績						30校/30校					
指標名:相談、支援の有無(有:1 無:0)											
R8目標:相談内容によって適切に案内する。											
R4						R5	R6				
予定						1	1				
実績						0					

生活に様々な問題を抱える市民の相談を受けて本人の状態に応じた支援を実施した。 生活困窮以外相談件数105件（内男45件、女59件、不明1件） 市民からの相談を受け、相談内容に応じ必要となる部署（制度）につながるよう助言や紹介等を行った。 生活困窮者においては、経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、住宅確保給付金事業で35件、一時生活支援事業で14件、就労準備事業で12件、就労訓練事業で7件、自立相談支援事業による就労支援を26名に実施し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。（令和5年3月末時点）											
子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題（育児や学校に関する悩み、児童虐待等）について相談に応じもしくは適切な窓口を紹介した。相談件数805件											
各学校に市及び府などの相談窓口について情報提供し、児童生徒・保護者への周知を依頼した。 大阪府教育委員会や教育センターの相談窓口（すこやかホットライン・チャイルドラインなど）を紹介するポスター・プリント等を配付した。											
R8目標:全学校											
R4						R5	R6				
予定						30校/30校	30校/30校				
実績						30校/30校					
指標名:相談、支援の有無(有:1 無:0)											
R8目標:相談内容によって適切に案内する。											
R4						R5	R6				
予定						1	1				
実績						0					

「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和3年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議 開催日：令和4年2月4日（担当者会議 令和3年10月6日開催） （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状報告について ③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について	・和泉市DV防止対策研修会を開催 開催日：令和5年12月6日（水） 時間：午後2時～4時 対象：和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、市外支援センター職員、希望する職員等 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 講師：国安澄江 参加人数：27人 定員：20人	1	2	達成	2	広報の相談案内欄を引き続き掲載し、青少年の多岐に渡る問題解決のため専門機関を紹介する。	指標名：定員に対する参加率	人権・男 女 参画室			
							R8目標：100%		R4	R5	R6
							予定			100%	100%
							実績			135%	
人権に関する相談を受ける中で、相談の内容を正確に把握し、関係各課・関係機関と連携し問題解決に向けて対応を行った。	人権に関する相談を受ける中で、相談の内容を正確に把握し、関係各課・関係機関と連携し問題解決に向けて対応を行った。	1	3	達成	2	内容に応じて、庁内関係課や人権擁護委員・法務局と連携し、大阪府人権相談窓口などを紹介する。	指標名：相談、支援実施（実施：1、未実施：0）	人権・男 女 参画室			
							R8目標：支援の実施		R4	R5	R6
							予定			1	1
							実績			1	
人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関するさまざまな相談を受け、相談の中で相談内容を把握し、関係各課・関係機関と連携し課題解決に向けて対応をおこなった。また、専門的知識やノウハウを持つ事業者が相談業務を委託（委託先：市人権協会）し、事業の充実を図った結果、相談件数増加に繋がった。 相談件数443件 延べ件数531件	人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関するさまざまな相談に加え、令和5年6月よりインターネット上の誹謗中傷や差別等に関する相談をはじめ、その他の種類の相談事案と併せて課題解決していく。 ②今後も市広報誌やホームページ、プラザだより、プラザニュース等様々な方法で市民に相談窓口の周知を図り実施していく。	1	2	達成	2	①インターネット上の誹謗中傷や差別等に関する相談をはじめ、その他の種類の相談事案と併せて課題解決していく。 ②今後も市広報誌やホームページ、プラザだより、プラザニュース等様々な方法で市民に相談窓口の周知を図り実施していく。	指標名：相談支援の周知（実施：1、実施しなかった：0）	人権・男 女 参画室			
							R8目標：相談支援の充実		R4	R5	R6
							予定			1	1
							実績			1	

110	在住外国人のための、仕事や生活等に関する相談窓口の整備や外国語による支援体制を充実します。 ◆外国人への相談事業 ◆総合生活相談事業 ◆女性問題総合相談事業の実施
-----	--

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
各施設に音声翻訳機を配置し、外国人来庁時の相談体制維持に努めた。	音声翻訳機の台数維持及び機器更新を行った。 音声翻訳機未設置の部署においては、貸出用端末の貸し出しを行った。	1	達成	2	引き続き体制維持及び貸出を実施していく	指標名：音声翻訳機の導入台数維持 R8目標：8台 R4 R5 R6 8台 8台 予定 実績	政策企画室
人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関するさまざまな相談を受け、相談の中で相談内容を把握し、関係各課・関係機関と連携し課題解決に向けて対応をおこなった。また、専門的知識やノウハウを持つ事業者による相談業務を委託（委託先：市人権協会）し、事業の充実を図った結果、相談件数増加に繋がった。 相談件数322件 延べ件数382件	人権に関する相談、進路選択に関する相談等、生活に関するさまざまな相談に加えて、令和5年6月よりインターネット上の諸語中傷や誹り中傷に関する相談をはじめ、その他の種類の相談事業と併せて課題解決していく。 ②今後も市広報誌やホームページ、プラザたよ、プラザニュース等様々な方法で市民に相談窓口の周知を図り実施していく。	1	達成	2	①インターネット上の諸語中傷や差別等に関する相談をはじめ、その他の種類の相談事業と併せて課題解決していく。 ②今後も市広報誌やホームページ、プラザたよ、プラザニュース等様々な方法で市民に相談窓口の周知を図り実施していく。	指標名：相談支援体制の充実 R8目標：相談支援体制の充実 R4 R5 R6 1 1 予定 実績	人権・男女参画室
DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。	DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。	1	達成	2	日本語が話せない外国人については、(財)大阪国際交流団体が実施する「外国人のための相談窓口」につなぐ。	指標名：支援体制の実施(実施:1、未実施:0) R8目標：支援体制の実施 R4 R5 R6 1 1 予定 実績	人権・男女参画室

施策③ 相談員の研修の充実

事業		事業	
111	相談に携わる職員等に対し、セクシュアル・ハラスメント等に関する関連法令や情報提供、対人援助技術の習得や関係機関の交流等、資質の向上のための研修を実施します。 ◆保護者支援のための研修の充実 ◆高齢者権利擁護推進事業 ◆研修の実施		

【事業の実施状況】	【施策の進捗度】	【今後の方向性】
1. 実施した 2. 実施していない 3. 予定はしていたが、実施できなかった	1. 進んだ(大きな成果) 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり) 3. 現状維持 4. 進まなかった	1. 強化・充実 2. 継続 3. 改善・見直し 4. 縮小 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業の進捗状況	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
NPO法人児童虐待防止協会 加藤氏「園での気づきを支援につなぐ」大阪医科大学 金氏「子どもたちにかかわる大人ができること」と題し、保護者の気持ちを受け止め、背景にあるものも感じ取ることの大切さを学んだ。	ベガス馬場記念病院 梨谷竜也氏「子育て時期に保護者が陥りやすい、こころの不調とその対応について」大阪大学 大谷氏「保護者支援・子育て支援について」と題し、保護者の気持ちを受け止め、背景にあるものも感じ取ることの大切さを学んだ。	1	3	2	保育園、幼稚園の職員に向けて保護者支援、関係機関との交流、ハラスメント等、資質の向上のための研修を実施する。より受講しやすいようWEB配信など工夫しながら取り組む。	指標名：保護者支援の研修を実施する実施できた→1 実施できなかった→2 R8目標：1 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	子ども未来室
地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。令和4年度高齢者虐待防止に関する研修回数：4件	地域包括支援センターを中心に普及啓発を実施。令和5年度高齢者虐待防止に関する研修回数：6件	1	2	3	高齢者虐待防止について、地域包括支援センターを中心に専門職や市民に対して普及啓発や研修等を行い、予防対策、早期発見、早期対応及び再発防止を行う。	指標名：高齢者虐待防止に関する研修回数 R8目標：10回 R4 R5 R6 予定 7 8 実績 6	高齢介護室

・電話相談員に対し相談員としての資質向上を図るため、電話相談員研修会(1回/月)を実施した。 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者として、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象にDV防止研修会を開催。 開催日:令和4年12月8日 対 象:DV連絡会議担当者及び窓口担当職員等 テーマ:「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 講 師:坂本 未希 参加人数:33人	1	3	達成	2	前年度に引き続き、外部機関(包括支援センター)にも参加を呼びかけ、支援センター)にも参加を呼びかけ、職員等の資質向上に努める。	R8目標: 研修回数増 R4 R5 R6 予定 7 15 実績 13	人権・男 女 参画室
相談業務に関わる者としての技術向上のため各種研修会に参加	1	3	達成	2	相談業務に関わる者としての技術向上のため各種研修会に参加 相談業務に関わる者としての技術向上のため各種研修会に参加 研修を実施する。	R8目標: 研修の実施 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	人権・男 女 参画室

施策④ 人権侵害の相談・救済の充実

事業		事業	
112	相談に携わる職員等に対し、セクシュアル・ハラスメント等に関する関連法令や情報提供、対人援助技術の習得や関係機関の交流等、資質の向上のための研修を実施します。 ◆法律相談 ◆人権相談		

- 【事業の実施状況】
- 実施した
 - 実施していない
 - 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
- 進んだ(大きな成果)
 - やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 - 現状維持
 - 進まなかった
- 【今後の方向性】
- 強化・充実
 - 継続
 - 改善・見直し
 - 縮小
 - 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	達成率	達成率	今後の方向性	活動指標	担当課
市民等の権利の擁護と人権の保障に関する相談に応じること を趣旨として実施しており、相談件数695件(内 男281件女414件)でした。 相談内容は離婚:男25件女74件、遺産・相続:男69件女129件、家事:男17件女20件、不動産:男51件女46件、損害賠償:男27件女37件、債権・債務:男32件女39件、倒産:男6件女2件、労働:男4件女6件、知的財産権等:男0件女1件、その他:男50件女60件(令和5年3月末時点)	市民等の権利の擁護と人権の保障に関する相談に応じること を趣旨として実施しており、相談件数692件(内 男252件女440件)でした。利用率は88.1%だった。 相談内容は離婚:男23件女89件、遺産・相続:男69件女145件、家事:男10件女13件、不動産:男35件女49件、損害賠償:男31件女35件、債権・債務:男35件女36件、倒産:男7件女1件、労働:男6件女6件、知的財産権等:男0件女0件、その他:男36件女66件(令和6年3月末時点)	1	3	未達成	令和6年度事業予定と今後の対応 弁護士による無料法律相談を実施する。実施日:毎週火・木曜日及び第1・3・4水曜日。 事業実施について、広報紙等を活用し、市民に対して周知を行っていく。	指標名:予約枠に対する利用率 R8目標:95% R4 R5 R6 予定 89% 93% 実績 86%	くらしサポート課
人権擁護委員による人権相談を年間24回実施(毎月第1・第3月曜日の午後1時30分～午後3時30分) 特設相談を年間3回実施(憲法週間・人権擁護委員の日・人権週間) 相談件数:4件	人権擁護委員による人権相談を年間24回実施(毎月第1・第3月曜日の午後1時30分～午後3時30分) 特設相談を年間3回実施(憲法週間・人権擁護委員の日・人権週間) 相談件数:2件	1	3	達成	人権擁護委員による人権相談を、毎月第1・3月曜日に実施する。「憲法週間」「人権擁護委員の日」「人権週間」の特設相談を実施する。	指標名:人権相談支援(実施:1、未実施:0) R8目標:相談者支援の充実 R4 R5 R6 予定 1 1 実績 1	人権・男女参画室

施策⑤ DV防止対策の推進

事業		事業	
113	DV防止基本計画に則り、総合的・計画的に推進します。		

- 【事業の実施状況】
1. 実施した
 2. 実施していない
 3. 予定はしていたが、実施できなかった
- 【施策の進捗度】
1. 進んだ(大きな成果)
 2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
 3. 現状維持
 4. 進まなかった
- 【今後の方向性】
1. 強化・充実
 2. 継続
 3. 改善・見直し
 4. 縮小
 5. 廃止

令和4年度実績	令和5年度実績	事業実施状況	施策の進捗度	達成・未達成	今後の方向性	令和6年度事業予定と今後の対応	活動指標	担当課
DV防止基本計画の事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行った。	DV防止基本計画の事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行った。	1	3	達成	2	DV防止基本計画の各事業について、関係各課(室)と連携し、被害者の支援を行う。	指標名：DV被害者の支援(実施：1、未実施：0) R8目標：DV被害者支援の充実 R4 R5 R6 1 1	人権・男女参画室
							実績 1	

令和5年度 和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)推進状況調査報告書

1. 調査の概要

和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)の施策体系に基づき作成した「施策評価シート」により、令和5年度の推進状況を取りまとめました。

2. 評価項目

下記の項目について関係各課(室)自ら調査を行いました。

◆施策の進捗度

1～4を選択し評価

1. 進んだ(大きな成果)
2. やや進んだ(改善・見直しの余地あり)
3. 現状維持
4. 進まなかった

◆今後の方向性

1～5を選択し評価

1. 強化・充実
2. 継続
3. 改善・見直し
4. 縮小
5. 廃止

3. 和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画(DV防止基本計画)令和5年度の進捗状況

(事業実施状況の集計結果)

◆施策の進捗度

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 進んだ	25	51%	8	16%	△ 17	△ 35
2. やや進んだ	13	27%	17	35%	4	8
3. 現状維持	10	20%	24	49%	14	29
4. 進まなかった	1	2%	0	0%	△ 1	△ 2
合計	49	100%	49	100%	0	0

◆今後の方向性

	R4年度		R5年度		増減	
	事業数	割合(%)	事業数	割合(%)	事業数	割合
1. 強化・充実	4	8%	2	4%	△ 2	△ 4
2. 継続	34	70%	46	94%	12	24
3. 改善・見直し	11	22%	1	2%	△ 10	△ 20
4. 縮小	0	0%	0	0%	0	0
5. 廃止	0	0%	0	0%	0	0
合計	49	100%	49	100%	0	0

【DV防止基本計画】 令和5年度実績・令和6年度事業予定

施策の 方向	事業 番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(1)DVにつ いての正し い理解の 普及	1	DV防止法やDVIについての 理解を深めることができるよ う、内閣府が定めた「女性に 対する暴力をなくす運動」期 間に合わせて、暴力防止に 向けて取り組みます。 ●女性に対する暴力をなくす 運動啓発事業の実施	令和4年度特別相談の実施 電話相談 9/29 午後6時～8時 11/30 午前10時～正午 午後1時～3時 法律相談 11/12 午後1時～4時 カウンセリング11/12 午後1時～4時 ・デートDV講演会 開催日 令和4年11月30日(水) 内容「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力 を見逃さないために～」 参加人数:180人 対象:市民、大学生及び教職員 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等を記載した啓発用マ グネットシートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間には、市庁舎正面玄関 において、リボンツリーを設置し、来庁者にハーブルリボン をツリーに飾ってもらい、ハーブルリボンの由来や運動期間 について啓発を行った。 ・和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープル ライトアップ」を実施し、機運の醸成に努めた。 ・モアいずみ図書コーナーでのDV防止に関連する図書特設 コーナーの設置 ・令和4年11月号広報いずみ及び・モアいずみ通信11月号に て、女性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行っ た。	令和5年度特別相談の実施 電話相談: 11/29(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 11/30(木) 午後6時～8時 法律相談: 11/11(土) 午後1時～4時 カウンセリング: 11/11(土) 午後1時～4時 ・デートDV講演会 開催日 令和5年11月29日(水) 内容「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃 さないために～」 参加人数:129人 対象:市民、大学生及び教職員 ・男女共同参画社会づくり講座「ハーブルリボン ハルーンアートで おもいをかたちに～女性に対する暴力をなくす運動」 開催日: 令和5年11月16日(木) 午前10時～11時45分 内容: 女性に対する暴力についての基礎知識や相談窓口などの小 講義 ・女性に対する暴力をなくす運動期間等を記載した啓発用マグネット シートを作成し、公用車に貼り付け啓発を行った。 ・女性に対する暴力をなくす運動期間には、市庁舎正面玄関にお いて、リボンツリーを設置し、来庁者にハーブルリボンをツリーに 飾ってもらい、ハーブルリボンの由来や運動期間について啓発を 行った。 ・和泉市役所・和泉シティプラザにて、啓発期間に「パープルライト アップ」を実施し、機運の醸成に努めた。 ・モアいずみ図書コーナーでのDV防止に関連する図書特設コー ナーの設置 ・令和5年11月号広報いずみ及び・モアいずみ通信11月号にて、女 性に対する暴力をなくす運動期間について啓発を行った。	2	2	引き続き、暴力防止に向けて取り組む。	人権・男 女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	2	DV被害者や市民一人ひとりに届くよう、広報誌やホームページ等の様々な広報媒体の活用や、リーフレット等を作成し、DVの理解や相談窓口の周知のための普及啓発を充実します。 ●DVの理解や相談窓口の周知のためのリーフレット作成	・女性に特化したDV等相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和5年1月号広報いずみに合わせて全戸配布することで、相談窓口の周知を図った。 ・「女性の相談窓口」(市女性総合相談、DV相談、性暴力被害相談などの女性に特化した相談先電話番号を載せたリーフレット)を関係各課の窓口及び公共施設のトイレに設置した。 ・市女性総合相談各窓口や関係相談先についてはホームページ、広報いずみ、モアいずみ通信等に掲載し、周知を図った。 ※女性総合相談事業による令和4年度のDV相談件数は法律相談7件(総数37件)カウンセリング21件(総数55件)電話相談7件(総数282件)となっている。 ※平成29年度より人権・男女参画室内に女性相談員を配置 令和4年度相談件数:218件 ・女性相談員によるDV情報提供会の実施。 開催日:令和4年6月27日(月) 参加人数1人 令和4年9月27日(火) 参加人数4人 令和4年12月20日(火) 参加人数2人 令和5年3月23日(木) 参加人数2人	・女性に特化したDV等相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和6年1月号広報いずみに合わせて全戸配布することで、相談窓口の周知を図った。 ・「女性の相談窓口」(市女性総合相談、DV相談、性暴力被害相談などの女性に特化した相談先電話番号を載せたリーフレット)を関係各課の窓口及び公共施設のトイレに設置した。 ・市女性総合相談各窓口や関係相談先についてはホームページ、広報いずみ、モアいずみ通信等に掲載し、周知を図った。 ※女性総合相談事業による令和5年度のDV相談件数は法律相談9件(総数42件)カウンセリング13件(総数78件)電話相談11件(総数280件)となっている。 ※平成29年度より人権・男女参画室内に女性相談員を配置 ・令和5年度相談件数:302件	2	2	引き続き、暴力防止に向けて取り組む。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	3	緊急一時保護や保護命令申し立て等、DV被害者支援のためのしくみについて周知するための情報提供を充実します。 ●DV対応マニュアルの作成	平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き続き、認識の統一を図った。	平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き続き、認識の統一を図った。	2	2	関係担当課(室)相談窓口におけるDV被害者支援のためのしくみについての認識を維持し、引き続き、男女共同参画担当においては、DV被害者支援について情報収集を行い、強化・充実に努める。	人権・男女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	4	DVの理解と根絶に向けた講演会等を開催します。 ●女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	交際相手からの暴力を受けたことのある10代女性が多いことから、デートDVの認識が高まるよう、学生及び市民向け、桃山学院大学と連携し、デートDV講演会を実施した。 タイトル:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 講師:乙倉 恵子氏(公認心理士・キャリアコンサルタント・精神保健福祉士) 参加人数:180人 対象:市民、大学生及び教職員 女性相談員によるDV情報提供会の実施。 開催日:令和4年 6月27日(月) 参加人数1人 令和4年 9月27日(火) 参加人数4人 令和4年12月20日(火) 参加人数2人 令和5年 3月23日(木) 参加人数2人	交際相手からの暴力が注目され、高校生では、5人に1人の割合でデートDVの経験があり、デートDVの認識や正しい理解を深め、デートDV防止のためには何ができるかを学び、考える機会とするため、桃山学院大学と連携し、学生及び市民向け、デートDV講演会を実施した。 タイトル:「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 講師:乙倉恵子氏(公認心理士・キャリアコンサルタント・精神保健福祉士) 参加人数:129人 対象:市民、大学生及び教職員	2	2	デートDVの当事者だけでなく、周りの人も、デートDVについて正しく理解することが予防につながるため、引き続き、デートDV講座等を開催し啓発を行う。	人権・男女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	5	若年世代がデートDVの認識を高められるよう、学校等と連携して広報・啓発の工夫をするとともに、学習機会の提供を充実します。	・市ホームページ、モアいずみ通信にて、「若年層に対する暴力防止啓発月間」を掲載したページを作成し市民に向け啓発を行った。 ・桃山学院大学と連携し、学生及び市民向け、デートDV講演会を実施した。 開催日 令和4年11月30日(水) 内容 「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数:187人 対象:市民、大学生及び教職員	・市ホームページ、モアいずみ通信にて、「若年層に対する暴力防止啓発月間」を掲載したページを作成し市民に向け、デートDV講演会を実施した。 開催日 令和5年11月29日(水) 内容 「自分を守り、大切な人も守る～身近にひそむ暴力を見逃さないために～」 参加人数:129人 対象:市民、大学生及び教職員	2	2	デートDVが若年化の傾向に有ることから、引き続き、小学校・中学校でのデートDV防止講座の開催をする。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	5	若年世代がデートDVの認識を高められるよう、学校等と連携して広報・啓発の仕方を工夫するとともに、学習機会の提供を充実します。	・ドーンセンター作成のデートDVに関する動画をを用いて、各学校でオンデマンド配信での研修を行った。 ・デートDV予防出席前講座の案内を校長会にて周知した。	「女性活躍・男女共同参画の重点方針2023（女性版骨太の方針2023）」を踏まえ、8月に「女性性に対する暴力をなくす運動」の実施についての周知を行い、12月にデートDV防止研修の案内を周知した。	1	2	デートDVや性暴力、性犯罪の防止について、府からのパンフレット等を教職員や保護者へ配付し、情報提供を行うとともに、授業を通して児童生徒へ指導を行う。	学校教育室
(1)DVについての正しい理解の普及	6	教育関係者へのDV理解促進のための情報や研修機会の提供を充実します。 ●和泉市スクールソーシャルワーカー派遣事業及び和泉市スクールカウンセラー派遣事業	・府主催のDV研修の案内について情報提供し、研修機会の提供を行った。 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止研修会を実施した。 テーマ：「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 実施日：令和4年12月8日 参加人数：39人 ・デートDV予防出席前講座を実施 小学校3校 参加人数：194人 対象：各校6年生及び教職員	・府主催のDV研修の案内について情報提供し、研修機会の提供を行った。 ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、市民窓口対応に携わる職員等、その他対象者に、DV防止研修会を実施した。 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 実施日：令和5年12月6日（水） 参加人数：27人 ・デートDV予防出席前講座を実施 小学校4校 参加人数：177人 対象：各校6年生及び教職員	1	2	引き続き、事業を実施し、防止・啓発に努めていく。	人権・男女参画室
(1)DVについての正しい理解の普及	6	教育関係者へのDV理解促進のための情報や研修機会の提供を充実します。 ●和泉市スクールソーシャルワーカー派遣事業及び和泉市スクールカウンセラー派遣事業	・児童生徒や保護者に、福祉的な支援を行うスクールソーシャルワーカーや心理的な支援を行うスクールカウンセラーから教職員に対して、専門的な知見に基づき、DVへの理解やその対応力向上にむけた研修等を実施し、情報の提供等も行った。	・児童生徒や保護者に、福祉的な支援を行うスクールソーシャルワーカーや心理的な支援を行うスクールカウンセラーから教職員に対して、専門的な知見に基づき、DVへの理解やその対応力向上にむけた研修等を実施し、情報の提供等も行った。	1	1	・スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの配置時間を拡充し、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーから専門的な知見に基づくDVへの理解やその対応力向上に向けた教職員への研修等の実施に加え、支援制度や相談窓口の情報提供等を行い、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーを効果的に活用する体制を構築する。	学校教育室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(1)DVについての正しい理解の普及	7	講座や啓発物の配布等を通して、自治会やPTA、事業者等への啓発を充実します。 ●女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業(特別相談、講座)についてのチラシを作成し、和泉シティプラザ、人権文化センター、和泉市役所等に配布し、女性に対する暴力をなくす運動啓発とともに特別相談を実施。 ・令和4年度特別相談の実施 電話相談 9/29 午後6時～8時 11/30 午前10時～3時 法律相談 11/12 午後1時～4時 カウンセリング 11/12 午後1時～4時	女性に対する暴力をなくす運動啓発事業(特別相談、講座)についてのチラシを作成し、和泉シティプラザ、人権文化センター、和泉市役所等に配布し、女性に対する暴力をなくす運動啓発とともに特別相談を実施。 ・令和5年度特別相談の実施 電話相談: 11/29(水) 午前10時～正午 午後1時～3時 11/30(木) 午後6時～8時 法律相談: 11/11(土) 午後1時～4時 カウンセリング: 11/11(土) 午後1時～4時	2	2	引き続きチラシ配布等を行うとともに、周知に努め、事業を実施していく。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	8	広報誌やホームページ等で相談窓口の周知を強化します。 ●相談窓口の周知	・相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和5年1月号広報いずみに合わせて全戸配布すること で、相談窓口の周知を図った。 ・広報及びモアいずみ通信に相談窓口の掲載。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市立総合医療センター、人権文化センター、北部リハビリテーション等) ・連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置、補充管理。 (令和4年度相談実績) カウンセリング(毎月第2、4(火)午後1時～5時 相談件数 95件 うちDV21件 法律相談(毎月第1(火)午後1時～4時 相談件数 37件 うちDV7件 電話相談 毎月第1～4(水)午前10時～正午 午後1時～3時 毎月第1～4(木)午後6時～8時 相談件数282件 うちDV7件 DV相談(月～金 午前10時～正午 午後12時45分～4時45分) 相談件数 178件	・相談窓口の一覧を掲載した男女共同参画カレンダーを作成し、令和6年1月号広報いずみに合わせて全戸配布すること で、相談窓口の周知を図った。 ・広報及びモアいずみ通信に相談窓口の掲載。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。 ・連携する関係各課(室)の相談窓口にリーフレットを設置、補充管理。 (令和5年度相談実績) カウンセリング(毎月第2、4(火)午後1時～5時 相談件数 78件 うちDV13件 法律相談(毎月第4(火)午後1時～4時 相談件数 42件 うちDV9件 電話相談 毎月第1～4(水)午前10時～正午 午後1時～3時 毎月第1～4(木)午後6時～8時 相談件数280件 うちDV11件	2	2	リーフレット等、定期的に補充管理し、周知に努める。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	9	相談機関の案内リーフレットやカードを作成し、女性が利用する施設や場所に配置します。 ●リーフレットやカードによる相談窓口の周知	・連携する関係各課(室)の相談窓口にてリーフレットを設置、補充管理。 ・リーフレットを公共施設(女子トイレ)に設置、補充管理。 ・大阪母子医療センターに和泉市の女性相談窓口カードを設置	・連携する関係各課(室)の相談窓口にてリーフレットを設置、補充管理。 ・リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。	1	2	リーフレット等、定期的に補充管理し、周知に努める。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	DV被害者のニーズに応じ、障がい福祉課や高齢介護室と連携し対応するほか、住居設定や生活費、就業や就労関係、住民基本台帳の支援措置に係る意見付与等についての支援が必要であれば、担当課(室)担当者とも連携し対応を行った。	DV被害者のニーズに応じ、障がい福祉課や高齢介護室と連携し対応するほか、住居設定や生活費、就業や就労関係、住民基本台帳の支援措置に係る意見付与等についての支援が必要であれば、担当課(室)担当者とも連携し対応を行った。	3	2	今後も、障がい者虐待に関するスキルアップを図ることを目的に、研修会の実施や、支援体制の強化に取り組む。	障がい福祉課
(2)安心して相談できる体制の充実	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	基幹相談支援センターにおいて、DV被害者に対する相談援助を行った。また、DV被害を受けた方に、相談窓口の紹介、関係機関(生活福祉課等)への同行相談、福祉サービスの導入支援等の支援を行った。基幹相談支援センターの相談人数118人(男性52人、女性66人)、その支援内容の総件数は1168件で、うち権利擁護に関する支援は170件(延べ)	基幹相談支援センターにおいて、DV被害者に対する相談援助を行った。また、DV被害を受けた方に、相談窓口の紹介、関係機関(生活福祉課等)への同行相談、福祉サービスの導入支援等の支援を行った。基幹相談支援センターの相談人数146人、その支援内容の総件数は1548件で、うち権利擁護に関する支援は372件(延べ)	3	2	今後も、障がい者虐待に関するスキルアップを図ることを目的に、研修会の実施や、支援体制の強化に取り組む。	障がい福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実に努める	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和4年度高齢者虐待新規相談件数48件(うち夫より10件、妻より2件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件(うち夫より11件、妻より3件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	2	2	地域包括支援センターと連携して実態把握を行い、ニーズに応じてサービスの提供を行っている。 委託先 ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	高齢介護室
(2)安心して相談できる体制の充実に努める	10	高齢者や障がい者等様々な困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた庁内の相談体制の連携の強化を図ります。 ●相談体制の連携 ●機関相談支援センター事業及び委託相談支援事業の実施 ●地域包括支援センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスの提供を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和4年8月23日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容:令和4年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関:和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター	地域包括支援センターや関係機関と協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスの提供を行うことができるよう、連携強化の会議を開催した。 令和5年8月31日 高齢者虐待防止実務者会議開催。 内容:令和5年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関:和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター	2	2	高齢者虐待防止について、庁内の相談体制の強化に向けて会議を開催し、連携強化を図る。	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	11	様ざまな相談窓口の担当者や相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や関連施設の習得や、問対人援助技術の習得や、問題解決に向けた適切な助言ができるとともに、被害者に対して二次的被害を与えないよう、研修を通して周知を図ります。 ●和泉市配偶者からの暴力対策連絡会議の実施	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和4年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議） 開催日：令和4年2月3日（担当：和泉市） 開催日：令和4年10月4日開催 （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状報告について ③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について ・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止研修会を開催。 テーマ：「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 開催日：令和4年12月8日 講師：坂本 未希さん（特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク） 参加人数：20人	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和5年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議） 開催日：令和5年2月6日（火）（担当：和泉市） 開催日：令和5年10月3日（火）開催 （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報保護法防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組について ・大阪府女性相談センター・大阪府和泉警察署・大阪府立女性自立支援センター・大阪府和泉保健所・和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、和泉市DV防止対策研修会を開催。 テーマ：「DV・性暴力の現状と課題について」 開催日：令和5年12月6日（水） 講師：国安 澄江さん（ワイメンズセンター大阪代表） 参加人数：27人	2	2	引き続き、連携強化及び職員の意識向上に努める。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもの状態等、様ざまな機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診察事業、母子健康相談事業	【年間実績】 ○要保護児童対策地域協議会代表者会議【1回】 ○要保護児童対策地域協議会実務者会議【20回】 内訳：実務検討会議【12回】 進行管理会議【8回】 ○個別事例検討会議【98回】	【年間実績】 ○要保護児童対策地域協議会代表者会議【1回】 ○要保護児童対策地域協議会実務者会議【20回】 内訳：実務検討会議【12回】 進行管理会議【8回】 ○個別事例検討会議【74回】	3	2	市民や学校等からの児童虐待相談等に対応するため、児童福祉法に規定されている要保護児童対策地域協議会（関係機関による支援のネットワーク）を設置、虐待相談等に適宜対応するとともに、調整機関として構成機関の代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議等を開催、要保護児童等に対し適切な支援を実施する。	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(2) 安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもの状態等、様々な機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診察事業、母子健康相談事業	・市の担当課である家庭児童相談室(子育て支援室)が主催する研修会を学校に周知し、参加を促した。 ・要保護児童対策地域協議会において、対象となる家庭・児童をモニタリングしながら、必要な支援や対策を講じた。	・市の担当課である家庭児童相談室(子育て支援室)が主催する研修会を学校に周知し、参加を促した。 ・要保護児童対策地域協議会において、対象となる家庭・児童をモニタリングしながら、必要な支援や対策を講じた。	1	1	・社会福祉士、チャーフスクールソーシャルワーカー及びスクールソーシャルワーカーが要保護児童対策地域協議会の進行管理会議及び実務者会議に参加し、支援が必要な家庭の情報を掴み、モニタリングを行い、支援や対策を講じる。また、DVの早期発見に必要な知識や情報を教職員に浸透させるために、家庭児童相談室(子育て支援室)が主催する研修会を学校に周知し、参加を促す。	学校教育室
(2) 安心して相談できる体制の充実	12	健診や育児相談、保育所・幼稚園・学校等における子どもの状態等、様々な機会を通してDVの早期発見に努めます。 ●要保護児童対策地域協議会 ●母子健診診察事業、母子健康相談事業	乳幼児健康診査や妊娠届出書時、訪問や相談等で、情報提供や他機関を紹介するなど、相談窓口につないでいる。 相談数 延25人	乳幼児健康診査や妊娠届出書時、訪問や相談等で、情報提供や他機関を紹介するなど、相談窓口につないでいる。 相談数 延16人	3	2	DVについての知識、理解を深め、相談時に適切に対応できるよう努める。 また、必要時は関係機関と連携を図り対応する。	健康づくり推進室
(2) 安心して相談できる体制の充実	13	外国語によるDV相談情報の提供とともに、在住外国人の被害者に応じた相談体制の整備を検討します。	DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。 大阪府女性相談センター外国人専用電話については、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に記載をし、関係各課(室)にも周知を行い、関係各課(室)窓口等で相談があった場合でも対応できるよう、情報共有をおこなった。	DV被害者が外国人の場合、大阪府女性相談センター外国人専用電話を案内し、ニーズに応じてつなぐ。 大阪府女性相談センター外国人専用電話については、毎年、配布している男女共同参画カレンダーと「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」に記載をし、関係各課(室)にも周知を行い、関係各課(室)窓口等で相談があった場合でも対応できるよう、情報共有をおこなった。	3	2	庁内連携を図り、スムーズに対応できるよう情報収集を行い、情報共有に努める。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(2)安心して相談できる体制の充実	14	男性からのDV被害の相談に対するため、先進事例等を参考に相談体制を検討します。 ●男性の相談窓口の検討	人権・男女参画室に配置している女性相談員のDV相談においては、令和4年度は男性からの相談件数は2件だった。相談があった時は、傾聴したうえで、相談者のニーズに応じた相談窓口等情報提供を行うが、引き続き、男性からの相談件数、内容等を把握し、必要性については、引き続き今後の相談件数の推移や先進事例等を参考にしながら検討する。 ・大阪府が実施する「男性のための電話相談」について、市ホームページ、モアいずみ通信（毎月）に記載し、周知を行った。	人権・男女参画室に配置している女性相談員のDV相談においては、令和5年度は、男性からの相談件数は0件。相談があった時は、傾聴したうえで、相談者のニーズに応じた相談窓口等情報提供を行う。引き続き、男性からの相談件数、内容等を把握し、必要性については、引き続き今後の相談件数の推移や先進事例等を参考にしながら検討する。 ・大阪府が実施する「男性のための電話相談」について、市ホームページ、モアいずみ通信（毎月）に記載し、周知を行った。	3	2	市ホームページ及びモアいずみ通信に「大阪府が実施する男性相談」について掲載し、周知を行うとともに、市の男性相談窓口について調査・研究していく。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	15	加害者を対象とした国・大阪府等の取組に関する情報収集に努めます。	国や大阪府等が行っている加害者への取組に関する情報収集に努めた。	国や大阪府等が行っている加害者への取組に関する情報収集に努めた。	3	2	国が実施した調査研究報告書の内容も踏まえ、加害者を対照とした取組に関する課題等について、引き続き、情報収集及び調査・研究に努める。	人権・男女参画室
(2)安心して相談できる体制の充実	16	緊急に被害者の保護が必要となった場合、安全で安心して被害者女性相談センターや子ども家庭相談センター、警察等の関係機関と連携しながら、必要に応じて同行支援を行い、一時保護につなぎます。 ●一時保護	緊急に被害者の保護が必要となった場合、安全で安心して保護を受けられるよう、関係機関と連携しながら一時保護を行った。	緊急に被害者の保護が必要となった場合、安全で安心して保護を受けられるよう、関係機関と連携しながら一時保護を行った。一時保護件数：1件	3	2	引き続き、被害者の話を傾聴し、ニーズを把握するとともに、関係機関と連携してニーズに応じた適切な支援や一時保護につなぎます。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	17	夜間・休日の一時的保護の対応については、大阪府や警察との連携を強化します。 ●夜間・休日の一時的保護の対応	・緊急を要する場合において、夜間・休日の一時的保護の対応については、大阪府や警察と連携し対応するため、毎年和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を開催し、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和4年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議）」令和5年2月3日開催 （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ④個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて	・緊急を要する場合において、夜間・休日の一時的保護の対応については、大阪府や警察と連携し対応するため、毎年和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議を開催し、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議（代表者会議）」令和6年2月6日（火）開催 （内容） ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて ・大阪府女性相談センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪府和泉保健所	3	2	情報共有・共通認識を図り、庁内連携し、DV被害者のニーズにあわせ支援していく。	人権・男女参画室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	18	ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。	DV等被害者が就労支援相談等に来た場合、ハローワーク等の関係機関と連携し支援を行うことを課内で再確認した。 DV被害者の就労支援相談0件	DV等被害者が就労支援相談等に来た場合、ハローワーク等の関係機関と連携し支援を行うことを課内で再確認した。 DV被害者の就労支援相談0件	3	2	DV被害者が就労支援相談に来た場合、より安全で安心した就職活動を行うための就労支援を、ハローワーク等の関係機関と連携し実施する。	くらしサポート課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	18	ハローワーク等と連携し、就労支援を行います。	DV被害者のハローワーク等と連携した就労支援相談：0件	・DV被害者のハローワーク等と連携した就労支援相談：0件	3	2	・DV被害者については、ハローワーク等と連携して就労支援を行います。	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業(チャイルドライン)	●児童虐待に係わるケースについては、こども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行った。	●児童虐待に係わるケースについては、こども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行った。	3	2	●児童虐待に係わるケースについては、こども政策担当課と連携し関係機関と連携をとりながら支援を行います。	子育て支援室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業(チャイルドライン)	子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数805件	子育て支援室こども政策担当に社会福祉士、公認心理師等の専門資格を有する家庭児童相談員を配置し、乳幼児から18歳までの子育てや家庭内の問題(育児や学校に関する悩み、児童虐待等)について相談に対応もしくは適切な窓口を紹介した。相談件数762件	3	2	児童の保護者よりDVIに関する相談を受理した場合は、児童の面前におけるDVが児童に対しての心理的虐待にあたることについて説明したうえで、人権・男女参画室と連携しながら以降の相談に対応または支援を継続する。	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	19	DVと児童虐待の関係について啓発するとともに、児童虐待防止のための相談や支援を行います。 ●母子・父子自立支援員による相談業務及び関係機関との連携 ●子育てなんでも相談センター ●子ども電話相談事業(チャイルドライン)	いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・第3土曜日(午後4時～午後6時30分)で年間60回実施し、2,174件の電話相談があった。 ・チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業を行った。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(10回)を実施し新規受け手ボランティアを5名確保するとともに、継続受け手ボランティアのスキルアップを図ることができた。	いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・第3土曜日(午後4時～午後6時30分)で年間60回実施し、2,220件の電話相談があった。 ・チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業を行った。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(10回)を実施し新規受け手ボランティアを5名確保するとともに、継続受け手ボランティアのスキルアップを図ることができた。	3	2	いずみこどもAID(ボランティア団体)による電話相談開設日は、毎週水曜日(午後4時～午後8時30分)・土曜日(概ね月に一度、午後4時～午後6時30分)で年間60回実施予定。 ・啓発活動として、チャイルドラインカード、チラシを和泉市内小・中学校の児童・生徒全員に配布、各公共施設等に設置するとともに、ポスターを各学校及び各公共施設に掲示し、18歳までの子どもに対する悩みの相談事業を行う。 ・電話相談の受け手ボランティア養成のため公開講演会(1回)・養成講座(10回)をいずみこどもAID(ボランティア団体)と共に企画・実施を行う。	青少年センター
(3)一時保護支援と自立支援の充実	20	被害者虐待防止法に基づき、関係機関等と連携して一時保護を行うなど、障がいのある被害者支援を行います。 ●一時保護等の虐待被害者支援	虐待通報に対して、事実確認から虐待者及び被虐待者への支援を行った。令和4年度の通報件数は、養護者虐待(DVを含む)18件、施設従事者虐待6件、使用者(雇用主)虐待1件となっている。必要に応じて事実確認を行い、虐待認定を行った後、虐待の事実無しと判断したケースも、見守りやサービス導入をする等の支援をしている。	虐待通報に対して、事実確認から虐待者及び被虐待者への支援を行った。令和5年度の通報件数は、養護者虐待(DVを含む)31件、施設従事者虐待9件、使用者(雇用主)虐待1件となっている。必要に応じて事実確認を行い、虐待認定を行った後、虐待の事実無しと判断したケースも、見守りやサービス導入をする等の支援をしている。	3	2	今後とも同様の取組みを進める。	障がい福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業 ●地域包括福祉センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため施設にて面会制限が行われているため、活動できなかった	令和5年7月より市内介護サービス事業所へ介護相談員を月に1回派遣し、利用者の不安や不満等の相談を受け、必要に応じ、事業所との調整を行った。	3	2	令和6年5月より市内介護サービス事業所へ介護相談員を月に1回派遣予定である。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業 ●地域包括福祉センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	地域包括支援センターと協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行った。 令和4年度高齢者虐待新規相談件数48件(うち夫より10件、妻より2件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件(うち夫より11件、妻より3件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ピオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	2	2	地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待有無の事実確認を行い、一時保護等高齢者虐待に対して必要な支援を実施する。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業 ●地域包括福祉センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	地域包括支援センターと協働して支援が必要な高齢者に対してニーズに応じてサービスの提供やサービスにつなげる支援を行った。 令和4年8月22日 高齢者虐待防止事務者会議開催。 内容: 令和4年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関: 和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター 令和3年度高齢者虐待新規相談件数: 48件(うち夫より10件、妻より2件)	令和5年8月31日 高齢者虐待防止事務者会議開催。 内容: 令和5年度高齢者虐待対応報告及び事例検討 出席機関: 和泉警察、和泉保健所、和泉市社会福祉協議会、障がい福祉課、生活福祉課、人権・男女参画室、地域包括支援センター	2	2	高齢者虐待が発生し、緊急性が高い場合において、老人福祉施設や生活支援ハウス等により一時保護などの必要な支援を行う。	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	21	高齢者虐待防止法に基づき、関係機関等として連携して一時保護を行うなど、被害者支援を行います。 ●介護相談員派遣事業 ●地域包括視線センターの運営 ●高齢者権利擁護推進事業 ●緊急一時保護に関する業務	高齢者虐待事案に関して、緊急性の高い事案に関し、被害者の立場に立って、保健所や必要に応じて関係機関と連携し、再発防止に向けて支援を行った。 令和4年度高齢者虐待新規相談件数48件(うち夫より10件、妻より2件) うち事実確認後虐待認定件数26件(うち夫より10件)	地域包括支援センターの日々の業務の中で、総合相談業務を行っており、高齢者のさまざまな困難を抱えるDV被害者のニーズに応じた相談を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件(うち夫より11件、妻より3件) ①和泉市社会福祉協議会 ②ビオラ和泉 ③光明荘 ④貴生会	2	2	地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待有無の事実確認を行い、一時保護等高齢者虐待に対処して必要な支援を実施する。	高齢介護室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止対策研修会を開催。 テーマ:「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 開催日:令和4年12月8日 講師:坂本 未希さん(特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク) 参加人数:20人 「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」の更新及び周知。 平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、連携を強化、情報共有・共通認識を図った。	和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止対策研修会を開催。 テーマ:「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 開催日:令和5年12月6日(水) 講師:国安 澄江さん(ウィメンズセンター大阪代表) 参加人数:27人 「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」の更新及び周知。 平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、連携を強化、情報共有・共通認識を図った。	3	2	情報共有・共通認識を図り、庁内連携し、DV被害者のニーズにあわせて支援していく。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	・住民基本台帳事務におけるDV支援措置担当者3名及び責任者1名を設置し、情報を共有しながら支援の申出を受け、他市からの申出通知の対応を行った。 ・和泉市ドメスティック・バイオレンス、ストーリー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。 ・総務管理室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。 ・令和5年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付111件うち女性102名・男性9名、他市受付を含めると249件のうち女性219名・男性30名となっている。 併せて支援を求める者を含めると総数528名うち女性373名・男性155名となっている。	・住民基本台帳事務におけるDV支援措置担当者3名及び責任者1名を設置し、情報を共有しながら支援の申出を受け、他市からの申出通知の対応を行った。 ・和泉市ドメスティック・バイオレンス、ストーリー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。 ・総務管理室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。 ・令和6年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付132件うち女性114名・男性18名、他市受付を含めると279件のうち女性240名・男性39名となっている。 併せて支援を求める者を含めると総数594名うち女性415名・男性179名となっている。	1	2	①DV等被害者支援担当者及び責任者の配置と相互の連携 ②対応マニュアルの運用 ③庁内各課と情報提供による連携	市民室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、市民室からの通知等により各システムに入力し、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応を行い、個人情報漏れないよう配慮できた。	児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、市民室からの通知等により各システムに入力し、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応を行い、個人情報漏れないよう配慮できた。	3	2	児童扶養手当・児童手当・ひとり親家庭医療・こども医療については、室内での情報を共有することにより、DV被害者の立場に立った対応をし、個人情報漏れないように配慮する。	子育て支援室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小中学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	生活困窮者が経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、自立支援計画を策定し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。また、市民相談においても法律相談によりDV相談に対応を行った。 相談件数845件(男406件、女421件、不明18件)のうち、DV等相談27件 自立支援計画策定件数160件のうち、DV等相談の自立支援計画策定件数10件(※DV等は、DVと虐待とが合わせて算出されています。) 法律相談695件(内 男281件 女414件)。DV相談件数は不明。	生活困窮者が経済的及び社会的困窮状態から早期に脱却することを実現するため、自立支援計画を策定し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。また、市民相談においても法律相談によりDV相談に対応を行った。 相談件数757件(男387件、女365件、不明5件)のうち、DV等相談30件 自立支援計画策定件数157件のうち、DV等相談の自立支援計画策定件数6件 (※DV等は、DVと虐待とが合わせて算出されています。) 法律相談692件(内 男252件 女440件)。DV相談件数は不明。	3	2	今後も継続して支援の充実を図る。市内9ヶ所(直営1ヶ所、委託8ヶ所)にある自立相談支援機関において、生活困窮者の相談支援を行うなかでDVが見受けられる事案については、相談窓口の案内及び所管庁への連絡等、連携して対応していく。	くらしサポート課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小中学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	高齢者虐待事案に関して、緊急性の高い事案に関し、被害者の立場に立って、保健所や必要に応じて関係機関と連携し、再発防止に向けて支援を行った。 令和4年度高齢者虐待新規相談件数48件(うち夫より10件、妻より2件) うち事実確認後虐待認定件数26件(うち夫より10件)	高齢者虐待事案に関して、緊急性の高い事案に関し、被害者の立場に立って、保健所や必要に応じて関係機関と連携し、再発防止に向けて支援を行った。 令和5年度高齢者虐待新規相談件数37件(うち夫より11件、妻より3件) うち事実確認後虐待認定件数17件(うち夫より5件)	2	2	地域包括支援センターと連携し、高齢者虐待有無の事実確認を行い、一時保護等高齢者虐待に対して必要な支援を実施する。	高齢介護室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室など、公的相談機関への相談を経て、安全性が確保されているか確認してから転校手続きを行った。 ・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報情報漏洩防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底した。 また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導した。	・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室、人権男女参画室など、公的相談機関への相談を経て、安全性が確保されているか確認してから転校手続きを行った。 ・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報情報漏洩防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底した。 また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導した。	3	2	・DV被害者から転校の相談があった場合は、実家や親せきを頼っての避難は被害者から見つけられやすいため、すぐに転校の可否の判断をせず、まず被害者が警察や、子ども家庭センター、子育て支援室、人権男女参画室など、公的相談機関等への相談を経て、安全性が確保されている所に避難できているか確認してから転校手続きを行う。 ・DV被害者とその子どもに関する情報については、個人情報情報漏洩防止マニュアルに則り、被害者等の生命を最優先に考え、管理を徹底する。 また、学校に対しても、外部からの照会に対して細心の注意を払って対応するよう指導する。	学校教育室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	22	一時保護や住民票の写し等の交付を制限する手続き等、市役所等の窓口対応は、DV被害者の立場に立って行います。 ●職員研修及び対応マニュアルの整備 ●窓口業務における情報の共有 ●くらしサポートセンターにおける相談業務 ●高齢者権利擁護推進事業 ●小学校児童就学事業、中学校生徒就学事業 ●生活保護等事業	生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組むことができた。 また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業の推進ができた。	生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組んだ。 また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業を推進した。	2	2	生活保護受給者についてDV等の相談があれば、担当ケースワーカー・責任者を含めた職員全体として庁内外の関係機関と連携を図り、問題解決に取り組む。 また、男女共同参画担当が主催している研修会や会議に参加し、得た知識を活用して事業を推進する。	生活福祉課

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1 進んだ 2 やや進んだ 3 現状維持 4 進まなかった	今後の方向性 1 強化・充実 2 継続 3 改善・見直し 4 縮小 5 廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と自立支援の充実	23	市民室以外の窓口業務においても、DV被害者の個人情報加害者に知られないよう情報管理の徹底に努めます。 ●DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用	・個人情報の漏洩防止に関するマニュアルについて、令和4年4月に庁内各部署に対し通知し、全庁的に周知・徹底を図った。 ・令和4年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議において、関係部署及び関係機関と個人情報の漏洩防止マニュアルの内容の共有を行った。 ・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルについて、関係部署から意見を聴取した。	・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルについて、関係部署から意見を聴取し、改正を行うとともに全庁に周知を行った。 ・令和5年度和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議において、関係部署及び関係機関と個人情報の漏洩防止マニュアルの内容の共有を行った。	3	3	・個人情報の漏洩防止に関するマニュアル(DV・ストーカー・虐待被害者等に係る個人情報保護)を策定している。全庁に周知し、マニュアルの適正な運用による漏洩防止対策を徹底するよう指導する。 ・関係部署から聴取した意見を基に、必要に応じて総務管財室で策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルの内容の更新を行う。	総務管財室
(3)一時保護支援と自立支援の充実	23	市民室以外の窓口業務においても、DV被害者の個人情報加害者に知られないよう情報管理の徹底に努めます。 ●DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用	・WizLIFEにてDV支援措置申出者に対して警告サインが表示されるようにしている。各課の独自の電算システムがある場合等、希望のあった各課においては、追加・修正の情報提供を随時行い、そこにDV被害者の情報を反映してもらい各課内の周知を図った。 ・和泉市ドメスティック・バイオレンス、ストーカー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルと共に運用基準としていく。 ・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。 ・令和5年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付111件うち女性102名・男性9名、他市受付を含めると249件のうち女性219名・男性30名となっている。 併せて支援を求める者を含めると総数528名うち女性373名・男性155名となっている。	・WizLIFEにてDV支援措置申出者に対して警告サインが表示されるようにしている。各課の独自の電算システムがある場合等、希望のあった各課においては、追加・修正の情報提供を随時行い、そこにDV被害者の情報を反映してもらい各課内の周知を図った。 ・和泉市ドメスティック・バイオレンス、ストーカー行為等及び児童虐待等の被害者支援に関する住民基本台帳事務を正確に行うことができるよう、対応マニュアルに基づき運用した。総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルと共に運用基準としていく。 ・総務管財室が策定している個人情報の漏洩防止に関するマニュアルに基づき、庁内連携を図るため、「DV支援措置の庁内連絡担当者会議」を開催した。 ・令和6年3月末現在、DV支援措置申出者数は和泉市受付132件うち女性114名・男性18名、他市受付を含めると279件のうち女性240名・男性39名となっている。 併せて支援を求める者を含めると総数594名うち女性415名・男性179名となっている。	1	2	①DV・ストーカー・虐待被害者の個人情報保護全庁マニュアルの適正な運用 ②DV等被害者支援担当者及び責任者の設置と相互の連携 ③総務省通知を踏まえた対応マニュアルの整備 ④庁内各課と情報提供による連携 ⑤中間サマーパにおける不開示フラグの管理徹底	市民室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(3)一時保護支援と目立支援の充実	24	被害者の精神的負担を軽減するため、庁内のどの窓口でも共通するよう、相談内容等を記入する「共通相談シート」の作成や被害者の安全確保の観点から庁内の窓口連携によるワンストップサービスを推進します。 ●ワンストップサービスを推進	・平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。 「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和4年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(代表者会議)」令和5年2月3日開催 (内容) ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報保護防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて	・平成27年度に作成した「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報にデータ更新を行い、関係担当課(室)相談窓口において相談者に対し、適切な対応ができるよう職員に周知するとともに、支援のしくみについて引き継ぎ、認識の統一を図った。 「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(代表者会議)」令和6年2月6日(火)開催 (内容) ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報保護防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪府和泉警察署 ・大阪府和泉保健所	2	2	引き続き、関係課(室)の担当職員等の意識向上に努める。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	25	「和泉市配偶者からの暴力対策連絡会議」を開催し、市内関係各課で迅速な対応を図ります。また、相談に携わる職員に対し、配偶者暴力防止法等関連法令や関連施設の情報提供、対人援助技術の習得や関係機関の交流等の研修を行い、資質の向上を図ります。 ●「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」の開催及び職員研修	「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 ●令和4年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」令和5年2月3日開催 (内容) ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて ●担当者レベルの連携の更なる強化を図るため「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者会議」を開催した。 (開催日)令和4年10月4(火) (内容) ①和泉市におけるDV相談の件数と傾向 ②関係機関の対応と連携に関する意見交換 ●和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止研修会を開催。 テーマ:「DV被害者にとって必要なトータル支援とは」 開催日:令和4年12月8日(木) 講師:坂本 未希さん(特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク) 参加人数:20人	「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議」を通して、関係担当課及び関係機関との連携の強化を図った。 ●令和5年度「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議(代表者会議)」令和6年2月6日(火)開催 (内容) ①和泉市等の現状について ②和泉市関係各課のDV被害者支援の現状について ③個人情報漏洩防止に関するマニュアルについて ④大阪府のDV被害者支援の取組みについて ・大阪府和泉警察署・大阪府性相談センター ・大阪府立女性自立支援センター ・大阪保健所 ●担当者レベルの連携の更なる強化を図るため「和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者会議」を開催した。 (開催日)令和5年10月3(火) (内容) ①配偶者からの暴力相談状況について ②各支援センターと担当部署との連携に関する意見交換 ●和泉市配偶者等からの暴力対策連絡会議担当者、その他、市民窓口対応に携わる職員等対象に、DV防止対策研修会を開催。 テーマ:「DV・性暴力の現状とについて」 開催日:令和5年12月6日(水) 講師:国安 澄江さん(ウィメンズセンター大阪代表) 参加人数:27人	2	2	引き続き、関係課(室)の担当職員等の意識向上に努める。	人権・男女参画室

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	26	迅速かつ適切に対応するため、業務上のDV対応マニュアルを作成します。 ●DV対応マニュアルの作成	平成27年度に作成した、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報を収集し、データを更新を行い関係部署に配布を行った。	平成27年度に作成した、「配偶者等からの暴力被害者支援対応マニュアル」について、最新の情報を収集し、データの更新を行い関係部署に配布を行った。	1	2	引き続き、関係課(室)の担当職員等の意識向上に努める。	人権・男女参画室
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	27	救急業務遂行中、傷病者の症状にDVの可能性が疑われた場合において、被害者と調整のうえ、関係機関への通報等を行います。 ●救急業務事業	活動中の事案において、身体的特徴だけを観察するのではなく、傷病者の社会的背景も考慮して隊全体で統一した認識のもと活動を行った。	活動中の事案において、身体的特徴だけを観察するのではなく、傷病者の社会的背景も考慮して隊全体で統一した認識のもと活動を行った。	3	2	救急業務遂行中、傷病者の症状にDVの可能性が疑われた場合において、被害者と調整のうえ、関係機関への通報等を行います。	消防警防課

施策の方向	事業番号	事業	令和4年度実績	令和5年度実績	施策の進捗度 1.進んだ 2.やや進んだ 3.現状維持 4.進まなかった	今後の方向性 1.強化・充実 2.継続 3.改善・見直し 4.縮小 5.廃止	令和6年度事業予定内容	担当課
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	28	大阪府と府内DVに関わる機関や市町村で構成する「市町村DV相談担当者ブロック別連絡会」を通じて、情報収集に努めるとともに、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図ります。 ●「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・研修会」の実施 ●関係各課との連携	令和4年度「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」(ブロック3) 令和4年11月2日(水)14:00～16:00 (案件) (1)人権研修の案内 (2)各市町村・センターにおける女性のための相談 及びDV相談の基本情報の共有 (3)構成事例を使った事例検討 ・各市町村から対応策の発表 ・SVからのスーパードバイズ (4)事務連絡 (DV被害者支援策について)(家庭支援課)、他 令和4年度 大阪府内市町村相談員等研修会 (府内関係機関動画配信)	令和5年度「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」(ブロック7) 令和5年11月8日(水)14:00～16:00 (案件) (1)人権研修のご案内 (2)大阪府福祉部子ども家庭局家庭支援課「DV被害者支援策について」 (3)各市町村・センターにおける女性のための相談 及びDV相談の基本情報の共有 (4)各市町村の相談対応および庁内連携における課題、工夫、好事例、等について (5)構成事例を使った事例検討 ・各市町村での対応策 ・SVからのスーパードバイズ (6)事務連絡 1月配信:「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会」総括講座、他	3	2	事例検討会を通じて意見交換を行い、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図り、相談業務の充実を図る。	人権・男女参画室
(4)関係機関との連携・協力体制の強化	28	大阪府と府内DVに関わる機関や市町村で構成する「市町村DV相談担当者ブロック別連絡会」を通じて、情報収集に努めるとともに、大阪府や近隣の市町村との連携強化を図ります。 ●「大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・研修会」の実施 ●関係各課との連携	被害者の転入、転出時に関係各課と連携し、他市と情報の共有を行い、相談業務に取り組んだ。	被害者の転入、転出時に関係各課と連携し、他市と情報の共有を行い、相談業務に取り組んだ。	3	2	被害者の転入、転出時に関係機関と連携し、情報の共有を行い、相談業務に取り組みます。	子育て支援室